



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ BS)
 短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

事務局記入欄
 現職教員特別参加制度:

記入日: 平成18年1月3日

調査者名: 田代 征児

要請番号 (JL 308 - 06 - 0 - 02)		○ JV⇔SV振替可	
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間
ベリーズ	職種 村落開発普及員 (コード 153)	○ 新規 ● 交替 2 代目	派遣希望時期
	指導科目		JOCV
	(現地公用語 [英 語]) community development		SV/短期等
大分類: 農林水産	分野: 貧困削減	プログラム名: 起業家育成	
中・小分類: 農業一般	課題: 産業振興		
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 経済開発省 (現地公用語) Ministry of Economic Development		
	2) 配属先名 (日本語) トレド開発団体 (現地公用語) Toledo Development Corporation(TDC)		
	3) 配属先所在地 首都(ベルモパン)から 南 方向 250 Km プンタ・ゴルダ 主要都市(ベリーズシティ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 6 時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同配属先はトレド地域の開発を促進するために設立された政府機関で、若者を対象に技術移転のためのワークショップや地域特産物のマーケティングなどをおこなっている。年間予算は約900万円。オランダからのボランティア(インターン)を受け入れている。		
	5) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 現在派遣中の隊員は、マヤ民族の女性組織であるクラフトセンターのマーケティングを活動の中心としてしている。このセンターは内外からの観光客をターゲットにした民芸品を製造、販売することによって、女性の経済的自立を目的としている。現在は販売促進のために広報宣伝活動を展開してきており、今後販売地域の拡大、商品の多様化、品質の向上が求められている。地域の女性組織を統括し、ジェンダーに配慮しながら、ワークショップや講習会などを開いて女性の経済的自立や現金収入のためのコーディネートを行うことを理由に要請されている。		
要請概要	2) 期待される具体的業務内容 ・マヤ民族の村を訪問してワークショップを開催しながら民芸品の品質向上を目指す ・パンフレットの作成や地域でのイベントを開催し広報活動を実施する ・販売地域の拡大を目的とした、観光関連施設への民芸品陳列のための営業活動		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 パソコン、デジタルカメラ		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 経理スタッフ1名(20代、女性) プロジェクト担当官(30代、男性) オランダ人ボランティア2名		6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル:) ○ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力
	資格条件 条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 理由:		
概況	気候(熱帯) 気温(28 °C位)	電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV BS)

短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄

現職教員特別参加制度:

記入日: 平成17年7月5日

調査者名: 岡村優子

要請番号 (JL 310 - 05 - 1 - 36)		○ JV⇔SV振替可		
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	
ボリビア	職種 村落開発普及員 (コード 153)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	
	指導科目			派遣希望時期
	(現地公用語[西 語]) Produccion Pesquera			JOCV SV/短期等
大分類: 農林水産	分野: 生産向上	1 18年度2次隊		
中・小分類: 水産	課題: 生計維持	2 18年度3次隊		
		3 19年度1次隊		
プログラム名: 生計維持				
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 農牧省 (現地公用語) Ministerio de Asuntos Campesinos y Agropecuarios			
	2) 配属先名 (日本語) ボリビア水産開発研究センター (現地公用語) Centro de Investigacion y Desarrollo Acuicola Boliviano (CIDAB)			
	3) 配属先所在地 首都(ラパス)から 西 方向 114 Km ラパス県サン・パブロ・デ・ティキー 主要都市(ラパス)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2 時間)			
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1991年にティティカカ湖畔にニジマス養殖技術発展及び普及を目的に設立された。設立当初よりJICAの援助(無償、プロ技、協力隊、SV)を受け、日本で研修を受けたスタッフも少なくない。年間予算約9万ドル。			
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ボリビアの自然環境に合った養殖技術が確立され、その技術をティティカカ湖周辺住民に普及するための活動を充実させることが現在求められている。住民の多くは貧困層であり、技術改良のための資金調達も困難な生活レベルにある。このような困難な状況の中で、湯黄色技術普及活動を充実させ、住民の所得向上につなげるために、配属先は協力隊員の支援(養殖隊員及び村落開発普及員各1名)を求めている。			
	2) 期待される具体的業務内容 1) 普及活動企画運営業務を配属先スタッフと共に担当する。 2) 普及活動の現場では、進行役を担当する。 基本的に、ティティカカ湖畔のセンターでの勤務が中心になるが、ラパス市内の本部での業務も定期的が発生する。			
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 宿泊施設、事務所、研究室、ボート、資材、ピックアップ車			
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 農業技師、化学技師(日本での研修経験あり)		6) 業務で使用する言語 ● 西 語 (レベル: B) ○ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力	
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 理由: 配属先スタッフの多くが大卒のため			
概況	気候(高地寒冷) 気温(0~18 °C位)	電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	
	電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input checked="" type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)			



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV 日S)
 短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄

現職教員特別参加制度:

記入日: 平成17年7月10日

調査者名: 中野 敦彦

要請番号(JL 310 - 05- 1 - 46)		<input type="radio"/> JV⇄SV振替可		
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	
ボリビア	職種 村落開発普及員 (コード 153)	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	
	指導科目			派遣希望時期
	(現地公用語[西 語]) Desarrollo de la Comunidad Rural			<input type="radio"/> JOCV <input type="radio"/> SV/短期等
大分類: 農林水産	分野: 人間の安全保障	プログラム名: 貧困地域飲料水供給プログラム		
中・小分類: 農業一般	課題: 安全かつ持続的な飲料水供給			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 公共事業省 (現地公用語) Ministerio de Servicios y Obras Publicas			
	2) 配属先名 (日本語) ポトシ県基礎サービス課 (現地公用語) Unidad de Agua, Saneamiento Basico y Vivienda "UNASBVI" en Prefectura de Potosi			
	3) 配属先所在地 首都(ラパス)から 南 方向 500 Km ポトシ県ポトシ市 主要都市()までの交通手段及び所要時間(約 時間)			
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 県基礎サービス課(通称:UNASBVI)は、組織的には各県インフラ局の一部を構成するが、技術的には公共事業省基礎サービス次官室の下部組織と位置づけられており、「基礎サービスセクター戦略の県レベルでの実施」「セクター開発に資するプロジェクトの企画」「セクター規範・規則の県レベルにおける適用」などの役割を担っている。UNASBVI Potosiの年間予算はUS\$227,502。			
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同県基礎サービス局は無償資金協力プロジェクト「第3次地方地下水開発計画」の現地実施機関となっており、昨年度から5ヵ年計画により県内の村落で深井戸掘削を進めている。深井戸掘削後、持続的に井戸を利用し水の供給を行うためには、該当村落のコミュニティにおいて水管理委員会を設置し、料金徴収制度の確立など制度的な側面だけではなく、衛生な飲料水の必要性、また日常生活における衛生習慣の改善といった住民に対するソフト面での協力も必要であり、同県基礎サービス局では社会開発担当職員により井戸掘削村落で講習が実施されている。この住民に対する委員会の設置指導、衛生習慣の改善指導において、技術的な支援、また同局と連携し同業務が実施できる隊員の要請に至った。			
	2) 期待される具体的業務内容 ・県基礎サービス局と連携し、井戸掘削コミュニティにおいて社会調査を実施する。 ・同局と連携のもと、当該コミュニティの住民組織化促進指導、支援。 ・同局と連携のもと、当該コミュニティの住民に対する衛生教育、啓蒙活動の実施。 ・同局と連携のもと、持続的な水利用に関する指導・助言。同局が講習を行った後の村落のフォロー。 ・活動拠点は県基礎サービス局であるが、講習実施村落への巡回、また数日間の泊り込みによる活動がある。 ・上述の業務内容は2005年7月時点において想定されるものであり、派遣時点では若干の状況変化もあり得る。このため、ボランティア精神を発揮して、同分野のあらゆる課題について状況に応じた活動が求められる。			
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし。村落住民への衛生指導等のための講習テキストは県基礎サービス局にあり。			
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 局長: 40歳台、大卒、日本での研修参加経験あり 職員: 30~40歳代、社会学・女性(C/P)、技術者等数名		6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 西 語 (レベル: B) <input type="radio"/> 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力	
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 基礎衛生分野の知識 理由: 住民に水に関わる基礎衛生の指導を行うため。			
概況	気候(高山気候) 気温(-5~20 ℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV BS)
 短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: <input checked="" type="checkbox"/>
--------	---

記入日: 平成17年12月13日

調査者名: カロス・オモヤ 山本

要請番号 (JL 310 - 06 - 0 - 07)		<input type="radio"/> JV⇄SV振替可				
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
ボリビア	職種 村落開発普及員 (コード 153)	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 1 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV		
	指導科目			1	18年度2次隊	年 月 日から
	(現地公用語 [西 語])			2	18年度3次隊	
Desarrollo de la Comunidad Rural	3	19年度1次隊				
大分類: 農林水産	分野: 社会開発	プログラム名: 先住民貧困層の生計維持				
中・小分類: 農業一般	課題: 生計維持					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) ヨタラ市役所 (現地公用語) Municipio de Yotara					
	2) 配属先名 (日本語) ベラ職業訓練センター (現地公用語) Centro de Formación Integral Rural "VERA"					
	3) 配属先所在地 首都 (ラパス) から 南東 方向 550 Km ヨタラ 主要都市 (スクレ) までの交通手段及び所要時間 (車 で約 30時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) チュキサカ県3村の青少年を対象に、中等教育課程に野菜、畜産、乳製品加工、木工、金属加工、縫製、コンピューター等の職業訓練を組み込み指導を行っている教会系NGO。ヨタラ村センターには120名収容可能な寮もあり、同センター卒業後はサンフランシスコ・ハビエル大学との提携による同大学への進学も可能。同時に各コミュニティで『村民の生活向上プロジェクト』を実施し、簡易井戸、有機肥料、改良かまど等の指導も行っている。年間予算					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同職業訓練センターはセンター内での職業訓練活動だけでなく、貧困地域を対象に『村民の生活向上プロジェクト』を実施している。これまでのところ、簡易井戸、有機肥料、改良かまど、有機駆虫剤、食品乾燥機、簡易ビニールハウス等の作り方、利用方法を紹介してきたが、限られた条件の中で村民の生活を向上させる為の更なるアイデアが必要とされている。また、巡回指導の効率的・効果的実施に加え、将来的に市役所等も巻き込み、実施エリアの拡大をめざすことが目標とされ、初代ボランティアの要請となった。					
	2) 期待される具体的業務内容 同センターのプロジェクト実施チームと協力し以下のことを行う。 ・『生活向上プロジェクト』のために、農業を切り口とした新しいアイデアを提案する。 ・巡回指導の効率的・効果的実施のため、プロジェクトの実施計画を立案することから協力する。 ・将来的に市役所を巻き込み、同プロジェクトのノウハウを利用しながら実施エリアの拡大を図るため、プロジェクトの計画・提案を関係機関に対し行い、実施に協力する。 ・その他、関連業務に関してボランティア精神を発揮し積極的に関与することが望ましい。また、状況変化等について柔軟に対応する必要がある。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル カウンターパート 農業科責任者 農業技術者 大卒 30代 同僚 農業技術者 3名 大卒 25歳~35歳		6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> スペイン 語 (レベル:) <input type="radio"/> 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力			
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 農業知識・経験保持者 理由: アドバイザーとして必要					
現地状況	気候 (高地温暖) 気温 (10~30 °C位)	電気 (<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)				
	電話 (<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)	水道 (<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)				



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV 日S)
 短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄 現職教員特別参加制度:

記入日: 平成17年12月22日

調査者名: 奥平 博明

要請番号 (JL 310 - 06 - 0 - 18)		<input type="radio"/> JV⇄SV振替可				
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
ボリビア	職種 村落開発普及員 (コード 153)	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV	SV/短期等	
	指導科目			1	18年度2次隊	年 月 から
	(現地公用語[西 語])			2	18年度3次隊	
Desarrollo de la Comunidad Rural	3	19年度1次隊				
大分類: 農林水産	分野: 生産力向上	プログラム名: 生産連鎖/地域開発				
中・小分類: 農業一般	課題: 生産連鎖開発、地方経済活性化					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 農牧省 (現地公用語) Ministerio de Asuntos Campesinos Y Agropecuarios					
	2) 配属先名 (日本語) アンゴストウーラ灌漑組合 (現地公用語) AUSNR (Asociacion de Usuarios del Sistema Nacional de Riego No1 La Angostura)					
	3) 配属先所在地 首都(ラパス)から 南東 方向 400 Km コチャバンバ市 主要都市(コチャバンバ)までの交通手段及び所要時間(で約 0 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) JICAの協力を伴う改修計画を進めているラ・アンゴストウーラ灌漑施設の利用者達で組織されている組合。年間予算約60千ドル。灌漑の運営、保守が組織の目的である。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) コチャバンバ市及びその郊外に位置するラ・アンゴストウーラ灌漑水路の改修計画がJICAの協力により進められている。灌漑水路改修の効果を最大化するために、配属先では、ごみの不法投棄、下水の違法接続など灌漑の機能に悪影響を及ぼす行為を防止する方策を検討している。住民に対する環境問題に関する啓蒙活動、住民と灌漑の共生をめざした活動の実施が具体化している。					
	2) 期待される具体的業務内容 以下の活動を配属先同僚及び県農牧局と協力して行う。 ・灌漑施設住民に対する環境教育(灌漑施設へのごみ投棄、家庭排水の垂れ流し) ・灌漑施設周辺の美化活動(住民の灌漑施設に対する親近感、愛着を醸成)					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし。但し、別要請の県農牧局と隣接しているため、協力を仰ぐことが可能。					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 大卒から技能者まで多様な構成、約10名。		6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> スペイン 語 (レベル: B) <input type="radio"/> 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力			
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・大卒 理由: 配属先幹部が大卒なため					
概況	気候(半乾燥高原気候)	気温(20 ℃位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV BS)

短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄

現職教員特別参加制度:

記入日: 平成17年12月22日

調査者名: 奥平 博明

要請番号 (JL 310 - 06 - 0 - 19)		○ JV⇔SV振替可		調査者名: 奥平 博明	
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
ボリビア	職種 村落開発普及員 (コード 153)	○新規 ●交替 2 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV	
	指導科目			1 18年度2次隊	年 月 から
	(現地公用語[西 語])			2 18年度3次隊	
Desarrollo de la Comunidad Rural	3 19年度1次隊				
大分類: 農林水産	分野: 社会開発	プログラム名: 先住民貧困層の生計維持			
中・小分類: 農業一般	課題: 生計維持				
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 大衆参加省 (現地公用語) Ministerio de Participacion Popural				
	2) 配属先名 (日本語) トラタ村役場 (現地公用語) Gobierno Municipal de Torata				
	3) 配属先所在地 首都(ラパス)から 南東 方向 400 Km コチャバンバ県トラタ村 主要都市(コチャバンバ市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) トラタ村はボリビア第3の都市コチャバンバ市の近郊に位置し、人口約5千人。第2の都市サンタクルスへ通じる旧幹線道路に面しているが、これといった産業もなく、海外、国内への出稼ぎが増えている。そのため、父親の留守を母親が預かるといった家庭が多い。スペイン語のほかに先住民族の言語であるケチュア語も話されている。				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 本年11月までトラタ村で活動していた村落開発普及員の貢献により、村内に3つの女性グループが発足した。今年に入り手工芸製作、料理教室などをテーマとすることで活動が活発になり、他都市への手芸品販売活動、村役場への資金援助陳情など、リーダーたちを中心として自主的に動けるようになってきた。しかしながら、手芸品の販売促進、売上金管理、材料費、工賃、価格の決定などについては、心もとないところが多い。また、村役場のサポートを強化させるために、女性グループと役場の間を調整できる人材が未だ必要な状況にある。				
	2) 期待される具体的業務内容 ・個々の女性グループの活動サポート ・女性グループ間の協力関係構築のための調整活動(合同イベントの開催など) ・村役場の中で、女性グループの代弁者として、認知度向上、役場の支援増大を図る。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし。				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 村役場の職員の構成は多様。活動の直接対象者となる女性たち(主婦)の年齢層も多様。			6) 業務で使用する言語 ● ス페인 語 (レベル: B) ○ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力	
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 理由: 村役場での活動に肩書きが有効				
概況	気候(半乾燥高原気候)	気温(15 ℃位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		
	電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ EIS)
 短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

事務局記入欄 現職教員特別参加制度: X

記入日: 平成17年12月22日

調査者名: 奥平 博明

要請番号 (JL 310 - 06 - 0 - 22)		○ JV⇔SV振替可		調査者名: 奥平 博明	
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
ボリビア	職種 村落開発普及員 (コード 153)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV	
	指導科目			1 18年度2次隊	年 月 から
	(現地公用語[西 語])			2 18年度3次隊	
Desarrollo de la Comunidad Rural	3 19年度1次隊				
大分類: 農林水産	分野: 生産力向上	プログラム名: 生産連鎖/地域開発			
中・小分類: 家畜衛生	課題: 生産連鎖開発、地方経済活性化				
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 農牧省 (現地公用語) Ministerio de Asuntos Campesinos y Agropecuarios				
	2) 配属先名 (日本語) 農業促進センター(CEPAC) (現地公用語) CEPAC (Centro de Promocion Agropecuaria Campesina)				
	3) 配属先所在地 首都(ラパス)から 東 方向 800 Km サンタクルス市 主要都市(サンタクルス市)までの交通手段及び所要時間(で約 0 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ボリビア第2の都市サンタクルス市近郊の農村地帯(イチロ郡など)を舞台に、農業を中心とした地域開発に取り組んでいるNGO。年間予算600千ドル。JICAとの関係も深く、本年はコーヒー栽培プロジェクトが実施された。				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同地域には、サンカルロス教会などの複数の観光スポットがあり、また外国人を含むトレッキングなどのエコツーリズムの観光客も訪れる。しかし、まだまだインフラは十分整備されておらず、地域経済発展の方策のひとつとして観光振興が有力な候補となっている。市町村など地方自治体と協力して、配属先は観光ビジネスの強化プロジェクトを実施する意向である。				
	2) 期待される具体的業務内容 配属先スタッフと協力して下記業務に取り組む。 ・観光地としてのポテンシャル検証 ・地域全体の観光振興戦略の策定 ・市町村の観光戦略策定 ・上記戦略の実行				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コンピューター、巡回用車両				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 20代から30代のスタッフ2名。		6) 業務で使用する言語 ● スペイン 語(レベル:) ○ 語(レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 理由: 同僚が大卒				
概地域	気候(亜熱帯湿潤気候) 気温(25 °C位)		電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ BS)
 短期 (○ JVA ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: <input checked="" type="checkbox"/>
--------	---

記入日: 平成18年1月4日

調査者名: 佐野雄一

要請番号 (JL 322 - 06 - 0 - 08)		○ JV⇔SV振替可			
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
コスタリカ	職種 村落開発普及員 (コード 153)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV	
	指導科目			1 18年度2次隊	年 月 から
	(現地公用語[西 語])			2 18年度3次隊	
Desarrollo de la Comunidad Rural	3 19年度1次隊				
大分類: 農林水産	分野: 環境保全	プログラム名: 天然資源の管理			
中・小分類: 農業一般	課題: 環境保全技術の向上				
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 農村エコツーリズム協会 (現地公用語) Asociación Agroecoturismo de la Argentina Pocora				
	2) 配属先名 (日本語) エコツーリズム協会 (現地公用語) Asociación Agroecoturismo de la Argentina Pocora				
	3) 配属先所在地 首都(サンホセ)から 北東 方向 250 Km ラ・アルヘンティナ村から 主要都市(サンホセ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 農村エコツーリズム協会(NGO)は、11家族が経営する農場が集まって2002年に設立された。それぞれの家族が経営する農場は、コーヒー栽培、バナナペーパー、熱帯蝶の飼育、チーズや砂糖工場、カカオ栽培等の販売によって生計を立てているが、小規模経営のため苦しい状況下であり、それを打開するためにアース大学の指導を受けて農場エコツーリズムを始めた。				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 現在は、アース大学に研修等で訪問する人を対象に小規模グループが農村に宿泊してきたが、経験や知識の不足に加えて外国観光客が欲するものが何か、等の支援が必要となっている。農村に宿泊しながらチーズ作りやバナナペーパー作りを訪問客に経験してもらえ環境作り、また外国人観光客を呼ぶためのプロモーションを支援できる人材として、協力隊員の要請となった。				
	2) 期待される具体的業務内容 1. 農村エコツーリズムプロジェクトへのプロモーション 2. 宿泊先環境の向上(農家宿泊室の整備、モデル設定等) 3. 接客サービスの向上 4. 品質管理 5. 農民生活向上に向けた意識改革				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし				
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 会長、副会長など協会役員10名 女性:5名 男性:5名 農業に従事してきた人々のためエコツーリズムに関しては誰もが高い知識を有していない。			6) 業務で使用する言語 ● スペイン 語(レベル:) ○ 語(レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力	
	条件(資格、免許、性別)及びその理由				
概況	気候(熱帯) 気温(20~32 °C位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)				



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV BS)
 短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄 現職教員特別参加制度:

記入日: 平成17年12月9日

調査者名: 田中順子調整員

要請番号(JL 328 - 06- 0 - 01)		<input type="radio"/> JV⇄SV振替可			
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
ドミニカ共和国	職種 村落開発普及員 (コード 153)	○新規 ●交替 2 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	18年度2次隊
	指導科目 (現地公用語[西 語]) Desarrollo de la Comunidad Rural			2	18年度3次隊
			3	19年度1次隊	
大分類: 社会福祉		分野: 保健・医療		プログラム名: 地方貧困層健康改善プログラム	
中・小分類: 社会福祉		課題:			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) コンスタンサ市役所 (現地公用語) Ayuntamiento de Constanza				
	2) 配属先名 (日本語) コンスタンサ市役所 (現地公用語) Ayuntamiento de Constanza				
	3) 配属先所在地 首都(サント・ドミンゴ)から 北西 方向 140 Km コンスタンサ市 主要都市(コンスタンサ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 3.時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) コンスタンサ市役所の年間予算はRD\$20,000,000(約US\$645,000)である。中道左派の市長により、環境、教育に重点がおかれた政策が進行中である。市役所職員は約100名。セルカド自治組合の活動としては、地域開発が中心で主にインフラ整備や地域住民への保健医療サービスの提供を行っている。				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同市は観光資源を有し気候もよく農業が盛んな地域であることから、一見裕福な町に見えるが、実際はラ・ベガ県で一番貧困層の多い町であり、南部地域などからの住民の流入により、中心部を包囲するように簡易住宅の貧民街がひしめき解決せねばならない問題は山積みである。前任者によってセルカド地区(人口約22,000人)を巡回訪問調査を行い、予防接種率、識字率、病気の種類などを把握してきた。これらの結果を受け、状況の改善を図るために地元病院の医師や看護師と共に必要に応じた各種講習会を行ったり、助言を行うことが求められている。				
	2) 期待される具体的業務内容 ・セルカド地区を巡回訪問し行った調査を元に、コンスタンサ病院と共同で予防接種活動を行い接種率を上げる。 ・出生届をしていないことが原因で学校に行けない子供たちを地元のNGOの運営する学校に紹介する。 ・セルカド地区の識字率を調査した結果を受け、識字教室の開催に向けての立案を行う。 ・妊婦の予防接種率を上げ、母子保健に関する講習会を実施したり、医師の巡回システムを確立する。 ・ゴミ問題に関する啓蒙活動を行い、衛生教育を行う。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル Cercado地区コミュニティ組合長 40才 男性 同コミュニティ組合員 4名 30代 男性 及びコンスタンサ市社会開発局長、職員			6) 業務で使用する言語 ● スペイン 語(レベル:) ○ 語(レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力	
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 社会経験2年 理由: 実践力が求められるため				
概況地域	気候(熱帯海洋性) 気温(10~25 °C位)		電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		
	電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ ES)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: X
--------	---------------

記入日: 平成17年11月7日

調査者名: 中野 照人

要請番号 (JL 334 - 05 - 1 - 05)		○ JV⇄SV振替可		調査者名: 中野 照人	
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
エルサルバドル	職種 村落開発普及員 (コード 153)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV	SV/短期等
	指導科目 (現地公用語[西 語]) Desarrollo Comunitario			1 18年度2次隊	2 18年度3次隊
大分類:	分野: 経済の活性化と雇用拡大		プログラム名: 地方開発戦略支援		
中・小分類:	課題: 地方振興				
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) NGO (現地公用語) Organizacion no Gubernamental				
	2) 配属先名 (日本語) VME「希望の道プロジェクト」 (現地公用語) Vision Mundial El Salvador Programa Sendero de Esperanza				
	3) 配属先所在地 首都(サンサルバドル)から 西 方向 120 Km アウアチャパン県グアイマンゴ市 主要都市(グアイマンゴ市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 3.5時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) プロジェクトの実施団体であるワールドビジョン・エルサルバドルは子どもたちの生活環境改善を中心とした、チャイルド・スポンサーシップによる地域総合開発援助を事業主体とする国際非政府組織。ワールドビジョン・カナダ、USA、台湾、日本からの資金をもとに国内で15の地域総合開発プロジェクトを展開している。隊員が配属される希望の道プロジェクトに対する2006年度予算は488,633USドルを予定。				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 希望の道プロジェクトはワールドビジョンUSAの資金援助を受け2001年に始まったアウアチャパン県で貧困指数が一番高いグアイマンゴ市を対象とした総合地域開発支援計画。同プロジェクトの裨益人口は約8,500名が見込まれその98%が農業にて生計を立てている。教育、医療・保健衛生、農業指導、収入向上、指導者育成など多岐にわたる分野において2012年までの12年間計画にて活動している。プロジェクトも中盤に差し掛かる時期であり、これまでの活動成果の強化とそれを持続的なものに繋げていくために地域住民の組織化支援が求められている。				
	2) 期待される具体的業務内容 配属先が期待している具体的内容は下記のとおり。隊員は得意分野を活かし、いずれかの業務を実現する。 ・収入創生活動を柱とした女性グループの組織化支援 ・指導者育成や地域イベント活性化を柱とした青少年グループの組織化支援 ・農産物販売向上を柱とした農業生産者グループの組織化支援 ・隊員の視点から同地域に必要なものを分析し、新プロジェクトの企画立案				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 電話、パソコン(共用)				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル プロジェクト責任者: 農牧技師、男性、40歳代 同僚: 地域開発調整員、男性、30歳代、プロジェクト常勤スタッフは他11名。 支援対象者: グアイマンゴ市地域住民			6) 業務で使用する言語 ● スペイン 語 (レベル:) ○ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力	
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 男性 理由: 安全上の理由による ・ 社会経験3年以上 理由: 組織内における業務実施能力が必要 ・ 参加型開発手法の知識 理由: 住民組織化支援に必要				
概況	気候(サバナ気候) 気温(10~30 °C位) 電話(□インターネット可 ☒通話可 □不良 □なし)		電気(□安定 ☒不安定 □なし) 水道(□安定 ☒不安定 □なし)		



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: <input checked="" type="checkbox"/>
--------	---

記入日: 平成18年1月5日

調査者名: 安江 あゆみ

要請番号 (JL 352 - 06 - 0 - 07)		○ JV⇔SV振替可		派遣希望時期	
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
ジャマイカ	職種 村落開発普及員 (コード 153)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV	
	指導科目 (現地公用語[英 語]) community development			1 18年度2次隊	SV/短期等
大分類: 農林水産		分野: 雇用機会の拡充/環境保全		年 月 から	
中・小分類: 農業一般		課題: 失業率低減		プログラム名: パナペーパー-竹等天然資源再利用生産関連促進	
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 農林省 (現地公用語) Ministry of Agriculture Forestry				
	2) 配属先名 (日本語) ドルフィンヘッド トラスト (現地公用語) Dolphin Head Trust				
	3) 配属先所在地 首都(キングストン)から 西 方向 149 Km ルーシー 主要都市()までの交通手段及び所要時間(時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 所在地周辺の環境保全及び地域民の貧困削減を目的とした活動を行うNGO。所在地近辺の自然環境保護のための環境教育のほか、貧困層の経済的自立を目指している。年間予算約10万米ドル。				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同団体は、地域民の貧困削減のため、竹製品製造販売、エコツーリズム、農業開発を中心に活動を進めているが、予算の都合や国内でも特に貧困層の多い地域であることなどから活動状況は極めて緩やかである。 農業開発については、現在まで大きな動きがなかったが、本年以降地域住民が現金収入を得やすい作物の栽培指導、市場開拓を行っていくこととしている。これらの事業は農林省地方農業開発局の協力を得て進められていくが、同配属先には農業に関する幅広い知識を持った人材がいなかったため、今回の要請が出された。				
	2) 期待される具体的業務内容 1. 農業に関する幅広い知識をもとに、積極的にプロジェクトの進行状況を把握し、必要に応じて地域農民及び配属先関係者への助言を行う。 2. 配属先が所有する小規模な耕地を活用し、配属先の活動に裨益する作物や花卉栽培を試験的に実施する。 3. 農業共同組合の仕組みを地域に活かせるよう調査・指導を行う。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし。				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 環境保全担当者 男性 1名 コミュニティ担当者 女性 1名		6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル:) ○ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 (農学系) 理由: 活動上幅広い知識が必要				
概況	気候(熱帯性) 気温(28 °C位)		電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV 日S)

短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄

現職教員特別参加制度:

記入日: 平成17年12月20日

調査者名: 近藤 恵美

要請番号(JL 358 - 06 - 0 - 02)		○ JV⇄SV振替可					
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間				
ニカラグア	職種 村落開発普及員 (コード 153)	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月				
	指導科目 (現地公用語[西 語])			派遣希望時期			
	Desarrollo de la Comunidad Rural			<table border="1"> <tr> <th>JOCV</th> <th>SV/短期等</th> </tr> <tr> <td>1 18年度2次隊</td> <td rowspan="3">年 月 から</td> </tr> <tr> <td>2 18年度3次隊</td> </tr> <tr> <td>3 19年度1次隊</td> </tr> </table>	JOCV	SV/短期等	1 18年度2次隊
JOCV	SV/短期等						
1 18年度2次隊	年 月 から						
2 18年度3次隊							
3 19年度1次隊							
大分類: 農林水産	分野: 民主化支援	プログラム名: 地方分権化支援プログラム					
中・小分類: 農業一般	課題: 地方分権化支援						
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 外務省 (現地公用語) Ministerio de Relaciones Exteriores						
	2) 配属先名 (日本語) コマラパ市役所 (現地公用語) Alcaldia Municipal de Comalapa						
	3) 配属先所在地 首都(マナグア)から 北東 方向 130 Km チョンタレス県コマラパ市 主要都市(マナグア)までの交通手段及び所要時間(バス で約 3 時間)						
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 人口12,500人で年間予算は219.835US\$。市民に対する各種サービスの実施。						
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 中小規模農家牧畜生産性向上プロジェクト(2005年5月~2010年5月)の対象地域に含まれる配属先で、「中小規模農家及び農業労働者に対する営農・生活改善に関する支援が改善される」というプロジェクト目標のひとつを達成するため、今回の要請に繋がった。具体的には市役所の職員とともに中小規模農家と村落地域の住民を対象に生活向上のため環境作りを整えることが期待されている。						
	2) 期待される具体的業務内容 ・市民の家族を、市役所の職員と巡回し、生活改善を目的としたプロジェクトの提案をする。 ・生活改善に関わる組織(運営と企画)面での支援。 ・社会衛生環境の整備などを提案し、住民とともに実施。						
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし。						
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 市内30地域のリーダー 30名 市役所のカウンターパート 女性、30歳代	6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> スペイン 語 (レベル:) <input type="radio"/> 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力					
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 .						
概況	気候(亜熱帯) 気温(18~32 °C位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)					
	電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)						



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV 日S)
 短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄 現職教員特別参加制度:

記入日: 平成17年12月20日

調査者名: 近藤 恵美

要請番号(JL 358 - 06 - 0 - 03)		<input type="radio"/> JV⇄SV振替可				
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
ニカラグア	職種 村落開発普及員 (コード 153)	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 <input type="radio"/> 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV		
	指導科目			1	18年度2次隊	年 月 から
	(現地公用語[西 語])			2	18年度3次隊	
Desarrollo de la Comunidad Rural	3	19年度1次隊				
大分類: 農林水産	分野: 民主化支援	プログラム名: 地方分権化支援プログラム				
中・小分類: 農業一般	課題: 地方分権化支援					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 外務省 (現地公用語) Ministerio de Relaciones Exteriores					
	2) 配属先名 (日本語) サントマス市役所 (現地公用語) Alcaldia Municipal de Santo Tomas					
	3) 配属先所在地 首都(マナグア)から 東 方向 180 Km チョンタレス県サントマス市 主要都市(マナグア)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2.8時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 人口22,300人で年間予算は862.205US\$。市民に対する各種サービスの実施。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 中小規模農家牧畜生産性向上プロジェクト(2005年5月~2010年5月)の対象地域に含まれる配属先で、「中小規模農家及び農業労働者に対する営農・生活改善に関する支援が改善される」というプロジェクト目標のひとつを達成するため、今回の要請に繋がった。具体的には市役所の職員とともに中小規模農家と村落地域の住民を対象に生活向上のため環境作りを整えることが期待されている。					
	2) 期待される具体的業務内容 ・地方都市が抱える貧困・不公平性を少しでも克服するために、様々なアイデアを提案し実施する。 ・地域のリーダーとともに、生活改善のためのプロジェクトを提案し実施する。 ・社会衛生環境(ゴミ・トイレ)の整備などを提案し、住民とともに実施。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 市長 地域リーダー5名(男性 農業従事者)		6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> スペイン 語 (レベル:) <input type="radio"/> 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力			
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 .					
概況	気候(亜熱帯) 気温(18~32 °C位)		電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV 日S)

短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄

現職教員特別参加制度:

記入日: 平成17年12月20日

調査者名: 赤木 幸次

要請番号 (JL 361 - 06 - 0 - 10)		<input type="radio"/> JV⇔SV振替可				
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
パナマ	職種 村落開発普及員 (コード 153)	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV		年 月 日から
	指導科目			1	18年度2次隊	
	(現地公用語[西 語])			2	18年度3次隊	
	Desarrollo de la Comunidad Rural		3	19年度1次隊		
大分類: 農林水産		分野: 地方貧困の削減		プログラム名: 地方農漁村開発プログラム		
中・小分類: 農業一般		課題: 地方貧困層の能力向上				
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 農牧開発省 (現地公用語) Ministerio de Desarrollo Agropecuario					
	2) 配属先名 (日本語) サン・ファン支所 (現地公用語) Region 1, Agencia de San Juan					
	3) 配属先所在地 首都(パナマ)から 西 方向 360 Km ノブグレ自治区アト・コロトウ 主要都市(ダビッド)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1.9時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 全国各地に支部・支所を持ち、農業・牧畜の普及を目的として、農民や団体に対し農業、技術の普及、巡回指導、講習会等を実施している。2004年度チリキ県事務所予算は、2百45万ドル(約2億8千万円)。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 任地はパナマの最貧困地域に属する先住民自治区に位置し、現金収入になる産業もなく、住民は自給自足の農業に携わっている。同任地の重要課題は、自給自給率をあげる持続可能な農業の推進と低賃金の出稼ぎではなく、任地の特色を生かした現金収入につながる農業外の小規模事業の育成である。前任者は、持続的農業の推進として、水田の普及を行っている。同任地での最終目的は、持続可能な農業の導入・定着による、自立発展性のある農村社会の確立である。その目的達成には、外部からの支援が必要不可欠であり、この分野での隊員が要望されている。					
	2) 期待される具体的業務内容 1. 水田普及のための地域住民の組織作り。 2. コーヒー生産者グループへの支援。(組織強化、加工工程の合理化、販売ルートの変更等) 3. 環境保全のため、伝統的農法から持続可能な農法への転換のためのセミナー等の開催。 4. 現金収入可能な小規模事業(民芸品等)の育成のための支援。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 農機具、事務机					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 40歳代 農業技術者、男性、支所長 専門学校卒 対象が農民であるので、技術レベル、年齢は様々			6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> スペイン 語 (レベル:) <input type="radio"/> 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 理由: 同僚が大卒のため					
概況	気候(亜熱帯) 気温(28~30 °C位)		電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	
	電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input checked="" type="checkbox"/> なし)					



平成 18 年度 春 募集 ボランティア 要望 調査 票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ BS)
 短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

事務局記入欄 現職教員特別参加制度: ×

記入日: 平成 17 年 12 月 19 日

調査者名: 赤木 幸次

要請番号 (JL 361 - 06 - 0 - 12)		○ JV⇄SV振替可					
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期			
パナマ	職種 村落開発普及員 (コード 153)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV		SV/短期等	
	指導科目			1	18年度 2 次隊		年 月 から
	(現地公用語 [西 語]) Desarrollo de la Comunidad Rural			2	18年度 3 次隊		
	3	19年度 1 次隊					
大分類: 農林水産		分野: 地方貧困の削減		プログラム名: 地方農漁村開発プログラム			
中・小分類: 農業一般		課題: 地方貧困層の能力向上					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 協同組合庁 (現地公用語) Instituto Panameno Autonomo Cooperativo(IPACOOOP)						
	2) 配属先名 (日本語) サンチアゴ支所 (現地公用語) Oficial Regional de IPACOOOP en Santiago						
	3) 配属先所在地 首都 (パナマ) から 南西 方向 180 Km ベラグアス県サンチアゴ市 主要都市 (サンチアゴ) までの交通手段及び所要時間 (バス で約 3 時間)						
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況 (含むJICA専門家、ボランティア) ベラグアス県の中心都市サンチアゴ事務所があり、県内の約30の協同組合、約4000人の組合員に対して、経営指導、技術支援を行っている。同支所には、21名の職員が働いており、そのうち5名の技術者でベラグアス内の協同組合の巡回指導を行っている。						
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況 (プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) パナマの最貧困地域であるベラグアス県内の11協同組合に所属する177農家を対象に自給自足率向上のため技術、資金支援の4年計画のプロジェクト(グランハ ファミリアル)が2006年1月より開始。このプロジェクトを運営する3名から5名の委員会が各協同組合で組織され、進捗の管理、支援された物品管理、技術支援計画、実績管理等の業務を行う。委員会のメンバーは組合員で構成されているので、計画、実行、評価、管理等のノウハウが充分でないため、隊員には、この委員会への側面からのサポートが期待されている。プロジェクトは、伝統的農業(焼畑)から持続可能農業への変換と自立発展性のある農村社会を確立するのが目的である。						
	2) 期待される具体的業務内容 1. 委員会で作成された年間栽培計画に対して、必要とされる道具、材料、技術等の投入計画の作成。 2. 投入(道具、材料、技術)に対しての準備と、関係部署の手配を行い、計画の実施を委員会とともに確認。 3. 計画の進捗、実績管理を行い、次年度のための改善点の確認を委員会で行う。 4. 持続可能な農業をめざしているため、農民に対して、有機農業の推奨と、その技術支援の準備を行う。 5. 自立発展性のある農村社会の確立のための、農民へのセミナー、ワークショップの計画、実施。 6. プロジェクト遂行のため、他との連携を図る。						
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 簡単な農機具						
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 40歳代 大卒 農業技術者 男性 30歳代から50歳代 専門学校 農業技術者 男性 3名 技術レベルが様々な住民が指導対象				6) 業務で使用する言語 ● スペイン 語 (レベル:) ○ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 男性 理由: 女性用住居の確保が困難 ・ 大卒 理由: 同僚が大卒						
概況	気候 (亜熱帯性) 気温 (28 °C位)		電気 (□ 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 □ なし)				
	電話 (□ インターネット可 □ 通話可 <input checked="" type="checkbox"/> 不良 □ なし)		水道 (<input checked="" type="checkbox"/> 安定 □ 不安定 □ なし)				



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ BS)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: <input checked="" type="checkbox"/> X
--------	---

記入日: 平成17年12月20日

調査者名: 赤木 幸次

要請番号(JL 361 - 06 - 0 - 13)		○ JV⇄SV振替可	
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間
パナマ	職種 村落開発普及員 (コード 153)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月
	指導科目 (現地公用語[西 語])		
	Desarrollo de la Comunidad Rural		
派遣希望時期		年 月 日から	
		JOCV	
		SV/短期等	
大分類: 農林水産		分野: 地方貧困の削減	
中・小分類: 農業一般		課題: 地方貧困層の能力向上	
プログラム名: 地方農漁村開発プログラム			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 協同組合庁 (現地公用語) Instituto Panameno Autonomo Cooperativo(IPACOOOP)		
	2) 配属先名 (日本語) サンチアゴ支所 (現地公用語) Oficial Regional de IPACOOOP en Santiago		
	3) 配属先所在地 首都(パナマ)から 南西 方向 180 Km ベラグアス県サンチアゴ市 主要都市(サンチアゴ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 3 時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ベラグアス県の中心都市サンチアゴ事務所があり、県内の約30の協同組合、約4000人の組合員に対して、経営指導、技術支援を行っている。同支所には、21名の職員が働いており、そのうち5名の技術者でベラグアス内の協同組合の巡回指導を行っている。		
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) パナマの最貧困地域であるベラグアス県内の11協同組合に所属する177農家を対象に自給自足率向上のため技術、資金支援の4年計画のプロジェクト(グランハ ファミリアール)が2006年1月より開始。このプロジェクトを運営する3名から5名の委員会が各協同組合で組織され、進捗の管理、支援された物品管理、技術支援計画、実績管理等の業務を行う。委員会のメンバーは組合員で構成されているので、計画、実行、評価、管理等のノウハウが充分でないため、隊員には、この委員会への側面からのサポートが期待されている。プロジェクトは、伝統的農業(焼畑)から持続可能農業への変換と自立発展性のある農村社会を確立するのが目的である。		
	2) 期待される具体的業務内容 1. 委員会で作成された年間栽培計画に対して、必要とされる道具、材料、技術等の投入計画の作成。 2. 投入(道具、材料、技術)に対しての準備と、関係部署の手配を行い、計画の実施を委員会とともに確認。 3. 計画の進捗、実績管理を行い、次年度のための改善点の確認を委員会と行う。 4. 持続可能な農業をめざしているため、農民に対して、有機農業の推奨と、その技術支援の準備を行う。 5. 自立発展性のある農村社会の確立のための、農民へのセミナー、ワークショップの計画、実施。 6. プロジェクト遂行のため、他との連携を図る。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 簡単な農機具		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 40歳代 大卒 農業技術者 男性 30歳代から50歳代 専門学校 農業技術者 男性 3名 技術レベルが様々な銃員が指導対象		6) 業務で使用する言語 ● ス페인 語 (レベル:) ○ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 男性 理由: 女性用住居の確保が困難 ・ 大卒 理由: 同僚が大卒のため		
概況	気候(亜熱帯性) 気温(28 ℃位)	電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
	電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input checked="" type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		



平成 18 年度 春 募集 ボランティア 要望 調査 票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ BS)
 短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

事務局記入欄 現職教員特別参加制度: ×

記入日: 平成 17 年 12 月 20 日

調査者名: 赤木 幸次

要請番号 (JL 361 - 06 - 0 - 14)		○ JV⇄SV振替可		調査者名: 赤木 幸次		
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
パナマ	職種 村落開発普及員 (コード 153)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV		
	指導科目			1	18年度 2次隊	年 月 から
	(現地公用語 [西 語])			2	18年度 3次隊	
Desarrollo de la Comunidad Rural	3	19年度 1次隊				
大分類: 農林水産	分野: 地方貧困の削減	プログラム名: 地方農漁村開発プログラム				
中・小分類: 農業一般	課題: 地方貧困層の能力向上					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 協同組合庁 (現地公用語) Instituto Panameno Autonomo Cooperativo(IPACOOOP)					
	2) 配属先名 (日本語) サンチアゴ支所 (現地公用語) Oficial Regional de IPACOOOP en Santiago					
	3) 配属先所在地 首都 (パナマ) から 南西 方向 180 Km ベラグアス県サンチアゴ市 主要都市 (サンチアゴ) までの交通手段及び所要時間 (バス で約 4 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況 (含むJICA専門家、ボランティア) ベラグアス県の中心都市サンチアゴ事務所があり、県内の約30の協同組合、約4000人の組合員に対して、経営指導、技術支援を行っている。同支所には、21名の職員が働いており、そのうち5名の技術者でベラグアス内の協同組合の巡回指導を行っている。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況 (プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) パナマの最貧困地域であるベラグアス県内の11協同組合に所属する177農家を対象に自給自足率向上のため技術、資金支援の4年計画のプロジェクト (グランハ ファミリアル) が2006年1月より開始。このプロジェクトを運営する3名から5名の委員会が各協同組合で組織され、進捗の管理、支援された物品管理、技術支援計画、実績管理等の業務を行う。委員会のメンバーは組合員で構成されているので、計画、実行、評価、管理等のノウハウが充分でないため、隊員には、この委員会への側面からのサポートが期待されている。プロジェクトは、伝統的農業 (焼畑) から持続可能農業への変換と自立発展性のある農村社会を確立するのが目的である。					
	2) 期待される具体的業務内容 1. 委員会で各農家別で作成された年間栽培計画に対して、必要とされる道具、材料、技術等の投入計画の作成。 2. 投入 (道具、材料、技術) に対しての準備と、関係部署の手配を行い、計画の実施を委員会とともに確認。 3. 計画の進捗、実績管理を行い、次年度のための改善点の確認を委員会で行う。 4. 持続可能な農業をめざしているため、農民に対して、有機農業の推奨と、その技術支援の準備を行う。 5. 自立発展性のある農村社会の確立のための、農民へのセミナー、ワークショップの計画、実施。 6. プロジェクト遂行のため、他との連携を図る。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 簡単な農機具					
	4) 配属先スタッフ・同僚 (男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル 40歳代 大卒 農業技術者 男性 30歳代から50歳代 専門学校 農業技術者 男性 3名 技術レベルが様々な銃員が指導対象			6) 業務で使用する言語 ● スペイン 語 (レベル:) ○ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
資格条件	条件 (資格、免許、性別) 及びその理由 ・ 男性 理由: 女性用住居の確保が困難 ・ 大卒 理由: 同僚が大卒のため					
概況	気候 (亜熱帯性) 気温 (28 °C位)	電気 (<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道 (<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			
	電話 (<input type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input checked="" type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)					



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV BS)

短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: <input checked="" type="checkbox"/>
--------	---

記入日: 平成17年12月20日

調査者名: 森田 音佳

要請番号 (JL 364 - 06 - 0 - 06)		<input type="radio"/> JV⇄SV振替可				
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
パラグアイ	職種 村落開発普及員 (コード 153)	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV		
	指導科目 (現地公用語 [西 語])			1	18年度2次隊	年 月 から
	Desarrollo de la Comunidad Rural			2	18年度3次隊	
	3	19年度1次隊				
大分類: 農林水産		分野: 貧困層への社会サービスの充實と収入の維持向上		プログラム名: 小農自立化支援		
中・小分類: 農業一般		課題: 農産物の多様化・付加価値化による所得向上				

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) NGO
	(現地公用語) Organización No Gubernamental
	2) 配属先名 (日本語) ニバクレ・ウニダ
	(現地公用語) Comunidad Nivakle Unida
3) 配属先所在地	首都 (アスンシオン) から 北西 方向 421 Km
	ボケロン県ジャルベサンガ村 主要都市 (アスンシオン) までの交通手段及び所要時間 (バス で約 6時間)
4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況 (含むJICA専門家、ボランティア)	ニバクレ・ウニダは、チャコ中央地方に所在する先住民部落のひとつ、ニバクレ族が運営する住民組織で、先住民支援を手がけるメノ教系NGOの支援を受け運営されている。同住民組織が行っている事業活動は、作物播種期における資金融資、商店・パン工場の運営、農繁期における農業機械の貸出等となっている。年間運営資金は約5,000ドルである。人口は約2,000名。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況 (プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) メノ教系NGO「ASCIM」は、約50年前より外部の援助金により、チャコ中央部の土地を購入し、この地方の12の先住民部落に対して土地を分配し、先住民の定着を支援してきた。さらに、こうした先住民に対し組織作りや商店経営の指導、貸付業務等を行い生活支援を行ってきた。ニバクレ・ウニダ住民組織として最も歴史が古く、こうしたNGOの支援のおかげで村としての機能が備わるようになった。しかしながら、未だ組織機能は弱く、継続した支援が必要となっていることから隊員派遣の要請が行われた。派遣隊員は、現場に駐在してASCIMとのパイプ役を果たしつつ、生活全般に関わる適切な助言、村のニーズの調査とそれに基づいた年間計画の立案等、村が自立し発展できるように支援することが求められている。
	2) 期待される具体的業務内容 ①ニバクレ・ウニダの発展に繋がる改善すべき点を調査し、これらをもとに村の役員会等へ助言・提案を行い、村人たちが自助努力によりこれらを解決していくための支援活動を行う。 ②後援NGO ASCIMとのパイプ役となり、同NGOの支援活動がより円滑に進むよう調整を行う。 ③NGO ASCIMが支援する他の先住民部落への後方支援を行い、先住民部落間の連携を強化する。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 NGO管理事務所
	4) 配属先スタッフ・同僚 (男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル カウンターパート: 先住民の男性 42歳、22歳、37歳 指導対象: ニバクレ族先住民

資格条件	条件 (資格、免許、性別) 及びその理由
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 男性 理由: NGO役員全てが男性であるため。 ・ 社会経験 理由: 業務内容から社会経験は必須である。 ・ 小型自動二輪以上 理由: 広い村内の巡回指導には必須であるため。
概況	気候 (亜熱帯) 気温 (0-50 °C位) 電気 (<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話 (<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道 (<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ IS)
 短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: <input checked="" type="checkbox"/>
--------	---

記入日: 平成17年12月7日

調査者名: 谷村 啓匠

要請番号 (JL 413 - 06 - 0 - 02)		● JV⇄SV振替可		調査者名: 谷村 啓匠	
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
パプアニュー ギニア	職種 村落開発普及員 (コード 153) 指導科目 稲作 (現地公用語[英 語]) community development	○ 新規 ● 交替 2 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	18年度2次隊
				2	18年度3次隊
				3	19年度1次隊
大分類: 社会福祉		分野: 農村開発		プログラム名: 食糧自給の改善	
中・小分類: 社会福祉		課題: 食糧自給の改善			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) ウェスタン州農業畜産局 (現地公用語) Division of Agriculture, Livestock and Fisheries, Western Provincial Administration				
	2) 配属先名 (日本語) 北フライ地区事務局 (現地公用語) North Fly District Office				
	3) 配属先所在地 首都(ポートモレスビー)から 西 方向 350 Km キウンガ 主要都市(キウンガ)までの交通手段及び所要時間(徒歩で約0.1時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ウェスタン州農業畜産局には、フライ川を境界に北、中央、南の3つの地区事務局があり、配属先は北部地区における農畜産業(主にゴム、パナナ、バナナ、ココナツ、タロイモ、米等の作物、豚、鶏等の家畜飼育、および淡水養殖)の普及を主な業務としている。配属先の年間予算は34万キナ(約1400万円)で、10名のスタッフからなる。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 当国輸出総額の約20%を締め、州全体の地域経済を支えている鉱山会社の閉鎖が2012年に予定されている。鉱山の閉鎖が地域経済に深刻な影響を及ぼすことは明白であり、閉鎖後の自立発展のため、同局では一次産業を中心とした地域振興を図っている。特に、当国では食の趣向の変化により、イモに代わって米の消費が増加してきているにも関わらず、そのほとんどが海外からの輸入に頼っており、米の自給自足の体制作りが急務となっている。そのような中で、前任者は稲作を中心にワークショップの開催や地域農家への巡回指導などを実施し、ようやく地元での注目を集めるまでに至ったものの、技術を根付かせるためにはさらなる支援が必要となり、後任の要請に至った。				
	2) 期待される具体的業務内容 地域の農業振興、食糧安全保障の向上を目指し、主に稲作(陸稲)の普及のため、配属先スタッフの以下の活動を支援する。 (1) 小規模農家、学校等への巡回指導 (2) 配属先の農業普及センターなどでセミナーやワークショップ開催 (3) 地元鉱山会社の主導で実施している地域開発プロジェクトとの連携作業 なお、陸稲は任国農業訓練学校で補完研修を受けられるため、赴任時には深い知識を必要としないが、農業全般に興味関心のある人物が望まれる。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 PC、プリンター、電話、Fax、精米機(ヤンマー製)など				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚スタッフは、任国農業大学を卒業後、配属先で業務を開始した30歳代の男性。机上論は理解しているものの、実務的な経験は浅い。指導対象者は農民で、自給自足的にイモ、バナナなどを採取してきており、食物の栽培そのものの経験や習慣をほとんど持っていない。				
6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル:) ○ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力					
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 男性 理由: 任国の治安安全上のため ・ 小型自動二輪免許 理由: 巡回で利用するため				
概況	気候(熱帯雨林) 気温(28~34 °C位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)				



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ BS)
 短期 (○ JVA ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: <input checked="" type="checkbox"/>
--------	---

記入日: 平成17年12月8日

調査者名: 谷村 啓匠

要請番号(JL 413-06-0-03)		● JV⇔SV振替可			
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
パプアニュー ギニア	職種 村落開発普及員 (コード 153)	○ 新規 ● 交替 3 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV	
	指導科目 稲作			1 18年度2次隊	年 月 から
	(現地公用語[英 語]) community development			2 18年度3次隊	
	3 19年度1次隊				
大分類: 社会福祉	分野: 農村開発	プログラム名: 調査研究/普及の強化			
中・小分類: 社会福祉	課題: 調査研究/普及の強化				
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) マヌス州政府 (現地公用語) Manus Provincial Administration				
	2) 配属先名 (日本語) 農林畜産局 (現地公用語) Division of Forestry, Agriculture & Livestock				
	3) 配属先所在地 首都(ポートモレスビー)から北方向 500 Km ロレンガウ 主要都市(ロレンガウ)までの交通手段及び所要時間(徒歩で約 0.1時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先はマヌス州全体における農畜産業(主にバナナ、カカオ、コブラ、米等の作物、豚、鶏等の家畜飼育)の普及のための施策の構築および技術指導を主な業務としている。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 任地では換金作物が地域の特産品として比較的生産量が高いため、そのさらなる流通を図るため、初代隊員によりバナナ農業共同組合が組織化された。その活性化に向けて2代目隊員が派遣されたものの、組合活動は機能するまでには至っておらず、協業作業そのものを促進するための活動が必要であるという結論に至った。一方、任国では食糧自給に向けて近年消費量が高くなってきている米の生産の増加が大きな課題となり、配属先でも稲作技術の普及が必要になってきている。これらを背景として、稲作普及を中核とした協業作業の促進が求められ、今回の後任要請に至った。				
	2) 期待される具体的業務内容 州都周辺の稲作普及に向けて以下の活動を行う配属先の担当オフィサーを支援する。 1) 地元農民や学校の農業関係者を対象にワークショップやセミナーを企画・開催する 2) 小規模農民向けの持続可能で最適な精米機を選定し導入する 3) 導入されている精米機の最適な運用方法(農民からの費用徴収方法、収益の安全な運用方法等)を示唆し支援する 4) 周辺農民や学校の生徒・教師を対象に稲作の巡回指導および稲作啓発を行う。 以上の担当オフィサーの活動支援を行いつつ、組合の重要性を啓発することも期待されている。 なお、稲作(陸稲)は野菜栽培に近く、任国内の農業研修所で技能を養うことが可能であるため、経験・知識は問わない。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 PC、プリンター、電話、Fax、精米機など				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 配属先は、局長、調整役を含め全員で19名のスタッフからなる。概ね30~40歳代で、稲作に関する知識は乏しい。指導対象者となる一般農民に至っては、ほぼその知識は無いものの、イモ類に代わり米の消費量を増やしている。地域学校でも農業授業として稲作を取入れる意向はあるものの、適切な教師がいない状況。		6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル:) ○ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 男性 理由: 任国の治安安全上のため ・ 小型自動二輪免許 理由: 巡回で利用するため				
概 地 況 域	気候(熱帯雨林) 気温(30~35 °C位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ BS)
 短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

事務局記入欄 現職教員特別参加制度: ×

記入日: 平成17年11月25日

要請番号 (JL 413 - 06 - 0 - 04)		● JV⇄SV振替可		調査者名: 谷村 啓匠	
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
パプアニュー ギニア	職種 村落開発普及員 (コード 153)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV	
	指導科目 (現地公用語[英 語]) community development			1 18年度2次隊	年 月 から
		2 18年度3次隊			
		3 19年度1次隊			
大分類: 社会福祉		分野: 農村開発		プログラム名: 調査研究/普及の強化	
中・小分類: 社会福祉		課題: 調査研究/普及の強化			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 西ニューブリテン州政府 (現地公用語) West New Britain Provincial Administration				
	2) 配属先名 (日本語) 開発計画・情報局 (現地公用語) Division of Planning and Data Information				
	3) 配属先所在地 首都(キンベ)から 方向 Km キンベ 主要都市()までの交通手段及び所要時間(で約 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 西ニューブリテン州は人口約18万人で、人口規模は任国では小さい部類に入り、任国最大の島であるニューブリテン島に位置する。同州は、2つの都市地区および11の地方地区(日本での郡)からなり、配属先はこれら全行政区でのコミュニティレベルの生活レベル向上に向け、施策の策定およびその実施のための行政地区管理官の指導やモニターを主な業務としている。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 人口の80%以上が小規模農家で、内陸部ではココアやパームオイルの生産、沿岸部では漁業を主な生業としている。しかし、多くの農家は自給のための生産のみで、安定収入無しでその日暮らしの原始的な生活を送っている。任国では、どの州も概ね同様なレベルで、各州の開発計画局やコミュニティ開発局では、コミュニティレベルの生活水準の向上に向け、各種NGOの協力の基、コミュニティ、若者、女性などを対象に、生活環境改善の技術指導、収入向上のための技術指導、協同活動の促進、あるいはコミュニティ形成の促進などの活動を計画・実施している。より効果的に活動を展開するためには、コミュニティ開発のための専門的技術者が求められ、ボランティアの要請に至った。				
	2) 期待される具体的業務内容 同局の調査室担当者と共に、1)生活状況(戸籍、生活水準、技術水準等)調査方法の考案と実施、2)調査結果に基づき、既存開発方針のレビューとその改善案の策定、3)開発方針に基づき、各種活動プログラムの改善案および新規プログラムの発案、4)調査結果や活動プログラムに対応する新規ボランティア派遣分野の発案、5)各種プログラムの実施および支援、などの活動が期待されている。活動の実施にあたっては、交通環境が未整備であるため、いかに各行政地区管理官を指導し、実際の活動に当たらせるかが課題となる。 また、実務上は、教育局、開発局、保健局などコミュニティ開発に関わる局の局長らとの密なコミュニケーションが求められる。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コンピュータ、プリンター、ファックス、電話、コピー、共有車両等				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 開発計画・情報局には局長を含め4名のスタッフが所属している。担当者の年齢は40歳前後で、多くが大学学位を持つ。ただし、任国の大学は概ね日本の高校程度で、創造的な活動は全般的に不得意である。		6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル:) ○ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 男性 理由: 任国の治安安全上のため ・ 小型自動二輪免許 理由: バイクによる巡回が必要になるため				
概地況域	気候(熱帯雨林) 気温(28~34 ℃位)		電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ BS)
 短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

事務局記入欄

現職教員特別参加制度: ×

記入日: 平成17年11月24日

調査者名: 谷村 啓匠

要請番号 (JL 413 - 06 - 0 - 05)		● JV⇔SV振替可			
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
パプアニュー ギニア	職種 村落開発普及員 (コード 153) 指導科目 (現地公用語[英 語]) community development	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	18年度2次隊
				2	18年度3次隊
				3	19年度1次隊
大分類: 社会福祉		分野: 農村開発		年 月 から	
中・小分類: 社会福祉		課題: 調査研究 / 普及の強化		プログラム名: 調査研究 / 普及の強化	
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 東ニューブリテン州政府 (現地公用語) East New Britain Provincial Administration				
	2) 配属先名 (日本語) 開発計画調査局 (現地公用語) Division of Planning and Research				
	3) 配属先所在地 首都(ラバウル)から 西 方向 30 Km トーマ 主要都市(ココボ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.4時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 東ニューブリテン州は人口約22万人で、人口規模は任国では小さい部類に入り、任国最大の島であるニューブリテン島に位置する。同州は、4つの都市地区および18の地方地区(日本での郡)からなり、配属先はこれら全行政区でのコミュニティレベルの生活レベル向上に向け、施策の策定およびその実施のための行政地区管理官の指導やモニターを主な業務としている。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 人口の80%以上が小規模農家で、内陸部ではココア、パームオイル、スパイスの生産、沿岸部では漁業を主な生業としている。しかし、多くの農家は自給のための生産のみで、安定収入無しでその日暮らしの原始的な生活を送っている。任国では、どの州も概ね同様なレベルで、各州の開発計画局やコミュニティ開発局では、コミュニティレベルの生活水準の向上に向け、各種NGOの協力の基、コミュニティ、若者、女性などを対象に、生活環境改善の技術指導、収入向上のための技術指導、協同活動の促進、あるいはコミュニティ形成の促進などの活動を計画・実施している。より効果的に活動を展開するためには、コミュニティ開発のための専門的技術者が求められ、ボランティアの要請に至った。				
	2) 期待される具体的業務内容 同局の調査室担当者と共に、1)生活状況(戸籍、生活水準、技術水準等)調査方法の考案と実施、2)調査結果に基づき、既存開発方針のレビューとその改善案の策定、3)開発方針に基づき、各種活動プログラムの改善案および新規プログラムの発案、4)調査結果や活動プログラムに対応する新規ボランティア派遣分野の発案、5)各種プログラムの実施および支援、などの活動が期待されている。活動の実施にあたっては、交通環境が未整備であるため、いかに各行政地区管理官を指導し、実際の活動に当たらせるかが課題となる。 また、実務上は、教育局、開発局、保健局などコミュニティ開発に関わる局の局長らとの密なコミュニケーションが求められる。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コンピュータ、プリンター、ファックス、電話、コピー、共有車両等				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 開発計画調査局には局長を含め10名のスタッフが所属している。担当者の年齢は40歳前後で、多くが大学学位を持つ。ただし、任国の大学は概ね日本の高校程度で、創造的な活動は全般的に不得意である。				
6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル:) ○ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力					
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 男性 理由: 任国の治安安全上のため ・ 小型自動二輪免許 理由: バイクによる巡回が必要になるため				
概地域	気候(熱帯雨林) 気温(28~34 °C位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)				



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ ES)
 短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

事務局記入欄 現職教員特別参加制度: ×

記入日: 平成17年11月24日

調査者名: 谷村 啓匠

要請番号(JL 413 - 06 - 0 - 06)		● JV⇔SV振替可		調査者名: 谷村 啓匠	
国名	職種/指導科目	区分(長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
パプアニューギニア	職種 村落開発普及員 (コード 153)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV	
	指導科目 稲作 (現地公用語[英 語]) community development (Rice)			1 18年度2次隊	年 月 から
		2 18年度3次隊			
		3 19年度1次隊			
大分類: 社会福祉		分野: 農村開発		プログラム名: 調査研究/普及の強化	
中・小分類: 社会福祉		課題: 調査研究/普及の強化			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 西ニューブリテン州政府 (現地公用語) West New Britain Provincial Administration				
	2) 配属先名 (日本語) 農林畜産局 (現地公用語) Division of Agriculture and Livestock				
	3) 配属先所在地 首都(キンベ)から 南 方向 30 Km ホスキンス 主要都市(キンベ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.4時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 西ニューブリテン州ではココナッツやオイルパームのプランテーションが盛んである。これらに務める人々を含めても、人口の90%以上が小規模農家である。配属先は州全体の農業政策を策定しその施策実施に向けて、2つの都市地区および11の地方地区(日本での郡)の行政官を指導する。ただし、交通機関が未整備であることや地方行政官の技術が脆弱であるため、直接農民に技術指導なども行う。				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 西ニューブリテン州では、内陸部ではココナッツやオイルパームのプランテーションが、また沿岸部では漁業がさかんである。プランテーションで働く人々は、現金を得て生活の糧とするもののみで生計を立てるまでには至っておらず、その他の人々と同様に自給自足の農業を営んでいる。近年、米の消費が増え、ヤムなどのイモ類に代わって主食の座を占めつつある。しかしながら同地域ではようやく稲作が紹介され始めたばかりで、食糧保障の観点からも同技術の普及が求められる。今回の要請では普及の対象として、自給自足農民のみならず、農業が必修科目となっている同地域のセカンダリースクール(日本での中学レベル)や職業訓練校などで生徒や先生をも対象に巡回実習指導を行う。				
	2) 期待される具体的業務内容 所在地の稲作普及のため配属先の地方自治行政官(ディストリクトのオフィサー)が以下の活動を行うのを支援する。 1) 職業訓練学校及びセカンダリースクールでの農業授業(特に稲作実習) 2) 同地区自作農家を対象にワークショップの開催や稲作を実指導(特にコミュニティリーダーへの稲作の啓発、コミュニティリーダーとの合意に至った場所での稲作の実演) また、持続上最も課題となる精米方法として、動力あるいは人力のいかなる精米機を利用するかも対象者や配属先と共に勘案することとなる。対象となる稲作は陸稲で、任国内の農業研修所で技能を養うことが可能であるが、できれば野菜育成の知識があるとよい。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コンピュータ、プリンター、ファックス、電話、コピー、共有車両等				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 配属地域には、農林畜産局の直下の地方自治行政官として2名のオフィサーがおり、この2名と活動を共にする。また、各学校の農業担当教師とも同等に共同活動を行う。特に職業訓練校の教師は稲作研修を受けており、大まかな基礎知識は持っているが、生徒に教えるだけの体系的整理はできていない。		6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル:) ○ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 男性 理由: 任国の治安安全上のため ・ 小型自動二輪免許 理由: バイクによる巡回が必要になるため				
概況	気候(熱帯雨林) 気温(28~34 ℃位)		電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ BS)
 短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

事務局記入欄 現職教員特別参加制度:

記入日: 平成17年11月29日

調査者名: 谷村 啓匠

要請番号 (JL 413 - 06 - 0 - 07)		● JV⇔SV振替可		調査者名: 谷村 啓匠	
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
パプアニュー ギニア	職種 村落開発普及員 (コード 153) 指導科目 稲作 (現地公用語[英 語]) community development (Rice)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV	SV/短期等
	1 18年度2次隊			年 月 から	
大分類: 社会福祉		分野: 農村開発			プログラム名: 調査研究 / 普及の強化
中・小分類: 社会福祉		課題: 調査研究 / 普及の強化			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) (財)オイスカ (現地公用語) Oisca-International				
	2) 配属先名 (日本語) (財)オイスカ (現地公用語) Division of Agriculture and Livestock				
	3) 配属先所在地 首都(ラバウル)から 東 方向 30 Km ワランゴイ 主要都市(ココポ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.4時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先は、45年ほどの歴史を持つ日本のNGO団体で、特に農業開発と環境保全に力を入れ、インドネシア、中国、バングラディッシュなどのアジアを中心に国際協力活動を展開している。任国でも20年ほどの開発協力の歴史を持ち、国情に根ざした循環型農業(稲作、畜産、野菜等)の普及を認められ、任国随一の農業訓練学校としての地位を確立している。2002年までは本部からの補助があったが、その予算の削減により独立採算運営を迫られている。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 日本人の団長以外は、全てのスタッフが現地での採用者である。任国では一般に知識を伝播する方法は口答が主体で、学校教育でも教科書よりは教師の板書を中心に授業が進められる。配属先も国情に合わせ板書を中心とした授業を進めてきたが、その効率性を見直しから配属先ならではの教材作成を進めることとなった。現地スタッフは農作業に関する知識はあるものの、体系的に教材にまとめる力に乏しく、その作業を支援できる人材が求められ、今回の要請に至った。配属先は、稲作、野菜、畜産、林業、井戸掘りなどの分野で、日本の中学卒業生程度を主たる対象者として1年コースの授業を行っている。従って、専門的見地からよりも、教育的見地からの分かりやすい教材作りが必要とされている。				
	2) 期待される具体的業務内容 稲作、野菜、畜産(豚、鶏、アヒル、ワニ等)、林業などの分野毎に現地スタッフがあり、これらスタッフと共に以下の作業が期待されている。なお、各分野の実習は約7割で、残り3割が机上学習となっている。 (1) 稲作(水稲・陸稲)育成のための教材作成支援 (2) 稲作実習および実習記録作成の支援 (3) 野菜(キャベツ、ピーマン、なすび、芋等)育成のための教材作成支援 (4) 野菜実習および実習記録作成の支援 その他、炭作り、井戸掘り、緩速ろ過なども教えており、これらに関する教材作成の支援も可能であれば行う。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コンピュータ、プリンター、ファックス、電話、コピー、車両、ダンプトラック、耕運機、トラクター、揚水ポンプ、精米機、溶接機、コンプレッサー、エンボー、ブルドーザー等				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 各分野に4名から6名程度のトレーナーが配置され、JICAの集団研修に参加したことのあるスタッフもいる。日本人団長により、規律正しい生活に根ざした訓練が展開されており、現地スタッフも技術のみならず生活規律をしっかりと身に付けている。				
6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル:) ○ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力					
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 男性 理由: 任国の安全治安上の理由				
概況	気候(熱帯雨林) 気温(28~34 °C位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)				



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV BS)
 短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄 現職教員特別参加制度:

記入日: 平成18年1月6日

調査者名: 藤巻 三洋

要請番号 (JL 432 - 06 - 0 - 02)		<input type="radio"/> JV⇔SV振替可				
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
バヌアツ	職種 村落開発普及員 (コード 153)	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV		
	指導科目			1	18年度3次隊	年 月 から
	(現地公用語[英 語])			2	19年度1次隊	
community development	3	年度 次隊				
大分類: 農林水産	分野: 環境	プログラム名: 沿岸資源管理プログラム				
中・小分類: 農業一般	課題: 適正な資源管理と持続的利用の促進					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 農林水産省 (現地公用語) Ministry of Agriculture, Quarantine, Forestry and Fisheries					
	2) 配属先名 (日本語) 水産局マランバ州事務所 (現地公用語) Department of Fisheries					
	3) 配属先所在地 首都(ポートビラ)から北西方向 240 Km マランバ州マラクラ島ラカトロ 主要都市(ラカトロ)までの交通手段及び所要時間()で約 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 漁業権の管理、漁業組合の組織化、貝類・海藻類の養殖を通じて水産業の振興を図っている。年間予算は約6000万VT(約6000万円)。予算のほとんどが人件費及び管理経費である。淡水魚養殖・水産資源管理等の個々のプロジェクトに対して各ドナーの援助を取り付けて実施している。2006年3月より、コミュニティー参加型の粗放的水産資源養殖の推進を目的とした、JICA技術協力プロジェクト「豊かな前浜プロジェクト」が開始される予定。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 配属先では水産局員が1州(3島)を1人で担当しているが、対象地域・業務内容が広範囲すぎて十分なサービスを提供できていない。近年、水産に関する地域住民のニーズとして、流通・販売、漁業組合の立ち上げ・運営、水産資源管理、養殖などといった漁獲以外の技術が求められるようになってきている。現在派遣中(2代目)の隊員は、水産資源管理区域(禁漁区域)の管理・運営、漁業組合の立ち上げ・運営を中心に活動しており、関係者から高い評価を得ている。引き続きマランバ州の水産業振興を支援するため、後任隊員の要請となった。					
	2) 期待される具体的業務内容 ・アイスマシンの設置と管理を中心とした漁業組合の立ち上げと組織化。収穫された魚介類の流通・販売網の整備をカウンターパートとともに行う。 ・水産資源管理区域の地域住民の組織化、啓発活動を行うとともに、管理区域の魚類・貝類・甲殻等の資源についての生態調査を地域住民とともに行う。 ・新しい水産関係のプロジェクトをカウンターパートとともに計画・発案する。 ・JICAの技術協力プロジェクトが行われており、マランバ州水産局の調整役として、専門家に協力し、プロジェクトの進行を補佐する。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 漁船、船外機。					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 水産開発員1名 40歳代(カウンターパート)。 指導対象は一般の村落住民・零細漁民等。		6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 英 語 (レベル:) <input type="radio"/> ビスマ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力			
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 男性 理由: 男性の漁民と海中で作業することが多いため ・ 小型自動二輪以上 理由: 村々の巡回など活動が広範囲にわたるため					
概況	気候(海洋性熱帯) 気温(15~35 ℃位)		電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV 日ス)
 短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: <input checked="" type="radio"/>
--------	--

記入日: 平成17年1月13日

調査者名: 大出 理恵

要請番号 (JL 257 - 05 - 0 - 05)		<input type="radio"/> JV⇄SV振替可				
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
ルワンダ	職種 食品加工 (コード 160)	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV		
	指導科目			1 18年度2次隊	年 月 から	
	(現地公用語 [英・仏 語])			2 18年度3次隊		
Agro-Industries, Food-Processing	3 19年度1次隊					
大分類:	分野: 人的資源開発 (教育・職業教育)		プログラム名:			
中・小分類:	課題:					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育科学省 (現地公用語) Ministère de l'Education de la Science, de la Technologie et de la Recherche					
	2) 配属先名 (日本語) キガリ科学技術大学 (KIST) (現地公用語) Institut des Sciences, de Technologie et de Gestion de Kigali					
	3) 配属先所在地 首都 (キガリ) から 方向 Km キガリ市 主要都市 () までの交通手段及び所要時間 (約 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況 (含むJICA専門家、ボランティア) キガリ科学技術大学 (KIST) は教育省が管轄する技術職業教育研修システムにおいて、最高レベルである学位レベルの技術教育実施機関である。生徒数は3304人 (2003年)、スタッフは490名 (同年)。1997年から2003年における他国援助はUNDP、日本、オランダ、ドイツ、世銀、ADB、DfID、USAIDなど。DfIDによる支援は1.5百万US\$。短期イギリス人、オランダ人専門家が滞在していたことがある。2005年度予算は6.2百万US\$。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況 (プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) KISTでは科学技術の人材養成の役割を担うべく、質の高い技術教育の提供を目指しているが、貧困削減に向けた地域開発への寄与についてもKISTが掲げる目標の一つである。隊員を要請している「技術移転・革新センター (CITT)」は大学の一部門でコミュニティと住民を対象に持続的で低コスト機材を開発し、需要に則した技術の普及を目的とし、地域訪問による住民のニーズ調査、機材の開発、トレーニングの実施を行っている。					
	2) 期待される具体的業務内容 CITTの活動を以下の内容で協力することが求められている。 ①食品 (特に農産物と畜産物) の加工について、実際にコミュニティを訪ねてニーズを調査する。 ②持続的、かつ低コストの商品を非営利目的で開発。 ③コミュニティの適正と需要に則した技術を普及するための商品作りや保存などの技術トレーニングをセンター内または地域で行う。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等					
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚 (男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル 副学長1名、CITT長1名 農工業担当1名、酪農業担当1名、食品加工担当1名、農業機械担当1名、家畜生産担当1名、その他CITT内に8名。 卒業生技術者、地域住民			6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 英 語 (レベル:) <input type="radio"/> キニャルワンダ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
	条件 (資格、免許、性別) 及びその理由 ・ 大卒 理由: 学歴重視のため同僚と同等の学歴が必要 ・ 実務経験 理由: 実用的な技術の開発と提案のため					
概地域	気候 (熱帯性気候)	気温 (15-35 ℃位)	電気 (<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			
	電話 (<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道 (<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV 日S)
 短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: <input checked="" type="radio"/>
--------	--

記入日: 平成17年7月11日

調査者名: ルイス 福島

要請番号 (JL 310 - 05 - 1 - 49)		<input type="radio"/> JV⇄SV振替可		調査者名: ルイス 福島	
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
ボリビア	職種 食品加工 (コード 160) 指導科目 (現地公用語[西 語]) Procesamiento de Alimentos	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV	
	1 18年度2次隊			年 月 から	
	2 18年度3次隊				
3 19年度1次隊					
大分類: 農林水産	分野: 人間の安全保障	プログラム名: 貧困地域飲料水供給プログラム			
中・小分類: 畜産加工	課題: 安全かつ持続的な飲料水供給				
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 公共事業省 (現地公用語) Ministerio de Servicios y Obras Publicas				
	2) 配属先名 (日本語) チュキサカ県水・基礎サービス課 (現地公用語) Unidad de Recursos Hidricos, Saneamiento Basico y Vivienda, Prefectura de				
	3) 配属先所在地 首都(ラサス市)から 南東 方向 550 Km チュキサカ県スクレ市 主要都市(スクレ市)までの交通手段及び所要時間(約 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 県水・基礎サービス課(通称:URHSBV)は、組織的には各県インフラ局の一部を構成するが、技術的には公共事業省基礎サービス次官室の下部組織と位置づけられており、「基礎サービスセクター戦略の県レベルでの実施」「セクター開発に資するプロジェクトの企画」「セクター規範・規則の県レベルにおける適用」などの役割を担っている。URHSBV Chuquisacaの年間予算(2005年)はUS\$341,533。				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同県を対象としたわが国無償「第一次地方地下水開発計画」では、1998~2002年の5年間で県内に98本の井戸掘削を行ったが、2003年12月の段階で施設建設が行われていた井戸は34本と全体の42%であった。かかる状況に対し、個別派遣専門家やローカルNGOを通じ、わが国は協力村落において安全かつ持続的な水利用が可能となるよう2003年以降、主にソフト面での協力を行ってきたが、衛生教育や水管理委員会の運営向上だけでは持続的な水利用は行えず、各村落の生産性向上も視野に入れた広範な協力が求められている。上記プロジェクトの対象村落には野菜や果樹栽培などに携わる村落も多く、現在の加工技術を向上することで持続的な水利用を実現することを目指す。				
	2) 期待される具体的業務内容 -チュキサカ県内の地下水開発計画対象村落や対象市における当該分野の取り組み状況に係るベースラインサーベイ -県水・基礎サービス課や市、村落の対象者ごとの実習計画の策定及び実施 -実習成果のモニタリング・フォローアップを通じた当該分野の技術向上に関するボリビア側への提言 上述の業務内容は2005年7月時点において想定されるものであり、派遣時点では若干の状況変化もあり得る。このため、ボランティア精神を発揮して、同分野のあらゆる課題について状況に応じた活動が求められる。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コンピューター、机、インターネット、FAX、電話				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル チュキサカ県水・基礎サービス課職員は30名。指導対象者には、地元の小規模農家や市の担当者も含まれる。		6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 西 語 (レベル: B) <input type="radio"/> 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・実務経験 理由: 現場での指導が求められるため				
概地域	気候(高地温暖) 気温(18 °C位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)				



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV ES)
 短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: <input checked="" type="radio"/>
--------	--

記入日: 平成17年2月18日

調査者名: 池田 寿美子

要請番号 (JL 763 - 05 - 0 - 03)		<input type="radio"/> JV⇔SV振替可				
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
ウズベキスタン	職種 食品加工 (コード 160)	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV		
	指導科目			1	18年度2次隊	年 月 から
	(現地公用語 [ウズベク 語])			2	18年度3次隊	
Food Processing	3	19年度1次隊				
大分類:	分野: 人材の育成および制度技術の向上		プログラム名: 職業教育			
中・小分類:	課題: 実務人材の育成					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 高等中等専門教育省 (現地公用語) Ministry of Higher and Secondary Education					
	2) 配属先名 (日本語) ピスケント農業カレッジ (現地公用語) Pskent agricultural high college					
	3) 配属先所在地 首都 (タシケント) から 南 方向 20 Km タシケント州ピスケント市 主要都市 (タシケント) までの交通手段及び所要時間 (バス で約 1 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況 (含むJICA専門家、ボランティア) 本校の前進は農業関係の職業専門学校。1999年に普通高校教育と農業関係の専門教育を行なう学校として再編成された。学校は3年制度で、農業経営、食品加工、筆記、洋裁コースがある。隊員が配属される食品加工部門には、約10名のスタッフが配置される予定。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況 (プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 本校には、国際協力銀行による円借款により食品加工に関する機材が平成16年冬に設置されたが、学校職員がその使用法に熟練していないため、機材が有効に活用されておらず、設置機材を使用した生徒への食品加工指導もサポートする必要がある。前任者は、ミニラインの効果的使用のサポートを目的として派遣されたが、設置が予定よりも大幅に遅れており、学校職員の希望していた実習を通じての機材使用に関するサポートを十分に行なうことができなかった。					
	2) 期待される具体的業務内容 1. 教員と共に食品加工の実験実習。 2. 導入された食品加工のミニラインを利用してトマトピューレ、ジュース、ジャム製品の生産指導の補助を行なう。 3. 食品加工の授業の補助。 4. 学校から依頼された食品加工に関する特別講義の実施。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 トマトピューレ製造のミニライン・遠心分離器・ピストン軽量器・冷却器・屈折軽量・顕微鏡・比重計・温度調節器					
	4) 配属先スタッフ・同僚 (男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル 同僚教師 1名 40歳代 ミニライン専属スタッフ 約10名 学生 15歳から18歳			6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> ウズベク語 語 (レベル: B) <input type="radio"/> 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
資格条件	条件 (資格、免許、性別) 及びその理由 ・ 実務経験2年 理由: 同僚教師に助言する立場であるため。					
概況	気候 (大陸性) 気温 (40℃ ~ -10℃ 位)		電気 (<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			
	電話 (<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道 (<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ EIS)
 短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: <input checked="" type="checkbox"/>
--------	---

記入日: 平成17年7月6日

調査者名: 奥平博明

要請番号 (JL 310 - 05 - 1 - 38)		<input type="radio"/> JV⇔SV振替可					
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期			
ボリビア	職種 農畜産物加工 (コード 161)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV		SV/短期等	
	指導科目			1	18年度2次隊		年 月 から
	(現地公用語[西 語]) Procesamiento de Productos Agrícolas y de			2	18年度3次隊		
	3	19年度1次隊					
大分類: 農林水産	分野: 生産向上	プログラム名: 生計維持					
中・小分類: 農業一般	課題: 生計維持						
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 (現地公用語) MINISTERIO DE EDUCACION						
	2) 配属先名 (日本語) タラタ農業学校 (現地公用語) TECNOLOGICO AGROPECUARIO TARATA						
	3) 配属先所在地 首都(ラパス)から 南東 方向 200 Km コチャバンバ県タラタ町 主要都市(コチャバンバ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.7時間)						
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) タラタ農業学校は1982年に設立され、教育省及びコチャバンバ県庁の管理下にある。農業畜産科並びに食品科に職員約25人、学生約150人を有している。学生は、日本の中学あるいは高校卒の、県内の農業従事希望者。敷地内には、事務棟、教室棟、実験・試験室、試験農場を持つ。授業料、農場で生産される農産物販売などによる年間収入約7000ドルで運営経費を賄っている。						
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) これまで2代の野菜隊員が派遣されており、同校の教育内容充実に貢献してきた。今回、3代目の隊員派遣に関しては、これまでとは異なる職種、即ち、農産物加工、家畜飼育の2隊員が要請された。今回は、学校内での教育活動にとどまらず、県内各地の巡回指導による県内農牧畜業活性化への貢献も視野に入れている。 これまで隊員が派遣されていなかった食品科の授業内容改善のために、今回新たに農産物加工の隊員が派遣された。現在、試験農場で飼育されている家畜類、栽培されている野菜、果物類を利用した食品加工がおこなわれている。						
	2) 期待される具体的業務内容 ・農業学校食品科教員に対する指導・助言 (カリキュラムの改善、指導方法の改善、実験室・試験場の運営方法改善に関して、アドバイスをを行う) ・農業学校食品科学生に対する指導・助言 (教室での授業、実験室・試験場での実習に教官の補佐役として立会い、最終的には教官として直接指導にあたる) ・コチャバンバ県内の各地への巡回指導 (県内の農家、各種公的機関、農畜産物加工業者に対する訪問指導及びセミナー開催における、指導・助言・参画)						
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 実験室、試験場の各種機材						
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 食品分野の教員は4名(うち女性1名)。年齢は30代中心。3人が大卒、1人が専門学校卒。		6) 業務で使用する言語 ● スペイン 語 (レベル: B) ○ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力				
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・大卒(農学系) 理由: 教員に対する指導に、学問的知識が必要 ・実務経験 理由: 農民に対する指導に、実務経験が必要						
概地域況	気候(高地温帯) 気温(20 ℃位)		電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		
	電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)						



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV BS)
 短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: <input checked="" type="radio"/>
--------	--

記入日: 平成17年7月6日

調査者名: 奥平博明

要請番号 (JL 310 - 05 - 1 - 41)		<input type="radio"/> JV⇔SV振替可				
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
ボリビア	職種 農畜産物加工 (コード 161)	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV		SV/短期等
	指導科目 (現地公用語[西 語]) Procesamiento de Productos Agricolas			1	18年度2次隊	年 月 から
				2	18年度3次隊	
	3	19年度1次隊				
大分類: 鉱工業	分野: 生産向上	プログラム名: 生計維持				
中・小分類: 食品工業	課題: 生計維持					
配属概要	1) 受入省庁名 (日本語) 農牧省 (現地公用語) Ministerio de Asuntos Campesinos y Agropecuarios					
	2) 配属先名 (日本語) サンフランシスコハビエル大学農学部 (現地公用語) Universidad San Francisco Xavier					
	3) 配属先所在地 首都(ラパス)から 南東 方向 550 Km チュキサカ県スクレ市 主要都市(スクレ市)までの交通手段及び所要時間(約 0 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) サンフランシスコハビエル大学農学部は60年以上の歴史を持ち、年間予算約5万ドル。教官約50名、学生数約1000名。2005年10月頃より開始予定のJICAの農村開発プロジェクトの核となる機関である。スクレ市近郊のヨタラ村に試験場を有し、農業、畜産、食品加工等の授業、研究を行っている。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) サンフランシスコハビエル大学農学部では、現在4名の教官が食品加工分野に従事しており、ヨタラ村の試験場で果物を利用したジャム、酢漬けなどの研究、製品化を行っている。今後、JICAの農村開発プロジェクト「持続的開発のための実施体制整備計画」との関連で、対象地域の各農村が魅力的な競争力のある産物を持つようになるため、新しい食品の開発に着手する計画である。 今回は、家畜飼育隊員の要請も出されている。					
	2) 期待される具体的業務内容 ・地域の主要農産物である、豆類、穀類、ジャガイモや果物を利用した新商品の研究・開発。 そのために、対象地域となる県内農村部の巡回、大学試験場(スクレ市より通学バスで約30分)での研究、実験・試作などの活動を行う。 ・既存の食品の品質向上、派生商品の開発。 ・上記業務は教官たちと協力して行う。学生たちへの指導に関しても、指導、助言を行う。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし。今後機材供与の計画あり。					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 教官は4名(男性2名、女性2名)。		6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> スペイン 語 (レベル: B) <input type="radio"/> ケチュア 語 (レベル: C) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力			
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 理由: 大学で職員、学生を指導するため ・ 実務経験 理由: 現場での指導力が要求されるため					
概況	気候(半乾燥高地) 気温(17 °C位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)				
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)				



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S)
 短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

事務局記入欄 現職教員特別参加制度: ×

記入日: 平成17年12月13日

調査者名: カロス・オモヤ 山本

要請番号 (JL 310 - 06 - 0 - 03)		○ JV⇄SV振替可		調査者名: カロス・オモヤ 山本		
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
ボリビア	職種 農畜産物加工 (コード 161)	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2年 ○ 1年 ○ 2ヶ月	JOCV		
	指導科目			1	18年度2次隊	年 月 から
	(現地公用語[西 語]) Procesamiento de Productos Agricolas y de			2	18年度3次隊	
	3	19年度1次隊				
大分類: 鉱工業	分野: 社会開発	プログラム名: 先住民貧困層の生計維持				
中・小分類: パルプ・木材製品	課題: 生計維持					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) コンセプション市役所 (現地公用語) Municipio de Concepcion					
	2) 配属先名 (日本語) チキタノ森林保護基金 (現地公用語) Fundacion para Conservacion del Bosque Chiquitano (FCBC)					
	3) 配属先所在地 首都(ラパス)から 東 方向 800 Km サンタクルス市内 主要都市()までの交通手段及び所要時間(約 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) サンタクルス県チキタニア地方の環境保全をテーマに、2000年より地域住民の生活向上、地域社会の生産性向上等に焦点を当て活動を行っている非営利団体。Fundacion Amigos de la Naturaleza, Fundacion Amigos de Museo de Historia Natural Noel Kempff Mercado, Wildlife Conservation Society, Missouri Botanical Garden等の他の環境団体と、Shell, Enronの石油会社より支援を受けている。年間予算は2004年で1,159,714ドル、2005年で987.412ドル。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 地域住民が第一次生産品として森林資源を乱伐し安価で販売することにより、チキタニアの原生林は深刻な問題を抱えている。これを受け、環境保護の視点より、伐採量を減らすために地域住民へ他の生活手段を提案・指導するプロジェクトが計画された。同プロジェクトは職業訓練を通じた地域若年層への自己雇用促進、地域社会の生産性向上も目的としている。ボランティアの活動場所はサンタクルス市より車で4時間半のコンセプション村となる。JICAはボランティア派遣を、FCBCはプロジェクト基礎調査、管理、評価、また、訓練修了者へのマイクロクレジット提供を、INFOCAL(職業訓練校)は訓練場所と訓練コースの運営を、それぞれ提供することになっている。木工、養殖、野菜の隊員が同時派遣となる予定。					
	2) 期待される具体的業務内容 FCBC、INFOCALコンセプション(職業訓練校)と協力し以下の活動を行う。 ・INFOCALにて、地域で取れる果物の加工訓練コースを計画・実施する。 ・上記活動に続き、販売可能なレベルの商品開発、技術指導コースを計画・実施する。 ・上記訓練修了者で加工品の販売を開始する者に対し、商品の品質管理やパッケージのアドバイスをを行う。 ・上記活動に加え、コミュニティーでの栄養改善講習やレシピの紹介等が実施できれば理想的である。 ・その他、関連業務に関してボランティア精神を発揮し積極的に関与することが望ましい。また、状況変化等について柔軟に対応する必要がある。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 オープン、ガスコンロ、電子レンジ、ミキサー、ハンドミキサー、フードプロセッサー、鍋等の調理用具一式、冷蔵庫					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル FCBC プロジェクト責任者 男性 50代 FCBC プロジェクトコーディネーター 男性 40代 INFOCALコンセプション 責任者 男性 20代後半 INFOCALコンセプション 料理コース教師 女性 50代		6) 業務で使用する言語 ● スペイン 語 (レベル:) ○ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力			
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 果物の食品加工経験者 理由: 指導者となり得る経験が必要					
概況	気候(亜熱帯) 気温(15~35 °C位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)				
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)				



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

事務局記入欄

現職教員特別参加制度: X

記入日: 平成17年7月7日

調査者名: 一柳直仁

要請番号 (JL 379 - 05 - 1 - 14)		○ JV⇔SV振替可		
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	
ベネズエラ	職種 農畜産物加工 (コード 161)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	
	指導科目			派遣希望時期
	(現地公用語 [西 語]) Procesamiento de Productos Agricolas y de			JOCV SV/短期等
大分類: 農林水産	分野: 社会セクター	プログラム名: 人間開発支援		
中・小分類: 農産加工	課題: BHNの充足			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) ポルトゲサ州スクレ県庁 (現地公用語) Alcaldia del Municipio Sucre, Ed. Portuguesa			
	2) 配属先名 (日本語) 地方経済開発室 (現地公用語) Instituto Municipal par el Desarrollo de la Economia Local, MDEL			
	3) 配属先所在地 首都 (カラカス) から 南西 方向 480 Km ラ・コンセプション村 主要都市 (ビスクイ) までの交通手段及び所要時間 (バス で約 1 時間)			
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況 (含むJICA専門家、ボランティア) ポルトゲサ州スクレ県庁に所属し、地方経済活性化を担う。具体的には地域の経済的潜在能力を引き出すために、生産技術の紹介・普及、生産・消費システムの整備、融資事業、これに伴う雇用の拡大、地域社会の生活向上を目指す。現在具体的な開発プログラムが進んでおり、その一つはフランス大使館の協力によるコーヒーの品質向上がある。年間事業予算はUS\$97,674。同県庁には2名のJOCV隊員 (村落開発普及員、料理) が配置され、活動している。			
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況 (プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 現在、ビスクイ市から30Kmほど離れた山間部の村において、職を持たない地域の40人ほどの女性が中心となり、組合を組織し、バナナの加工品の生産を進めている。これは果物のバナナを味付けし、乾燥させた食品で、小さな袋詰めにされ、既に少数ではあるが市場に出ている。消費者の評判は悪くない。しかしながら、これはあくまでも家内工業的なレベルに留まっていることから、この製品の品質 (味、包装等) や生産性の向上を支援し、また、経営面においても簡単な指導が必要である。余裕があれば現地の果物や野菜を利用した他の食品加工を提案し、地域の活性化に貢献して欲しい。			
	2) 期待される具体的業務内容 具体的な業務内容 1 食品加工に携わっている人達の能力開発支援 (生産システム、経営指導) 2 加工品の品質向上支援 3 生産品販売向上につながるテクニクの指導、各種のアイデアの提案 4 生産にかかる機材の品質向上にかかる提案 5 上記の各マニュアルの整備			
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 現地生産の乾燥機 (太陽熱利用、夜間は電気を利用)、作業場。その他必要機材は県庁が調達			
	4) 配属先スタッフ・同僚 (男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル 地方経済開発室: 零細農業課長、女性、38歳、食品技術士 ラ・コンセプション村: 組合員理事、女性、35歳 ラ・コンセプション村: 組合員、女性、30歳 ラ・コンセプション村: 組合員代表、男性、50歳		6) 業務で使用する言語 ● スペイン語 語 (レベル:) ○ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力	
資格条件	条件 (資格、免許、性別) 及びその理由 ・ 大卒 (農学部) 理由: 農業の知識が必要 ・ 食品加工実務経験2年 理由: 即戦力として期待			
概況	気候 (亜熱帯) 気温 (27 °C位)	電気 (<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道 (<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	
	電話 (<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)			



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S)
 短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

事務局記入欄 現職教員特別参加制度:

記入日: 平成17年7月11日

調査者名: ルイス 福島

要請番号(JL 310-05-1-48)		○ JV⇄SV振替可		調査者名: ルイス 福島		
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
ボリビア	職種 乳製品加工 (コード 165)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV		
	指導科目			1	18年度 2次隊	年 月 から
	(現地公用語[西 語])			2	18年度 3次隊	
Procesamiento de Productos Lacteos	3	19年度 1次隊				
大分類: 農林水産	分野: 人間の安全保障	プログラム名: 貧困地域飲料水供給プログラム				
中・小分類: 畜産加工	課題: 安全かつ持続的な飲料水供給					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 公共事業省 (現地公用語) Ministerio de Servicios y Obras Publicas					
	2) 配属先名 (日本語) チュキサカ県水・基礎サービス課 (現地公用語) Unidad de Recursos Hidricos, Saneamiento Basico y Vivienda, Prefectura de					
	3) 配属先所在地 首都(ラパス市)から 南東 方向 550 Km チュキサカ県スクレ市 主要都市(スクレ市)までの交通手段及び所要時間(で約 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 県水・基礎サービス課(通称:URHSBV)は、組織的には各県インフラ局の一部を構成するが、技術的には公共事業省基礎サービス次官室の下部組織と位置づけられており、「基礎サービスセクター戦略の県レベルでの実施」「セクター開発に資するプロジェクトの企画」「セクター規範・規則の県レベルにおける適用」などの役割を担っている。URHSBV Chuquisacaの年間予算(2005年)はUS\$341,533。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同県を対象としたわが国無償「第一次地方地下水開発計画」では、1998~2002年の5年間で県内に98本の井戸掘削を行ったが、2003年12月の段階で施設建設が行われていた井戸は34本と全体の42%であった。かかる状況に対し、個別派遣専門家やローカルNGOを通じ、わが国は協力村落において安全かつ持続的な水利用が可能となるよう2003年以降、主にソフト面での協力を行ってきたが、衛生教育や水管理委員会の運営向上だけでは持続的な水利用は行えず、各村落の生産性向上も視野に入れた広範な協力が求められている。上記プロジェクトの対象村落には乳牛飼育などに携わる村落も多く、現在の加工技術を向上することで持続的な水利用を実現することを目指す。					
	2) 期待される具体的業務内容 -チュキサカ県内の地下水開発計画対象村落や対象市における当該分野の取り組み状況に係るベースラインサーベイ -県水・基礎サービス課や市、村落の対象者ごとの実習計画の策定及び実施 上述の業務内容は2005年7月時点において想定されるものであり、派遣時点では若干の状況変化もあり得る。このため、ボランティア精神を発揮して、同分野のあらゆる課題について状況に応じた活動が求められる。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コンピューター、机、インターネット、FAX、電話					
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル チュキサカ県水・基礎サービス課職員は30名。指導対象者には、地元の小規模農家や市の担当者も含まれる。			6) 業務で使用する言語 ● 西 語 (レベル: B) ○ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 実務経験 理由: 現場での指導が求められるため					
概況	気候(高地温暖) 気温(18 °C位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)				
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)				



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV 日S)

短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: <input checked="" type="radio"/>
--------	--

記入日: 平成17年7月11日

調査者名: ルイス 福島

要請番号 (JL 310 - 05 - 1 - 58)		<input type="radio"/> JV⇔SV振替可		調査者名: ルイス 福島		
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
ボリビア	職種 乳製品加工 (コード 165)	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV	SV/短期等	
	指導科目			1	18年度2次隊	年 月 から
	(現地公用語[西 語])			2	18年度3次隊	
Procesamiento de Productos Lacteos	3	19年度1次隊				
大分類: 農林水産		分野: 人間の安全保障		プログラム名: 貧困地域飲料水供給プログラム		
中・小分類: 畜産加工		課題: 安全かつ持続的な飲料水供給				
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 公共事業省 (現地公用語) Ministerio de Servicios y Obras Publicas					
	2) 配属先名 (日本語) ラパス県基礎サービス課 (現地公用語) Unidad de Saneamiento Basico y Vivienda, Prefectura de La Paz					
	3) 配属先所在地 首都(ラパス市)から 方向 Km ラパス県ラパス市 主要都市(ラパス市)までの交通手段及び所要時間(約 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 県基礎サービス課(通称: UNASBVI)は、組織的には各県インフラ局の一部を構成するが、技術的には公共事業省基礎サービス次官室の下部組織と位置づけられており、「基礎サービスセクター戦略の県レベルでの実施」「セクター開発に資するプロジェクトの企画」「セクター規範・規則の県レベルにおける適用」などの役割を担っている。UNASBVI La Pazの年間予算(2005年)はUS\$577,922。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同県を対象としたわが国無償「第3次地方地下水開発計画」は、昨年度開始され、5ヵ年計画により県内の村落に井戸を掘削中である。かかる状況に対し、個別派遣専門家派遣等を通じ、わが国は協力村落において安全かつ持続的な水利用が可能となるよう2004年から主にソフト面での協力を行ってきている。衛生教育や水管理委員会の運営向上だけでは持続的な水利用は行えず、各村落の生産性向上も視野に入れた広範な協力が求められている。上記プロジェクトの対象村落には乳牛・羊飼育などに携わる村落も多く、出荷用、また自家消費・加工用の牛乳の生産がされている。現在の乳製品加工技術を向上することで村落住民の現金収入向上に寄与し、持続的な井戸水利用を実現することを目指す。					
	2) 期待される具体的業務内容 -ラパス県内の地下水開発計画対象村落や対象市における乳製品生産の取り組み状況に係るベースラインサーベイ -県基礎サービス課や市、村落の対象者ごとの実習計画の策定及び実施 -家内零細工業として生産されるチーズ、ヨーグルト、バターの質の向上指導、及び生産過程における衛生管理の指導 上述の業務内容は2005年7月時点において想定されるものであり、派遣時点では若干の状況変化もあり得る。このため、ボランティア精神を発揮して、同分野のあらゆる課題について状況に応じた活動が求められる。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コンピューター、机、インターネット、FAX、電話					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ラパス県基礎サービス課職員は20名。 社会開発担当職員 Lic.Luz Carola Salazar Garcia (社会学) 指導対象者には、地元の小規模農家や市の担当者も含まれる。					
6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 西 語 (レベル: B) <input type="radio"/> 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力						
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 乳製品加工実務経験 理由: 現場での指導が求められるため					
概況	気候(高地温暖)	気温(18 °C位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV BS)
 短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄 現職教員特別参加制度:

記入日: 平成18年1月4日

調査者名: 阿部 昌宏

要請番号(JL 046 - 06 - 0 - 09)		<input type="radio"/> JV⇄SV振替可				
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
フィリピン	職種 水産物加工 (コード 166)	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV		
	指導科目			1	18年度2次隊	年 月 から
	(現地公用語[英 語])			2	18年度3次隊	
awuatic products processing	3	19年度1次隊				
大分類: 農林水産	分野:	プログラム名:				
中・小分類: 水産加工	課題:					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 貿易産業省 (現地公用語) Department of Trade and Industry					
	2) 配属先名 (日本語) 貿易産業省カピス州事務所 (現地公用語) Department of Trade and Industry Capiz					
	3) 配属先所在地 首都(マニラ)から 南 方向 Km パナイ島ロハス市 主要都市(ロハス)までの交通手段及び所要時間(で約 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 貿易産業省カピス州事務所では地場産業である水産物加工、切葉、手工芸品等を取り扱い、2006年の事業予算は約9000ドル(474,540ペソ)を予定している。そのうち水産物加工を含む食品加工には約半分の4600ドル(252,540ペソ)が当てられている。同事務所の推進する水産物加工プロジェクトは、モデル地区において生産される水産物加工品を輸出するために必要な加工産業の近代化及び産業基盤の強化を目的とする。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 水産物加工はカピス州の主要産業であるが、海外在住のフィリピン人を中心に大きな海外需要がある。一方、従来の国内需要に対応した加工方法、輸送方法では各国の食料衛生基準をクリアすることが出来ず、海外需要にこたえるためにも産業の近代化が急がれる。派遣される隊員は伝統的な水産物加工業を維持しつつも、輸出に必要な衛生基準をクリアするための生産方法を指導するとともに、事務所においては各国への食品輸出に必要な条件を整理する。					
	2) 期待される具体的業務内容 (1) 派遣される隊員はモデル地区において以下の業務を行なう ・水産物加工過程の衛生改善 ・加工品の包装、梱包及び輸送法改善 (2) 配属先事務所において以下の業務を行なう ・輸出先諸国の食品輸入基準の整理 ・加工品輸出にかかる諸経費管理支援					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 PC					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 事務所にて水産物加工プロジェクト担当スタッフ: 貿易・産業振興専門職員(30代、女性)			6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 英 語 (レベル: B) <input type="radio"/> 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 小型自動二輪以上 理由:					
概況	気候(熱帯性気候) 気温(26-34 °C位)		電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: <input checked="" type="checkbox"/> X
--------	---

記入日: 平成17年11月24日

調査者名: 阿部 昌宏

要請番号 (JL 046 - 06 - 0 - 08)		○ JV⇔SV振替可				
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
フィリピン	職種 森林経営 (コード 170)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV		SV/短期等
	指導科目			1	18年度2次隊	
	(現地公用語 [英 語]) forestry			2	18年度3次隊	
大分類: 農林水産		分野:		年 月 から		
中・小分類: 林業・森林保全		課題:		プログラム名:		
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) (現地公用語)					
	2) 配属先名 (日本語) カサマ アソシエーション (現地公用語) KALIBO SAVE THE MANGROVES ASSOCIATION (KASAMA) INC.					
	3) 配属先所在地 首都 (マニラ) から 南東 方向 400 Km アクラン州(パナイ島)カリボ市 主要都市 (カリボ) までの交通手段及び所要時間 (車 で約 0.時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) カサマは、1990年マングローブの植林とその活用を目的に設立された。設立以来、今日まで、170ヘクタールの植林を行い、周辺住民のマングローブの持続的活用を奨励している。2004年よりカサマサイトはエコパークとして開放され、現在エコツーリズムにも力を入れている。2004・2005年エコパーク入場料から9,500ドルあまり(512,288ペソ)の収入がある。また、これまでカナダ、オーストラリアの資金援助の実績がある。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 1990年に始まった植林活動は大きな成果を収め、現在植林サイトは170ヘクタールに及ぶ。そのマングローブよりもたらされる資源の持続的利用のための技術支援及び、2004年の開設以来入場者の絶えることのないエコパーク来場者や周辺住民に対する持続的な森林資源活用のための啓発活動を支援する。					
	2) 期待される具体的業務内容 これまで周辺住民は、確立された植林地の資源を思い思い利用していたが、派遣される隊員は周辺住民を組織化し、森林資源の持続的利用のための計画策定を支援する ・来訪者及び周辺住民に対する持続的な森林資源活用のための啓発活動 ・森林資源の利用についての策定支援 ・植林地の土地利用についての策定支援 ・間伐及び整枝法の指導 ・間伐材、及び整枝の端材を利用した炭焼き技術指導					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 PC、ボート、炭焼き用窯					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル NGOスタッフプロジェクト管理者(40代男性) NGOスタッフ植林担当(20代男性)		6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル: B) ○ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力			
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 小型自動二輪以上 理由: ・					
概況	気候 (熱帯性気候) 気温 (26-34 °C位)	電気 (<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道 (<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			
	電話 (<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)					



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S)
 短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

事務局記入欄 現職教員特別参加制度: ×

記入日: 平成18年1月5日

調査者名: 佐野雄一

要請番号(JL 322 - 06 - 0 - 10)		○ JV⇄SV振替可		調査者名: 佐野雄一		
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
コスタリカ	職種 森林経営 (コード 170)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV		
	指導科目			1	18年度2次隊	年 月 から
	(現地公用語[西 語])			2	18年度3次隊	
Silvicultura	3	年度次隊				
大分類: 社会福祉	分野: 環境保全	プログラム名: 天然資源の管理				
中・小分類: 社会福祉	課題: 環境保全技術の向上					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 環境エネルギー省 (現地公用語) Ministerio de Ambiente y Energia (MINAE)					
	2) 配属先名 (日本語) 市民社会中央管理部 (現地公用語) Direccion General de Sociedad Civil					
	3) 配属先所在地 首都(サンホセ)から 南東 方向 350 Km ゴルフート 主要都市(ゴルフイート)までの交通手段及び所要時間(バス で約 6 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 市民社会中央管理部の2006年度一般予算は約4500ドル。米国のNGOからの援助と国内ボランティア。金額は不明。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 配属先は村落参加型、持続可能な森林経営における日本の経験と知識を参考にしたいと考えている。また、GPSとそれに伴うソフトウェアを使って、地域の森林伐採状況等のモニタリングを、地元のボランティアと職員で行えるような技術指導を必要としている。さらに、当配属先にて得たモニタリングの結果や現在の状況、今後の対策等において住民とともに情報を共有するためにも、地元コミュニティとの連携を蜜にしていけることが期待されている。					
	2) 期待される具体的業務内容 1.環境エネルギー省職員、住民ボランティア、そして一般住民を対象とした、持続可能な森林経営に関するワークショップの開催(GPSの利用とそれに基づいた森林経営、モニタリングのための地図の作成)。 2.住民に経済的利益をもたらすような、持続可能な森林経営の提案。 3.他の地域の住民ボランティアとの交流促進。 4.以上の活動を持続的なものにするために、住民参加型で行うモニタリングプランの策定。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 GPS(Garmin 12 Global Posesion、1個)、巻尺、地形図、トランシーバー(2台)					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル スーパーバイザー: 男性1名、プロジェクトコーディネーター36歳 配属先同僚: 男性1名、ボランティアコーディネーター、42歳、小学校卒。 専門的なコースをいくつか受けている。 指導対象者のレベル: 小学校卒程度の農民。			6) 業務で使用する言語 ● スペイン 語(レベル:) ○ 語(レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ GPSの知識と経験 理由: 配属先の主な要請が、上の技術指導だから ・ GISの知識と経験 理由: 配属先の主な要請が、上の技術指導だから					
概況	気候(熱帯) 気温(32 °C位)		電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			
	電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input checked="" type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ BS)
 短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: <input checked="" type="radio"/>
--------	--

記入日: 平成17年5月3日

調査者名: 根本恵一郎

要請番号(JL 253 - 05 - 0 - 26)		○ JV⇔SV振替可		
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	
ニジェール	職種 植林 (コード 174)	○ 新規 ● 交替 2 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	
	指導科目			派遣希望時期
	(現地公用語[仏 語]) Reboisement			JOCV SV/短期等
大分類:	分野: 農村開発	1 18年度2次隊		
中・小分類:	課題: 持続的な農村開発の推進	2 18年度3次隊		
		3 19年度1次隊		
		年 月 から		
プログラム名: 総合農村開発支援				
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 水利環境砂漠化防止省 (現地公用語) Ministere de l'Hydraulique, de l'Environnement et de la Lutte contre Desertification			
	2) 配属先名 (日本語) ギダンルンジ環境局 (現地公用語) Service de l'Environnement Guidan Roudjji			
	3) 配属先所在地 首都(ニアメ)から 東 方向 600 Km ギダンルンジ 主要都市(マラディ)までの交通手段及び所要時間(乗り合いで約 1 時間)			
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ギダンルンジ郡内の水源開発整備、土壌整備、植林、砂漠化防止、漁業、動物保護に関する行政を司る。住民に対する啓発や技術の普及を行う。現在、植林隊員1名(16-1)が活動中。			
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 前任者はギダンルンジの初代植林隊員として赴任し、大統領特別プログラムにより実施されるアラビアゴム5,000本の植林の実施に向け、育苗を行っている。また、総合村落開発という視点から、ギダンルンジ県内の村を巡回し女性の労働負担軽減のための改良かまど及び住民苗畑の普及のための啓発活動を進め、現金収入の創出等を通して対象住民の生活の向上を目指している。他方、同任地には、感染症対策隊員、識字教育を進めている村落開発普及員が活動を行っており、同隊員と識字教育に衛生・保健教育、自然環境の保全に関する啓発活動、改良かまどの製作等を取り入れ対象村民の生活改善を目指す等、同任地隊員と連携した活動が期待される。			
	2) 期待される具体的業務内容 1. 同僚とともに、アラビアゴムの植林活動を進める。 2. ギダンルンジ県内の村を巡回し、改良かまど、住民苗畑の普及および森林保全、土壌保全、野火防止等の啓発活動を進める。 3. 同任地の隊員と連携し、教育、保健、農業各分野から多角的にアプローチすることにより、対象村民の生活改善を目指す。			
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし。			
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル (同僚) 環境局部長(40歳代) 環境局副部長 (指導対象者) ギダンルンジ周辺の住民		6) 業務で使用する言語 ● フランス 語 (レベル: B) ○ フランス 語 (レベル: B) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力	
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 小型自動二輪以上 理由: 村落巡回型の活動を行うため。			
概地況	気候(サヘル) 気温(15-45 °C位)	電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	
	電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)			



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ EIS)
 短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

事務局記入欄 現職教員特別参加制度: ×

記入日: 平成17年10月10日

調査者名: 淵上 哲也

要請番号(JL 279 - 05- 1 - 13)		○ JV⇔SV振替可		調査者名: 淵上 哲也	
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
ブルキナファ ソ	職種 植林 (コード 174)	○ 新規 ● 交替 2 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV	
	指導科目			1 18年度2次隊	年 月 から
	(現地公用語[仏 語])			2 18年度3次隊	
Reboisement	3 年度 次隊				
大分類:	分野: 砂漠化防止対策	プログラム名: 総合砂漠化防止対策			
中・小分類:	課題: 住民参加型の植林活動に対する支				
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 環境生活環境省 (現地公用語) Ministere de l'Environnement et du Cadre de Vie				
	2) 配属先名 (日本語) 東部地方環境生活環境局 (現地公用語) Direction Regionale de l'Environnement et du Cadre de Vie de l'Est				
	3) 配属先所在地 首都(ワガドゥグ)から 東 方向 234 Km グルマ県ファダ・ングルマ市 主要都市(ワガドゥグ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 3.9時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ブルキナ・ファソ東部地域の環境保護を目的とし、地域住民に対し、野火管理や野生動物管理等の研修や啓発活動を行っている。地方種子センターでは、苗木の生産、販売や住民苗畑の技術支援を行っている。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 東部地方には比較的森林資源が豊富にあるが、過剰伐採や過放牧、不審火等による森林の減少が問題になっている。自然・社会的特徴にあった樹種の選択、適切な植林指導、その後のフォローや環境に応じた住民の社会活動についての啓発活動が必要となるため、積極的な活動を行う人材やアイデアが求められている。				
	2) 期待される具体的業務内容 ・ 苗畑における在来種の生産支援 ・ 村落部の住民苗畑の適切な苗木及び植林技術、組織運営支援 ・ 村落部及び市内のレストラン等における改良かまどの普及				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 地方局: 地方局長 1名(上級森林技師、50歳前後) 部長 4名(森林技師、20~40歳) 会計 1名 秘書 1名 村落住民の苗木生産に関する体系的な知識はほとんどない。			6) 業務で使用する言語 ● 仏 語 (レベル:) ○ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力	
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 小型自動二輪以上 理由: 市内及び村落部を巡回し、指導を行うため				
概況	気候(スーダン・サヘル) 気温(15~45 °C位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)				



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV 日S)
 短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: <input checked="" type="radio"/>
--------	--

記入日: 平成17年7月11日

調査者名: ルイス 福島

要請番号 (JL 310 - 05 - 1 - 50)		<input type="radio"/> JV⇄SV振替可			
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
ボリビア	職種 植林 (コード 174)	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV	
	指導科目			1 18年度2次隊	年 月 から
	(現地公用語 [西 語])			2 18年度3次隊	
Reforestacion	3 19年度1次隊				
大分類: 農林水産		分野: 人間の安全保障		プログラム名: 貧困地域飲料水供給プログラム	
中・小分類: 畜産加工		課題: 安全かつ持続的な飲料水供給			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 公共事業省 (現地公用語) Ministerio de Servicios y Obras Publicas				
	2) 配属先名 (日本語) サンタクルス県インフラ局 (現地公用語) Direccion de Infraestructura, Prefectura de Santa Cruz				
	3) 配属先所在地 首都 (ラパス市) から 東 方向 800 Km サンタクルス県サンタクルス市 主要都市 (サンタクルス市) までの交通手段及び所要時間 (約 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) サンタクルス県インフラ局では、現在、直接県内の地下水開発分野の取り組みを行っている。当該分野での技術的な上位機関は公共事業省基礎サービス次官室であり、「基礎サービスセクター戦略の県レベルでの実施」「セクター開発に資するプロジェクトの企画」「セクター規範・規則の県レベルにおける適用」などの役割を担っている。県地下水開発向けの年間予算(2005年)は、US\$624,101。				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同県を対象としたわが国無償「第一次地方地下水開発計画」では、1998~2002年の5年間で県内に149本の井戸掘削を行ったが、2004年7月の段階で施設建設が行われていた井戸は全体の93%であった。同県では比較的井戸掘削と施設建設が運動して行われているといえるが、持続的な水利用をより促進するため、わが国は主にソフト面での協力を行ってきた。しかし、衛生教育や水管理委員会の運営向上だけでは持続的な水利用は行えず、各村落の生産性向上も視野に入れた広範な協力が求められている。上記プロジェクトの対象村落でも森林の伐採に従事するものが多いが、地域住民は同時に天然資源の持続的利用のため植林活動も行っている。これを技術的に指導し、植林技術の普及・向上を図る。				
	2) 期待される具体的業務内容 -サンタクルス県内の地下水開発計画対象村落や対象市における当該分野の取り組み状況に係るベースラインサーベイ -県基礎サービス課や市、村落の対象者ごとの実習計画の策定及び実施 -実習成果のモニタリング・フォローアップを通じた当該分野の技術向上に関するボリビア側への提言 上述の業務内容は2005年7月時点において想定されるものであり、派遣時点では若干の状況変化もあり得る。このため、ボランティア精神を発揮して、同分野のあらゆる課題について状況に応じた活動が求められる。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コンピューター、机、インターネット、FAX、電話				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル サンタクルス県インフラ局の地下水開発担当職員は50名。指導対象者には、地元の小規模農家や市の担当者も含まれる。		6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 西 語 (レベル: B) <input type="radio"/> 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・実務経験 理由: 現場での指導が求められるため ・大卒(林学) 理由: 当該分野の専門知識が必須のため				
概況	気候 (熱帯) 気温 (28 °C位)	電気 (<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道 (<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		
	電話 (<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)				



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV 日S)
 短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄 現職教員特別参加制度:

記入日: 平成17年4月15日

要請番号(JL 379 - 05- 1 - 02)		<input type="radio"/> JV⇄SV振替可		調査者名: 一柳直仁	
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
ベネズエラ	職種 植林 指導科目 (現地公用語[西 語]) Reforestacion	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV	SV/短期等
	1			18年度3次隊	年 月 から
	2			19年度1次隊	
3	年度 次隊				
大分類: 農林水産	分野: 環境	プログラム名: 環境教育			
中・小分類: 林業・森林保全	課題: 環境保全				
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 環境天然資源省 (現地公用語) Ministerio de Ambiente y Recurso Natural				
	2) 配属先名 (日本語) 環境省ボコノ支所 (現地公用語) Direccion Estatal Ambiental Trujillo Area Administrativa No.3 Bocono				
	3) 配属先所在地 首都(カラカス)から 南西 方向 550 Km ツウルヒージョ州ボコノ市 主要都市(ツウルヒージョ市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1.5時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 自然環境保護、天然資源の有効利用、自然環境と社会の共存を目的とした省。ツウルヒージョ州事務所ボコノ支所の具体的な業務は、地域住民や各生産者団体と協力しながら地表保護にかかるプロジェクトの企画・実施。ボコノ河流域の自然破壊にかかる調査と監視及び森林資源の管理。植林プログラム実施にかかる苗木の育苗。水資源及び水害にかかる管理。自然環境教育の実施等。年間のプロジェクト実施予算は2,500米ドル弱。外国の援助はなし。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ツウルヒージョ州ボコノ河流域の主要産業は農林業であるが、森林の無秩序な伐採や焼失は水資源の枯渇や水害発生の危険を増大させている。森林伐採は木材生産、燃焼は耕作地の拡大のために行われているが、このため近年広い地域の森林が消失し、地域住民の水不足を訴える数が増えつつあり、また、この影響による大きな水害が起きる可能性が増していると言える。同事務所が管轄する面積は116000ヘクタールに及ぶ。 このような現況であるが、事務所には人材が不足しており、また、水資源回復・森林回復のための知識を持った人材も十分でない。この分野で日本の現状や技術・方法を学びたいと考えている。				
	2) 期待される具体的業務内容 植林プロジェクトのメンバーと共に、植林指導をしながら業務を進める。 具体的業務内容 1 事務所敷地内で実施している植林用苗の育苗にかかる指導と実施。 2 地域住民と共に植林の指導と実施。 3 地域住民が自ら実施できるよう育苗にかかる指導 4 日本の植林にかかる現状の紹介				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 事務スペース、パソコン、コピー機、電話、無線機、四輪駆動公用車、草刈機、消毒用機器、その他植林にかかる道具、小道具。				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ボコノ支所所長: 男性、50歳、農業技術士、 河川流域課長: 女性、40歳、技術士 森林課長: 男性、40歳、技術士 その他: 約15名のスタッフ				
6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> スペイン語 語(レベル:) <input type="radio"/> 語(レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力					
資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒(林業関連) 理由: 業務は植林に限定されている				
概 況 域	気候(温帯) 気温(20 ℃位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV BS)
 短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄

現職教員特別参加制度:

記入日: 平成17年12月14日

調査者名: 村上 高広

要請番号 (JL 316 - 06 - 0 - 10)		<input type="radio"/> JV⇔SV振替可			
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間		
チリ	職種 漁業生産 (コード 181)	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月		
	指導科目 漁業生産			派遣希望時期	
	(現地公用語 [西 語]) Desarrollo de la Comunidad Rural			JOCV	SV/短期等
大分類: 農林水産	分野: 社会的格差の是正	1 18年度2次隊			
中・小分類: 水産	課題: 水産資源管理の徹底と養殖の振興	2 18年度3次隊			
		3 19年度1次隊			
		年 月 から			
プログラム名: 小・零細農林水産業振興					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 内務省 (現地公用語) Ministerio del Interior				
	2) 配属先名 (日本語) 第10州キンチャオ区役所 (現地公用語) Ilustre Municipalidad de Quinchao				
	3) 配属先所在地 首都 (サンティアゴ) から 南西 方向 1200 Km 第10州チロエ島キンチャオ 主要都市 (プエルトモン) までの交通手段及び所要時間 (バス で約 4 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況 (含むJICA専門家、ボランティア) 地方公共団体 (区役所) の地域振興課。地域振興を通じて住民の生活向上を目指す。2006年度の同区全体の予算は約7,000万円。同課の予算は約230万円。				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況 (プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同地域には、零細漁民の女性によるグループが全部で11 (500名程度) ある。この地域における女性は、海苔の収集、網の補修など漁業に寄与しているものの、漁業活動上の重要事項の決定には参加が出来ないなど社会的に弱い立場にある。また、漁業資機材をほとんど所有しておらず、潜水等のような労働に従事している者も多い。このような状況下、零細漁民、特に女性を中心になって組織するグループに対して、漁業の技術支援、組織強化を行い、また州政府やチンキウエ財団 (貝類養殖等の技術支援サービス等を提供する財団) とも連携を図りつつ、同地域の生活向上を推進すべく、本件が要請された。				
	2) 期待される具体的業務内容 零細漁民への漁業生産に関する支導 (ハマグリやアサリに近い貝類、おごのりなどの海藻類、他) 同上の商品化 女性零細漁民が構成する各グループへの組織強化支援 第10州政府、チンキウエ財団など関係機関の間における零細漁業支援に関する情報交換 同上の地域の零細漁民への提供				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 パソコン、事務所備品 (デスクなど)				
	4) 配属先スタッフ・同僚 (男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル 地域振興課長: 女性、30歳、大卒 同課職員: 男性、30歳代		6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> スペイン 語 (レベル:) <input type="radio"/> 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
資格条件	条件 (資格、免許、性別) 及びその理由 ・ 漁業実務経験 理由: 活動上、零細漁民への技術支援を行うため。				
現地状況	気候 (亜寒帯) 気温 (12 °C位)	電気 (<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道 (<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		
	電話 (<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)				



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ ES)
 短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: ×
--------	---------------

記入日: 平成17年6月27日

調査者名: 赤木 幸次

要請番号(JL 361 - 05- 1 - 05)		○ JV⇔SV振替可			
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
パナマ	職種 漁業生産 (コード 181)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV	
	指導科目			1 18年度2次隊	年 月 から
	(現地公用語[西 語])			2 18年度3次隊	
Produccion Pesquera	3 19年度1次隊				
大分類: 農林水産		分野: 地方貧困の削減		プログラム名: 地方農漁業開発プログラム	
中・小分類: 水産		課題: 地方貧困層の能力向上			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 協同組合庁 (現地公用語) Instituto Panameño Autónomo Cooperativo(IPACOOOP)				
	2) 配属先名 (日本語) 新ゴルゴナ漁業協同組合 (現地公用語) Cooperativa Pescadores de Nueva Gorgona,R.L.				
	3) 配属先所在地 首都(パナマシティー)から 西 方向 150 Km パナマ県ゴルゴナ 主要都市(パナマシティー)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2.7時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 協同組合の業務調整を担当し、協同組合設立に係る法的代行権を有するとともに、農牧・森林・漁業・消費等の協同組合に対して適切な売上計画作成、運営、プロジェクト評価、コンサルタント業務などの技術支援を実施している。同庁2004年度年間予算は3百15万ドル(約3億4千6百50万円)。				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同協同組合所属零細漁民は伝統的な漁法のみによっているため、非常に生産性が悪く、漁獲量が少なく、漁民の生活が向上しない状況にある。生産性を向上させ、漁獲量を増大させるための、最新の漁業技術の導入が早急な課題となっている。同協同組合はこの導入と指導に隊員の活躍を期待している。数年前に台湾の支援で、漁船、トラック、漁獲物保蔵用建物が寄贈されたが、現在はその支援も終了している。				
	2) 期待される具体的業務内容 1. 各種漁法の紹介及び、当地で適正漁法の導入と指導 2. 現地に適合する最新漁業技術の紹介と現在使用されている漁具の改善 3. 協同組合が活動をおこなっている魚介類の分布、移動及び生息環境に関する調査				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 船外機付き小型漁船、網漁具等の簡単な漁具				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 協同組合長 カウンターパート 45歳 小学校卒 エビ漁業経験者 漁民 (小学校卒、中学校卒)		6) 業務で使用する言語 ● スペイン 語 (レベル:) ○ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 漁業経験者 理由: 経験豊富な漁民との活動を行うため。 ・ 男性 理由: 漁民の多くは男性のため				
概地域	気候(熱帯性) 気温(30 ℃位)		電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		
	電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ BS)
 短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: <input checked="" type="radio"/>
--------	--

記入日: 平成17年1月2日

調査者名: 渡部 健彦

要請番号 (JL 413 - 05 - 0 - 01)		○ JV⇔SV振替可				
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
パプアニュー ギニア	職種 漁業生産 (コード 181)	○ 新規 ● 交替 2 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV		SV/短期等
	指導科目 (現地公用語[英 語]) Fishery Production			1 18年度2次隊	2 18年度3次隊	年 月 から
大分類:		分野: 農村開発		プログラム名: 地方収入向上		
中・小分類:		課題: 地方における収入向上				
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 西ニューブリテン州政府 (現地公用語) West New Britain Provincial Administration					
	2) 配属先名 (日本語) 漁業海洋資源局 (現地公用語) Division of Fisheries and Marine Resources					
	3) 配属先所在地 首都(ポートモレスビー)から北東方向 500 Km 西ニューブリテン州キンベ 主要都市(キンベ市内)までの交通手段及び所要時間()で約 ()時間					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 漁業海洋資源局では、漁業及び海洋資源の持続可能な開発と管理を実施することにより、州民への経済的、社会的利益に貢献すべく業務を行なっている。年間予算12万キナ(約420万円)。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 漁業海洋資源局の事業の推進のために、特に沿岸漁業開発と州内への普及サービスに関する効果的な計画の立案・実施において、十分な技術や知識を持ったスタッフが不足している。配属先の事業推進への支援として、州内漁民への直接指導や、現地担当者の業務能力の向上が求められ、本要請に至った。JOCV初代においては、任地での漁業の現状を調査し、それに基づいたワークショップの実施や漁業技術のマニュアル作成に取り組んでいる。					
	2) 期待される具体的業務内容 ①地域環境に沿った漁具、漁法の調査、開発を行う。②漁民への漁具・漁法に関する指導や情報提供を行う。③配属先に対して、漁業・海洋資源維持管理や開発についての助言を行う。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等					
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 配属先カウンターパート1名 州内の漁業従事者			6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル:) ○ ピジン 語 (レベル:) * JVは派遣前訓練指定言語をチェック * SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 男性 理由: 安全対策上。 ・ 実務経験3年 理由: 漁民に対して指導をするため。					
概 況	気候(熱帯雨林) 気温(30-35 ℃位)		電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV 日英)
 短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄 現職教員特別参加制度:

記入日: 平成17年6月15日

調査者名: 藤巻 三洋

要請番号 (JL 432 - 05 - 1 - 01)		○ JV⇔SV振替可	
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間
バヌアツ	職種 漁業生産 (コード 181)	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月
	指導科目 (現地公用語[英 語]) Fishery Production		
		JOCV SV/短期等	
		1 18年度2次隊	
		2 18年度3次隊	
		3 19年度1次隊	
大分類: 農林水産		分野: 基礎教育・人的資源開発	
中・小分類: 水産		課題: 人的資源開発	
プログラム名: 技術・技能訓練強化			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 (現地公用語) Ministry of Education		
	2) 配属先名 (日本語) バヌアツ海事大学 (現地公用語) Vanuatu Maritime College		
	3) 配属先所在地 首都(ポートビラ)から 北西 方向 270 Km サント島 ルーガンビル 主要都市(ルーガンビル)までの交通手段及び所要時間()で約 時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1999年に開設された海事学校。設備やプロジェクトに外国からの援助を受けながら、外国客船乗組員、小型船海技士、船舶設備に関するエンジニア、中小規模漁業従事者等の養成を行っている。年間予算は約4500万円。オーストラリア、イギリスなどから航海士養成のボランティアが派遣された事があり、JICAのシニア海外ボランティア(漁具漁法)が短期間派遣された事がある。		
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 配属先は海洋・漁業に関する教育機関であるが、最近では村落部漁民に対し、小規模漁業に関する巡回型ワークショップを開催するなど、村落部漁民に対する啓発にも力を入れている。現在、漁業指導は1名の現地人教官が担当しているが、中小規模漁業に関する幅広い内容の教育を可能にし、教育内容を更に充実させるためにJOCVの要請となった。将来、外国籍船舶で働く学生もいる事から、簡単な日本文化紹介なども期待されている。		
	2) 期待される具体的業務内容 小型船舶による沿岸漁業技術指導が主な業務である。カウンターパートと共に、学校での漁業に関する講義・実習を担当する他、必要に応じて、漁具・漁法についてカウンターパートにアドバイスする。定期的で開催される漁民を対象にした巡回指導型ワークショップに参加する事も期待されている。一度実習航海に出ると離島の村落に寝泊まりしながら、2~3週間の間島々を廻る事もあり、強靱な体力と精神力が必要。カウンターパートは大型船での経験が無いため、大型船での漁業に関する知識・経験があるとなおよい。巡回型ワークショップのコース名は「沿岸漁業の基礎」、「漁具の管理」、「水産物加工」、「海上安全管理」、「漁船管理」、「漁業実習」など。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 テレビ・ビデオ・OHPなどの通常の教室設備。魚網・ライン・浮子・ブイなどの一般的な漁具。曳縄及び底引きの装備を備えた全長10mの漁船。		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 教官12名、管理スタッフ5名。カウンターパートは1名、40代、実務経験10年、指導経験6年。		6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル:) ○ ビスマラ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 実務経験5年程度 理由: 沿岸漁業に関して幅広い知識・経験が必要		
概地域	気候(熱帯海洋性) 気温(15~35 ℃位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S)
 短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: ×
--------	---------------

記入日: 平成17年12月15日

調査者名: 平井 聡

要請番号(JL 028 - 06 - 0 - 03)		○ JV⇔SV振替可			
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間		
ラオス	職種 養殖 (コード 182)	○ 新規 ● 交替 2 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月		
	指導科目			派遣希望時期	
	(現地公用語[ラオ 語]) Fish Culuture			JOCV	SV/短期等
大分類: 農林水産		分野: 自然環境と調和した持続的農業・農村開発			
中・小分類: 水産		課題: 農業開発の改善			
プログラム名: 食料の安全保障					
配属概要	1) 受入省庁名 (日本語) 農林省 (現地公用語) Ministry of Agriculture and Forestry				
	2) 配属先名 (日本語) ウドムサイ県農林局畜産水産課 (現地公用語) Provincial Dept. of Agriculture and Forestry, Livestock and Fisheries Section				
	3) 配属先所在地 首都(ビエンチャン市)から 北 方向 600 Km ウドムサイ県サイ郡 主要都市(ウドムサイ)までの交通手段及び所要時間(飛行機・車で約 6 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ウドムサイ県内各郡農林局の統括的な位置付けであり、県営の養殖場を有している。JICAプロジェクト「養殖技術改善普及計画(AQIP)」の対象県である。'05の生産量と売り上げは、孵化仔魚230万尾・600米ドル、稚魚70万尾・7,500米ドル、食用魚75kg・140米ドルである。また、養殖対象魚種は、ブンティウス、ティラピア、コモンカーブ、インドゴイ(マリガール・ローフ)、中国ゴイ(ハクレン・ソウギョ)、アフリカナマズである。JICA以外に養殖に関する人的援助は入っていない。				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 初代隊員と同じく、同県営養殖場での活動が主となる。初代隊員は孵化技術改善や稚魚の質的・量的改善に対して協力を行っているほか、農村を巡回して農民に養殖技術・知識普及を目的にアドバイスを行っている。また、同養殖場では郡農林局スタッフや農民を対象にしたセミナーも開催されており、講師を勤めて協力してきた。配属先は後任に対しても同様の活動を期待しているが、特に親魚管理と種苗生産(特に中国ゴイ)、およびティラピアの人工孵化に対する協力を求めている。限りある予算で養殖魚の餌を得ることは難しいが、同養殖場では生産した魚の売り上げで賄っている。生産量が確実に増加していることから、後任隊員に対しての期待も大きい。				
	2) 期待される具体的業務内容 1. 親魚管理 2. 種苗生産 3. 村落を巡回しての農民指導 4. 農民を対象にしたセミナーに対する協力 JICAの「養殖技術改善普及計画プロジェクト(AQIP)・フェーズ2」では、今後は草の根レベルでの稚魚生産と養殖技術普及を行っていく予定である。同県営養殖場はそのキーステーションとしての役割も担っていることから、同プロジェクトと連携した活動も期待される。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 2.8haの敷地内に親池5面(4面使用可能)、稚魚池15面(13面使用可能)、孵化池10池を有している。「養殖技術改善普及計画プロジェクト」による施設改修が行われている。研修に使用可能なセミナーハウスも敷地内に建築中である。				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 県農林局畜産水産課には12名のスタッフが勤務している。 その他に県養殖場専従のスタッフが下記の通り5名(全員男性)いる。そのうち養殖の専門技術を持つ職員は3名である。 ・場長(28歳) ・正職員2名 ・契約職員2名		6) 業務で使用する言語 ● ラオ 語 (レベル:) ○ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 実務経験3年以上 理由: 実践的な活動を行うため。 ・ 小型自動二輪以上 理由: 農村巡回をしての活動も予定されているため。				
概況	気候(亜熱帯) 気温(10~35 °C位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)				



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ BS)
 短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

事務局記入欄 現職教員特別参加制度:

記入日: 平成17年12月15日

要請番号 (JL 028 - 06 - 0 - 04)		○ JV⇄SV振替可		調査者名: 平井 聡	
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
ラオス	職種 養殖 (コード 182) 指導科目 (現地公用語[ラオ 語]) Fish Culture	○ 新規 ● 交替 2 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	18年度2次隊
				2	18年度3次隊
				3	19年度1次隊
大分類: 農林水産		分野: 自然環境と調和した持続的農業・農村開発		プログラム名: 食料の安全保障	
中・小分類: 水産		課題: 農業開発の改善			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 農林省 (現地公用語) Ministry of Agriculture and Forestry				
	2) 配属先名 (日本語) サラワン県農林局畜産水産課 (現地公用語) Provincial Dept. of Agriculture and Forestry, Livestock and Fisheries Section				
	3) 配属先所在地 首都(ビエンチャン市)から 南東 方向 700 Km サラワン県 主要都市(サラワン)までの交通手段及び所要時間(飛行機・バスで約 5 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) サラワン県内各郡農林局の統括的な位置付けであり、直轄のノンデン農業総合センターがある。JICAプロジェクト「養殖技術改善普及計画(AQIP)」の対象県であり、同センターとラオガム郡農林局ワンエン養殖場に対して支援を行っている。 '03の生産量は同センターが80万尾、ワンエン養殖場が60万尾であり、年間予算はともにUS\$1,000としている。養殖に関する他国の援助はない。主な養殖対象魚種は、ブンティウス、マリガール、ティラピア、キャットフィッシュ、コイである。				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 初代隊員は県農林局畜産水産課に配属になり、県ノンデン農業総合センター専属として種苗生産技術改善による稚魚の質的・量的向上に対する協力を行っている。2代目も同じく県農林局畜産水産課の配属になり、同様の協力を行うことになる。しかし、活動場所に関しては、初代隊員が活動している県ノンデン農業総合センターと、養殖普及の中核として県が力を入れているラオガム郡農林局ワンエン養殖場も対象になる。県の意向により、どちらか一方において重点的に協力を行う可能性も充分ある。また、養殖技術普及対象村への巡回指導のほか、今後は養殖場スタッフや農民を対象にしたセミナーも開催する予定であり、それに対するの協力も期待されている。				
	2) 期待される具体的業務内容 1. 種苗生産技術改善による稚魚の質的・量的向上に対する協力 2. 養殖場スタッフおよび農民を対象にしたセミナー開催に対する協力 3. 養殖技術普及対象巡回指導に対する協力 JICAの「養殖技術改善普及計画プロジェクト(AQIP)・フェーズ2」では、今後は草の根レベルでの養殖技術普及を行っていく予定であり、サラワン県ではノンデン農業総合センターがあるサラワン郡とワンエン養殖場があるラオガム郡がその対象地域となる予定である。そのため、同プロジェクトと連携した活動も期待される。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ノンデン農業総合センター/種苗生産として使用できるのは8池(親池4池、稚魚池4池)、孵化池は10池 ラオガム郡農林局養殖場(ワンエン養殖場)/種苗生産として使用できるのは6池、孵化池は4池(さらに4池を建設中)				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ・県ノンデン農業総合センター 養殖専従スタッフは男性3名(隊員含)。また、毎年数ヶ月間、学生が実習に来る。 ・ラオガム郡農林局ワンエン養殖場 養殖場専従スタッフは男性4名。		6) 業務で使用する言語 ● ラオ 語 (レベル:) ○ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 実務経験3年以上 理由: 実践的な活動を行うため。 ・ 小型自動二輪以上 理由: 農村巡回をしての活動も予定されているため。 ・ 男性 理由: スタッフと共同生活をする可能性もあるため。				
概況	気候(亜熱帯) 気温(20~35 ℃位) 電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input checked="" type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)				



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV HS)
 短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: <input checked="" type="radio"/>
--------	--

記入日: 平成18年1月4日

調査者名: 渡辺 英晴

要請番号 (JL 058 - 06 - 0 - 01)		<input type="radio"/> JV⇄SV振替可			
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
ベトナム	職種 養殖 (コード 182)	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV	
	指導科目			1 18年度2次隊	年 月 から
	(現地公用語[ベトナム 語]) Nuoi tring thuy som			2 18年度3次隊	
	3 19年度1次隊				
大分類: 社会福祉		分野: 農業・農村開発/地方開発		プログラム名: 農林水産技術向上普及支援	
中・小分類: 社会福祉		課題: 農林水産技術の向上・普及			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 水産省 (現地公用語) BO THUY SAN				
	2) 配属先名 (日本語) ニャチャン第3養殖研究所 (現地公用語) VIEN NGHIEN CUU NUOI TRONG THUY SAN III				
	3) 配属先所在地 首都(ハノイ市)から 南東 方向 1311 Km カインホア省ニャチャン市 主要都市(ニャチャン市内)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.5時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ニャチャン第3養殖研究所は、経済価値の高い海洋生物の養殖、種苗生産、疾病、および環境への影響に関する研究、養殖及び種苗生産技術の移転を行う水産省傘下の研究機関。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) JICAの無償資金協力により2004年4月に海面養殖センターが設立され、魚類の養殖及び種苗生産用の設備、魚病検査及び水質検査用機材が導入された。現在、個別専門家が種苗生産に関する技術支援を行っているが、経済価値の高いハタ類の魚病、特にウィルス検査の実践的な技術と経験が不十分であり、導入された機材が有効活用されていないため、適切な技術・知識を持つボランティアの要請となった。 なお、通常の活動場所はニャチャン市街から約15キロにあるニャチャン第3養殖研究所(RIA3)傘下の海面養殖センターとなる。				
	2) 期待される具体的業務内容 ① 機材を有効活用し、ハタ類を中心に魚病、特にウィルス検査を行い、適切な予防処置を施すとともに、同僚スタッフにその技術等を伝える。 ② 以上を必要に応じて、海面養殖センターの他、第3養殖研究所及びニャチャンの北約50Kmに位置するピンニンの養殖センターでも行う。 ③ 水質検査の機材も入っているため、水質検査の技術・知識があれば出来る範囲で行う。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 クリーンベンチ2台、サーマルサイクラー1台、核酸電気泳動システム1台、蛍光顕微鏡(写真撮影装置付)1台、凍結式マイクローム1台、水質モニタリング機器1台、採泥器1台、採水器1台。				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル センター長、男性 男性(養殖開発センター魚病部門責任者)、魚病寄生虫専門 女性 魚病寄生虫専門、魚病ウィルス研修予定 女性 魚病バクテリア(1ヶ月研修経験あり)		6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> ベトナム 語(レベル:) <input type="radio"/> 語(レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒(水産学科) 理由: 活動上、専門知識が必要 ・ 小型自動二輪以上 理由: 業務上必要なため。 ・ 実務経験2年 理由: 実践的な支援が期待されているため必要				
概況	気候(亜熱帯) 気温(15~35℃位) 電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)				



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ EIS)
 短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

事務局記入欄 現職教員特別参加制度: X

記入日: 平成17年7月5日

調査者名: 渡邊 次男

要請番号(JL 203 - 05 - 1 - 01)		○ JV⇔SV振替可			
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
ベナン	職種 養殖 (コード 182) 指導科目 (現地公用語[仏 語]) Aquiculture	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1 18年度2次隊 2 18年度3次隊 3 19年度1次隊	年 月 から
	大分類: 農林水産 中・小分類: 水産	分野: コミュニティ開発 課題: 持続的な農村開発の推進	プログラム名: 総合農村開発支援		
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 農業・牧畜・漁業省 (現地公用語) MINISTERE DE L'AGRICULTURE, DE L'ELEVAGE ET DE LA PECHE (MAEP)				
	2) 配属先名 (日本語) 村落開発センター (現地公用語) Centre Regional Promotion Agricole (CeRPA)-Oueme/Plateau				
	3) 配属先所在地 首都(ポルト・ノボ)から 北西 方向 8 Km ダンボ 主要都市(コトヌ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 1.5時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 村落開発センター(CeRPA)は、地方農村開発による生活改善を目的として各県に設置され、地域の農・漁民を対象に知識の普及・技術指導の他、安定した収入確保のための生産調整などを実施している。年間予算は約1億7千万円。カナダ、フランス、アフリカ開発基金からの資金援助がある。				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) CeRPAの水産普及員は、ウエメ・プラトー県の養殖従事者に対し、養殖技術指導、知識普及のために巡回活動を実施するとともに、各市で住民に対し技術指導ができる人材の育成活動も行っている。ウエメ・プラトー県にあるダンボ市の住民は、農水産業に従事しており、養殖(ティラピア類、なまず類)を生活の糧としている人も多い。しかし、簡単な養殖技術に関する知識不足により、養殖は人々の収入の増大に効果的に結びついていない。そこで隊員はダンボ市を拠点として、養殖従事者に対し知識普及を行い、ダンボ市の養殖業の活性化に協力する。				
	2) 期待される具体的業務内容 ・池の造成法・管理法、給餌法、養殖計画の立案など、テラピア類・なまず類の養殖技術の指導と普及を行う。 ・市販の配合飼料はあるものの高価でありコスト高を招いているため、現地で入手可能な農副産物を利用し、効果的な飼料を提案する。 ・現金収入増加を目的とした販路開拓や養殖魚の販売方法の改善を行う。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚: 水産普及員(40代、男性、経験22年) 指導対象者: 養殖に従事している住民				
6) 業務で使用する言語 ● フランス 語 (レベル:) ○ フォン 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力					
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 高卒 (水産系) 理由: 養殖に関する基礎知識を必要とするため				
概地域	気候(熱帯) 気温(30 ℃位) 電気(□安定 ☒不安定 □なし) 電話(□インターネット可 □通話可 □不良 ☒なし) 水道(□安定 ☒不安定 □なし)				



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV 日S)
 短期 (JVA JVB SVA SVB)

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: <input checked="" type="radio"/>
--------	--

記入日: 平成17年7月5日

調査者名: 岡村優子

要請番号(JL 310 - 05- 1 - 35)		<input type="radio"/> JV⇔SV振替可				
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
ボリビア	職種 養殖 (コード 182)	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV		
	指導科目 (現地公用語[西 語])			1	18年度2次隊	年 月 から
	Produccion Pesquera			2	18年度3次隊	
	3	19年度1次隊				
大分類: 農林水産	分野: 生産性向上	プログラム名: 生計維持				
中・小分類: 水産	課題: 生計維持					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 農牧省 (現地公用語) Ministerio de Asuntos Campesinos y Agropecuarios					
	2) 配属先名 (日本語) ボリビア水産開発研究センター (現地公用語) Centro de Investigacion y Desarrollo Acuicola Boliviano (CIDAB)					
	3) 配属先所在地 首都(ラパス(行政上))から 西 方向 100 Km ラパス県サン・パブロ・デ・ティキー 主要都市(ラパス)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1991年にティティカカ湖畔にニジマス養殖技術発展及び普及を目的に設立された。設立当初よりJICAの援助(無償、プロ技、協力隊、SV)を受け、日本で研修を受けたスタッフも少なくない。年間予算約9万ドル。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ボリビアの自然環境に合った養殖技術が確立され、その技術をティティカカ湖周辺住民に普及するための活動を充実させることが求められている。住民の多くは貧困層であり、技術改良のための資金調達も困難な生活レベルにある。このような困難な状況の中で、養殖技術普及活動を充実させ、住民の所得向上につなげるために、配属先は協力隊員の支援を求めている。					
	2) 期待される具体的業務内容 1) ボリビアの養殖条件に適合した養殖技術の改善及び普及。 2) 普及担当技術者をサポートし、自らも講師・普及業務を行う。 * 基本的に、ティティカカ湖畔のセンターでの勤務が中心になるが、ラパス市内の本部での業務も定期的が発生する。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 宿泊所、事務所、実験室、ボート、ピックアップ車					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 農業(漁業)技師、化学技師 (日本での研修経験あり)				6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 西 語 (レベル:) <input type="radio"/> 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力	
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 (水産系) 理由: 淡水魚養殖の知識が必要なため ・ 実務経験5年以上 理由: 淡水魚養殖の実務体験が必要なため					
概地域況	気候(高地寒冷)	気温(0~18 ℃位)	電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			
	電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input checked="" type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日青)
 短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

事務局記入欄 現職教員特別参加制度:

記入日: 平成17年7月12日

調査者名: 光岡真希

要請番号(JL 310-05-1-65)		○ JV⇔SV振替可	
国名	職種/指導科目	区分(長期のみ)	派遣希望期間
ボリビア	職種 養殖 (コード 182)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月
	指導科目 (現地公用語[西 語]) Piscicultura (Acuacultura)		
			JOCV SV/短期等
			1 18年度2次隊 2 18年度3次隊 3 19年度1次隊
			年 月 から
大分類: 農林水産	分野: 人間の安全保障	プログラム名: 地域保健ネットワーク強化	
中・小分類: 水産	課題: コミュニティを中心としたリプロダクティ		
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 大統領府、大蔵省 (現地公用語) Ministerio de la Presidencia y Ministerio de Hacienda		
	2) 配属先名 (日本語) ベニ県 (現地公用語) Prefectura del Departamento del Beni		
	3) 配属先所在地 首都(ラパス)から 北東 方向 375 Km ベニ県サン・イグナシオ・デ・モホス 主要都市(トリニダ市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 4 時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同県では、サン・イグナシオ・デ・モホス郡も含め、現在、無償「ベニ県南部地域保健医療施設改善計画」が実施されている。この中で、同県は、一次・二次医療サービス改善と運営能力向上に取り組んでいる。また、2003年に当方の協力により同県で実施された「ベニ県保健システム強化にかかる開発調査」のフォローアップ事業も進んでいる。		
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 前述無償案件が実施されているサン・イグナシオ・デ・モホス郡に散在しているコミュニティは僻地にあり、住民は、村唯一の保健センターに頼るしかない状況にある。そのような環境下で、住民の栄養改善が大きな課題となっているが、村落の住民はほぼ自給自足の生活をしているため、栄養改善を図ることを目的として、ベニ県とサン・イグナシオ・デ・モホス市が連携し養殖プロジェクトを立ち上げている。市が溜池整備に必要な材料を提供し、住民が自ら溜池を造成し、県が稚魚を提供するという役割分担になっており、他郡では既に成功している。現在、ベニ県はブラジル製の餌を購入しているが、コストが高くなるため、餌の開発を目指しており、技術的指導・助言が求められている。		
	2) 期待される具体的業務内容 ●サン・イグナシオ・デ・モホス郡に点在する多先住民族地域をカウンターパートと共に巡回し、住民に直接指導する ●カウンターパート、或いは住民と共に低コストの餌を開発、普及。 ●各コミュニティでの養殖小プロジェクトにかかるデータ収集及びモニタリング。 ●カウンターパートに対する実践的技術指導。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 机、電話、FAX、コンピューター(共用)		
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 指導対象者: (1) 先住民族地区住民(注:男女共に養殖に従事) (2) カウンターパート: ①ベニ県農業プロジェクト担当 (男性 39歳 大卒) ②ベニ県養殖プロジェクト担当 (男性) ③市役所生産部門担当 (男性)		6) 業務で使用する言語 ● スペイン 語 (レベル: A) ○ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力
	条件(資格、免許、性別)及びその理由。 ・ 大卒 理由: カウンターパートが大卒であるため ・ 実務経験2年程度 理由: 経験を基にした技術指導を要するため		
概況	気候(亜熱帯気候) 気温(20-35 °C位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		



平成18年度春募集ボランティア要望調査票
 長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S)
 短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: <input checked="" type="checkbox"/>
--------	---

記入日: 平成17年12月13日

調査者名: カロス・オモヤ 山本

要請番号(JL 310 - 06 - 0 - 04)		○ JV⇄SV振替可	
国名	職種/指導科目	区分(長期のみ)	派遣希望期間
ボリビア	職種 養殖 (コード 182)	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月
	指導科目 (現地公用語[西 語]) Piscicultura (Acuacultura)		
		JOCV	
		SV/短期等	
		1	18年度2次隊
		2	18年度3次隊
		3	19年度1次隊
大分類: 鉱工業		分野: 社会開発	
中・小分類: パルプ・木材製品		課題: 生計維持	
プログラム名: 先住民貧困層の生計維持			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) コンセプション市役所 (現地公用語) Municipio de Concepcion		
	2) 配属先名 (日本語) チキタノ森林保護基金 (現地公用語) Fundacion para Conservacion del Bosque Chiquitano (FCBC)		
	3) 配属先所在地 首都(ラパス)から 東 方向 800 Km サンタクルス市内 主要都市()までの交通手段及び所要時間()で約 時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) サンタクルス県チキタニア地方の環境保全をテーマに、2000年より地域住民の生活向上、地域社会の生産性向上等に焦点を当て活動を行っている非営利団体。Fundacion Amigos de la Naturaleza, Fundacion Amigos de Museo de Historia, Natural Noel Kempff Mercado, Wildlife Conservation Society, Missouri Botanical Garden等の他の環境団体と、Shell, Enronの石油会社より支援を受けている。年間予算は2004年で1,159,714ドル、2005年で987,412ドル。		
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 地域住民が第一次生産品として森林資源を乱伐し安価で販売することにより、チキタニアの原生林は深刻な問題を抱えている。また、地域特有魚種の乱獲も懸念されていることを受け、環境保護の視点より、地域住民へ現地に適した養殖を新たな生活手段として提案するプロジェクトが計画された。同プロジェクトは職業訓練を通じた地域若年層への自己雇用促進、地域社会の生産性向上と地域住民の栄養改善も目的としている。ボランティアの活動場所はコンセプション村となる。JICAはボランティア派遣を、FCBCはプロジェクト基礎調査、管理、評価、訓練修了者へのマイクロクレジット提供を、INFOCAL(職業訓練校)は場所の提供とコース運営を担当する。木工、農畜産物加工、野菜が同時派遣となる予定。		
	2) 期待される具体的業務内容 FCBC、INFOCALコンセプション(職業訓練校)、コミュニティと協力し以下の活動を行う。 ・INFOCALの学生、地域の農場労働者を対象とした、最小限の設備での養殖訓練に必要な内容検討、コースデザイン。 ・上記訓練コースの実施。 ・上記訓練コースの評価。 ・上記活動に加え、コミュニティでの栄養改善講習や料理法の紹介等が実施できれば理想的である。 ・その他、関連業務に関してボランティア精神を発揮し積極的に関与することが望ましい。また、状況変化等について柔軟に対応する必要がある。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし。		
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル FCBC プロジェクト責任者 男性 50代 FCBC プロジェクトコーディネーター 男性 40代 INFOCALコンセプション 責任者 男性 20代後半 コンセプション市役所		6) 業務で使用する言語 ● スペイン 語 (レベル:) ○ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 淡水魚の養殖実務経験者 理由: 指導者となり得る経験が必要		
概況	気候(亜熱帯) 気温(15~35 °C位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ HS)
 短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

事務局記入欄 現職教員特別参加制度:

記入日: 平成16年12月7日

調査者名: 森田 音佳

要請番号 (JL 364 - 05 - 0 - 04)		○ JV⇄SV振替可					
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期			
パラグアイ	職種 養殖 (コード 182)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV		SV/短期等	
	指導科目			1	18年度2次隊		年 月 から
	(現地公用語 [西 語]) Piscicultura (Acuicultura)			2	18年度3次隊		
大分類: 分野: 貧困層への社会サービスの充実と収入の向上		プログラム名: 農業生産技術の教育、農産物の多様化・付加価値化支援					
中・小分類: 課題: 貧困層(小農)の生活基盤・技術の強化と基礎的サービスの充実							
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 市役所 (現地公用語) MUNICIPALIDAD						
	2) 配属先名 (日本語) フラム市役所 (現地公用語) MUNICIPALIDAD DE FRAM						
	3) 配属先所在地 首都 (アスンシオン) から 南東 方向 400 Km イタプア県フラム市 主要都市 (アスンシオン) までの交通手段及び所要時間 (バス で約 8 時間)						
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況 (含むJICA専門家、ボランティア) フラム市役所は、市民の福祉増進、社会開発事業に貢献する事業を行っている。年間予算は2,900万円で、市の人口は約6,200人、面積は320km ² であり、大豆と小麦の生産が主要な産業となっている。平成16年12月現在、JOCVハンドボール隊員が活動中である。						
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況 (プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) フラム市では2004年5月より、市民の要請により養殖プロジェクトが開始され、養殖池造成費として初年度予算3700ドルが計上された。約100軒の中小農家(大豆、ささげ、とうもろこしなどを栽培)がこのプロジェクトへの参加を希望しており、これまでに32軒で重機を使用した養殖池(10m×20m程度が平均面積)の造成が行われている。同市には養殖を専門とする技術者がいないため、他地域で活動するJOCV養殖隊員が同市に出向いて技術指導を行い、評価を得ている。このような経緯により、今後このプロジェクト専任で活動する養殖隊員の派遣が要請された。						
	2) 期待される具体的業務内容 フラム市内に点在する農家に対する魚類養殖技術の普及及び巡回指導。 指導内容: ①養殖池の造成に係る場所の選定、造成指導。②川や溜池、地下水などの水源利用方法の指導。 ③魚種の選択及び在来種の利用法に関する助言。④養殖技術指導全般(種苗生産から育成まで)。 魚種: ティラピアを主として、在来種であるパー(コロソマ)、コイ、バグレ(ナマズ)、ボガ(フナ的一种)に関する知識が必要。 種苗: 種苗生産に詳しいことが望ましい。						
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 なし。						
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 配属先: 市長、農業担当員 2名、その他一般職員 9名。 指導対象者: 一般農民 約100家族(300~400名)、 年齢は30歳~70歳程度。				6) 業務で使用する言語 ● 西 語 (レベル:) ○ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 (水産学系) 理由: 魚類養殖に関する専門知識が必要であるため。 ・ 養殖経験 理由: 多様な実践的技術が必要のため。 ・ 小型自動二輪以上 理由: 村落地域での巡回指導に必要なため。						
概況	気候 (亜熱帯) 気温 (0 - 40 °C位) 電気 (<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話 (<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道 (<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)						



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ BS)
 短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: ×
--------	---------------

記入日: 平成17年6月23日

調査者名: 一柳直仁

要請番号(JL 379 - 05- 1- 05)		○ JV⇄SV振替可	
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間
ベネズエラ	職種 養殖 (コード 182)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月
	指導科目 (現地公用語[西 語])		
	Piscicultura (Acuacultura)		
派遣希望時期		年 月 から	
		JOCV	
		SV/短期等	
大分類: 農林水産		分野: 社会セクター	
中・小分類: 水産		課題: BHNの充足	
プログラム名: 人間開発支援			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 企画・開発省 (現地公用語) Ministerio de Planificacion y Desarrollo		
	2) 配属先名 (日本語) NGOウナ・マノ・アミーガ (現地公用語) NGO Una Mano Amiga (UMA)		
	3) 配属先所在地 首都(カラカス)から 南西 方向 350 Km エル・チョロ村 主要都市(アカリグア)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 家庭を持たない或いは家庭を追われた子や18歳までの青年たちを保護し、施設内で住まいや食事を提供し、更に社会で自立できるよう通常の学校教育(一般の学校への通学)に加え農業を中心とした各種の技術、技能を得るための職業訓練を行っているNGO団体。将来的には家庭のない老人たちも保護する計画がある。職業訓練施設の年間の事業予算は約\$ 52,000。地元ボランティアの協力はあ。イタリアからの資金援助を受けたことはある。		
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) これまでの首都近くの施設内で住まいや食事の提供、通常の学校教育を行っているが、現在地方の農園に総合施設の建設が進んでいる。これはセカンダリーの生徒を対象に、これまでの施設の機能に加え、住環境の質の向上と共に、経済的に自立するための職業訓練が行える施設となっており、27ヘクタールの広さの土地で養殖、乳製品・農作物生産、ヤギ・ウサギ・にわとり・ミズ飼育等が行える。また、ここでは農業関連の職業訓練ばかりでなく、スポーツや音楽を楽しみ、手工芸の技能も学べるように計画されている。この新たに始まる施設の指導要員として日本のボランティアの活躍が期待される。対象の淡水養殖の魚種は当国で一般的に飼育されているカチャマとコロモトの雑種のカチャモト。		
	2) 期待される具体的業務内容 養殖にかかる具体的業務内容 1 施設の青年に対する魚類養殖技術指導 2 施設の収入源増大のための魚類養殖システムの構築 3 生徒指導要員の育成 4 必要に応じて地域生産者への指導		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 養殖池、地下水揚水ポンプ、その他必要機材		
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル カラカス事務所: 代表者、男性、40歳 現地施設: 生産部長、男性、45歳 現地施設: 教育部長、男性、45歳 現地施設: ボランティアネットワーク担当、女性、28歳		6) 業務で使用する言語 ● スペイン語 語(レベル:) ○ 語(レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 実務経験2年 理由: 即戦力を期待		
概況	気候(熱帯) 気温(28 ℃位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
	電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ BS)
 短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

事務局記入欄 現職教員特別参加制度: X

記入日: 平成17年4月15日

調査者名: 一柳直仁

要請番号(JL 379-05-1-24)		○ JV⇔SV振替可		
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	
ベネズエラ	職種 養殖 (コード 182)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	
	指導科目			派遣希望時期
	(現地公用語[西 語]) Piscicultura (Acuacultura)			JOCV SV/短期等
大分類: 農林水産	分野: 社会セクター	プログラム名: 人間開発支援		
中・小分類: 水産	課題: BHNの充足			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 企画・開発省 (現地公用語) Ministerio de Planificacion y Desarrollo			
	2) 配属先名 (日本語) サジェ財団 (現地公用語) Fundacion Salle			
	3) 配属先所在地 首都(カラカス)から 南西 方向 258 Km サン・カルロス 主要都市()までの交通手段及び所要時間()で約 0 時間			
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ベネズエラ全土をカバーする大きなNGO組織。中等、高等教育機関を全国に7箇所有し、実業教育と各種の調査・研究を行い、成果を地域住民のために役立てている。今回要請のあったサン・カルロスセンターでは中・高等教育に加え、地域住民とともに養殖に取り組んでいる。			
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同センターでは淡水魚で食用のカチャモト(カチャマとモロコトの雑種)および観賞用のグッピーを養殖している。カチャモトに関しては22の養殖池を有し、卵を採るための親魚を育て、採卵・孵化および稚魚を育て、地域の養殖を実施している農家に協力している。今後、飼育方法やえさの改良を進め、収穫量を上げるための協力と、新たな市場を視野に入れた開発を進めたいと考えており、日本の協力を得たい。			
	2) 期待される具体的業務内容 具体的業務 1 カチャマの養殖にかかる改良(養殖池の改良、病気対策、えさの改良等) 2 グッピーや金魚等観賞魚の養殖にかかる改良 技術の範囲 1 亜熱帯地域の淡水魚(Black pacu-Colossoma Macropomum及びPiaractus brachy pomus等)に関する知識 2 養殖の具体的知識と経験			
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 22の屋外養殖池、室内養殖プール、採卵用機器、ほとんど総ての機器類が揃ったラボラトリー、事務室、パソコン、移動用の車両等			
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 所長、受入責任者: アントニオ・ロメロ 農業技術士 47歳 カウンターパート: ルイス・ブランコ 短大で養殖を習う 同僚: セサル・コルメナレス 農業技術士 50歳		6) 業務で使用する言語 ● スペイン 語 (レベル:) ○ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力	
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大学卒 理由: 同僚は高学歴 ・ 実務経験1年 理由: 即戦力として期待			
概況	気候(熱帯) 気温(28 °C位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)			



平成18年度春募集ボランティア要望調査票
 長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ HS)
 短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

事務局記入欄 現職教員特別参加制度:

記入日: 平成15年12月4日

調査者名: 小椋 亨

要請番号(JL 413-05-0-07)		○ JV⇔SV振替可		調査者名: 小椋 亨	
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
パプアニュー ギニア	職種 養殖 (コード 182) 指導科目 (現地公用語[英 語])	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1 18年度2次隊 2 18年度3次隊 3 19年度1次隊	SV/短期等 年 月 から
	大分類:	分野:	プログラム名:		
中・小分類:	課題:				
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) ウェスタン州農畜水産局 (現地公用語) Division of Agriculture Livestock and Fisheries, Western Provincial Administration				
	2) 配属先名 (日本語) タブビル支所 (現地公用語) North Fly District Office, Tabubil Sub-district Office				
	3) 配属先所在地 首都()から 方向 Km ウェスタン州タブビル 主要都市(タブビル中心)までの交通手段及び所要時間()で約 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ウェスタン州北部タブビル周囲における農業関連の普及を主な業務として行っている。具体的には家畜、養殖、ゴム・米等の作物の普及が中心である。農畜水産局全体の年間予算として500,000キナ(1,500万円)が計上されている。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) タブビルには当国の輸出総額の20%を占める鉱山会社(政府資本比率30%)があり、上下水道、電気、道路、住居、医療等のあらゆる面で住民の生活との関わりが深い。しかし、鉱山は2010年に閉鎖される予定であり、州政府、地域住民、鉱山会社は閉鎖後の地域社会・経済に与える影響に対して大きな危機感を抱いている。閉鎖後の持続可能な地域の発展のため、州政府と鉱山会社は協力して様々なプロジェクトを行っている。住民のタンパク源の確保のため、同支所ではコイの養殖の普及を図っており、養殖技術を有する人材が求められていることから、今回の要請に至った。				
	2) 期待される具体的業務内容 現在同支所ではコイの養殖普及に取り組んでいる。隊員は、タブビル周辺の養殖農家や学校等を巡回し、啓発活動や技術指導を行う。また、ワークショップ等の開催を通じて養殖技術の普及を図る。現在、同地域におけるコイの稚魚の需要に対して供給が追いつかない状態である。タブビルから70キロ程離れたニンゲルムの種苗配布基地では、ホルモンに頼らない自然の種苗生産技術の移転が期待されている。鉱山閉鎖後の地域の持続可能な発展のため、鉱山会社は農業だけでなく養殖開発に対して積極的に取り組んでいることから、同支所とともに連携して道路で結ばれていない奥地への巡回や養殖に相応しい現地魚種の選定、低地養殖研究センターの設立に向けての活動も期待される。そのため、コイを含む養殖全般の知識が求められる。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 Sub-district Officeとして四輪駆動車が2台ある。事務機器として、PC1台、プリンタ1台、電話/ファックス1台、その他共用としてコピー機1台、PC5台あり。支所は養殖池等を有していないため、ワークショップ開催にあたっては農家の養殖池や鉱山会社の施設を利用することになる。				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 1名、Rural Development Officer、30歳代		6) 業務で使用する言語 ● 英 語(レベル:) ○ ピジン 語(レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 男性 理由: 安全対策上。 ・ 大卒(水産系) 理由: 淡水養殖技術の普及、指導者育成のため。 ・ 小型自動二輪以上 理由: 巡回指導のために単車貸与の可能性があるので。				
概地域	気候(熱帯高原性) 気温(20~30 °C位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)				



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ BS)
 短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

事務局記入欄 現職教員特別参加制度:

記入日: 平成17年7月15日

調査者名: 山科恵美

要請番号 (JL 419 - 05 - 1 - 03)		○ JV⇔SV振替可				
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
サモア	職種 養殖 (コード 182)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV		
	指導科目			1	18年度2次隊	年 月 から
	(現地公用語[英 語]) fish culture			2	18年度3次隊	
	3	19年度1次隊				
大分類: 農林水産		分野: 所得向上		プログラム名: 農水産業強化改善		
中・小分類: 水産		課題: 農業・水産業の質向上				
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 財務省 (現地公用語)					
	2) 配属先名 (日本語) 南太平洋大学 (現地公用語) University of the South Pacific					
	3) 配属先所在地 首都(アピア)から 南西 方向 5 Km アラファ 主要都市()までの交通手段及び所要時間()で約 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) フィジーに本部がある南太平洋大学の農学部キャンパス。南太平洋を中心に約150名の学生が在学している。南太平洋地域の農牧業の向上とより質の高い食糧供給、地域の開拓とバランスの取れた農牧場開拓、新しい農業・牧畜技術の適応をかけた大学運営を行っている。農牧業研究普及センター(IRETA)が隣接し、地域の農民に研修等も行っている。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 南太平洋大学農学部は2つの農牧場を所管している(各約40ヘクタール)。学生指導、調査研究、環境にふさわしい農牧場のデモンストレーションに利用している。現在、循環型農牧場の見本となるような農牧場を目指して運営を行っているが、淡水養殖に関して専門知識を十分にもっているスタッフがいないために、今回の要請にいたった。循環型農牧場全体をまとめてマネジメントする家畜飼育のシニア海外ボランティア(SV)の要請も出されており、協力してより大洋州地域にふさわしい循環型農牧場運営の支援が望まれている。					
	2) 期待される具体的業務内容 淡水養殖場(ティラピア)の管理運営及びその方法の指導 循環型農牧場経営の一環として適正な淡水養殖技術の調査・計画・実施 大学と淡水養殖運営政府機関及びNGO間の調整 ティラピア以外の淡水魚養殖の導入					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 農牧場にある養殖池					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 24歳から55歳の農牧場運営スタッフ約10名(高卒一大卒/経験年数は4-20年) 教授(Ph.D)3名 18歳から45歳の大学生150名			6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル:) ○ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 (関連学部) 理由: 配属先が求める条件 ・ 経験 2 ~ 5 年 理由: 淡水養殖の指導を行うため					
概況	気候(熱帯海性気候) 気温(25-35 ℃位)		電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV 日S)
 短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: <input checked="" type="radio"/>
--------	--

記入日: 平成17年12月22日

調査者名: 奥平 博明

要請番号 (JL 310 - 06 - 0 - 17)		<input type="radio"/> JV⇔SV振替可		調査者名: 奥平 博明	
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
ボリビア	職種 農業生産技術 (コード 195)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV	
	指導科目			1 18年度2次隊	年 月 から
	(現地公用語[西 語])			2 18年度3次隊	
	3 19年度1次隊				
大分類: 農林水産	分野: 生産力向上	プログラム名: 生産連鎖/地域開発			
中・小分類: 農業一般	課題: 生産連鎖開発、地方経済活性化				
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 農牧省 (現地公用語) Mnisinserio de Asuntos Campesinos y Agropecuarios				
	2) 配属先名 (日本語) コチャバンバ県農牧局 (現地公用語) SEDAG (Servicio Departamental Agropecuario, Perfectura de Cochabamba)				
	3) 配属先所在地 首都(ラパス)から 南東 方向 400 Km コチャバンバ市 主要都市(コチャバンバ)までの交通手段及び所要時間(約 0 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) コチャバンバ県庁において、県内の農業、牧畜業、林業の生産向上のための諸活動を展開している。年間予算約300千ドル。野菜種子センターなどJICA関係者との活動経験もあり、灌漑農業プログラムもあり、技術的、予算的にも隊員の配属先として適合している。				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) コチャバンバ市及びその郊外に位置するラ・アングストゥーラ灌漑水路の改修計画がJICAの協力により進められている。灌漑水路改修の効果を最大化するために、配属先では周辺地域の農民に対する指導を行い、灌漑設備の有効利用による生産向上を実現させたいと考えている。				
	2) 期待される具体的業務内容 以下の業務を配属先カウンターパートと共に実施する。 ・灌漑施設周辺農地の診断(土壌、気候、生産性など) ・同地域内の農民、各種組織の能力評価 ・同地域の最適産品の検証 ・灌漑施設の効果評価 ・同地域の農業改善策提言				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 パソコン付き事務室、車両(運転手付き)				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 管理職(農学士)4名、スタッフ10名超。男女、年齢多様。			6) 業務で使用する言語 ● <input checked="" type="radio"/> スペイン 語 (レベル: B) ○ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力	
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 (農学系) 理由: 業務上必要な知識が要求されるため				
概況	気候(半乾燥高原気候)	気温(20 ℃位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ ES)
 短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

事務局記入欄 現職教員特別参加制度:

記入日: 平成17年12月21日

調査者名: 巨 育子

要請番号 (JL 283 - 06 - 0 - 19)		○ JV⇔SV振替可		派遣希望時期	
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	JOCV	SV/短期等
ザンビア	職種 陶磁器 (コード 201) 指導科目 (現地公用語[英 語]) chinaware	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1 18年度2次隊 2 18年度3次隊 3 19年度1次隊	年 月 から
	大分類: 鉱工業 中・小分類: その他工業	分野: 自立発展に向けた人材育成・制度構築 課題: 職業訓練改善	プログラム名: 職業訓練人材育成プログラム		
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 科学技術職業訓練省 (現地公用語) Ministry of Science, Technology and Vocational Training				
	2) 配属先名 (日本語) チパタクラフトセンター (現地公用語) Chipata Craft Centre				
	3) 配属先所在地 首都(ルサカ)から 東 方向 600 Km 東部州 チパタ 主要都市(チパタ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0.5時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) チパタクラフトセンターは1987年イタリア人によって設立された職業技術訓練校で、その後地元カトリック司教やシスター等によって運営されているNGOである。訓練コースは陶磁器・陶芸、織物・洋裁、木工の3コースで、いずれも毎年1月に開講する1年制である。各コース受講生は約20名で、講師は約2名。設立当初イタリアから機材が供与されたが、その後他国からの援助は受けていない。				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同センター陶磁器・陶芸コースは設立者が最も力を入れたコースで、窯やろくろをはじめとする機材は全てイタリアから供与を受け、きちんと保守・管理しコースに活用している。当国では陶磁器技術を指導できる講師が不足していると共に、教育省が講師を選定・派遣しているため常勤講師確保が困難な状態にある。受講生は主に18~25歳の青少年(孤児が多い)で、地域青少年に技術を習得させることにより自立を促し、同センター製作品を国内で広く販売することによりインカムジェネレーションに努めている。また陶磁器産業は将来当国で成長していく可能性があることから、同センター校長はコースを充実させることを目的に、受講生と講師に技術指導するボランティア派遣を強く望んでいる。				
	2) 期待される具体的業務内容 1. 受講生(約20名)に陶磁器・陶芸についての技術を指導する 2. 同センタープロダクションユニット(販売所)における陶磁器・陶芸製品の充実を図る。特にデザインの向上、製品の完成度の向上を図る。 (同センターは受講生にスポーツ指導もしており、可能であれば、サッカー、バレーボール、ネットボール等を指導する。)				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 窯(ガス、イタリア製と思われる20年以上前のもの)、ろくろ4台、工具一式、				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル スタッフ: 約6名(校長はザンビア人シスター) 同僚 : 約2名(男性、20代後半、有資格)		6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル:) ○ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由				
概況	気候(サバンナ) 気温(5-35 ℃位) 電話(□インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 □不良 □なし)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 □不安定 □なし) 水道(□安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 □なし)			



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV BS)
 短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄

現職教員特別参加制度:

記入日: 平成17年7月11日

調査者名: ルイス 福島

要請番号(JL 310 - 05 - 1 - 54)		○ JV⇔SV振替可	
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間
ボリビア	職種 陶磁器 (コード 201)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月
	指導科目 (現地公用語[西 語]) Ceramica		
		派遣希望時期	
		JOCV	
		SV/短期等	
		1	18年度2次隊
		2	18年度3次隊
		3	19年度1次隊
大分類: 農林水産		分野: 人間の安全保障	
中・小分類: 畜産加工		課題: 安全かつ持続的な飲料水供給	
プログラム名: 貧困地域飲料水供給プログラム			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 公共事業省 (現地公用語) Ministerio de Servicios y Obras Publicas		
	2) 配属先名 (日本語) オルロ県基礎サービス課 (現地公用語) Unidad de Saneamiento Basico y Vivienda, Prefectura de Oruro		
	3) 配属先所在地 首都(ラパス市)から 南 方向 250 Km オルロ県オルロ市 主要都市(オルロ市)までの交通手段及び所要時間(約 時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 県基礎サービス課(通称: UNASBVI)は、組織的には各県インフラ局の一部を構成するが、技術的には公共事業省基礎サービス次官室の下部組織と位置づけられており、「基礎サービスセクター戦略の県レベルでの実施」「セクター開発に資するプロジェクトの企画」「セクター規範・規則の県レベルにおける適用」などの役割を担っている。UNASBVI Oruroの年間予算(2005年)はUS\$233,341。		
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同県を対象としたわが国無償「第二次地方地下水開発計画」では、2001~2005年の5年間で県内に74本井戸掘削を行う予定(これまでに67本掘削済)であるが、2004年7月の段階で施設建設が行われていた井戸は全体の19%であった。かかる状況に対し、個別派遣専門家やローカルNGOを通じ、わが国は協力村落において安全かつ持続的な水利用が可能となるよう2003年以降、主にソフト面での協力を行ってきたが、衛生教育や水管理委員会の運営向上だけでは持続的な水利用は行えず、各村落の生産性向上も視野に入れた広範な協力が求められている。上記プロジェクトの対象村落を含むオルロ県では陶磁器製作に携わる村落があり、技術向上のみならず新たなデザインや色合いの提案に対する要望が高い。		
	2) 期待される具体的業務内容 -オルロ県内の地下水開発計画対象村落や対象市における当該分野の取り組み状況に係るベースラインサーベイ -県基礎サービス課や市、村落の対象者ごとの実習計画の策定及び実施 -実習成果のモニタリング・フォローアップを通じた当該分野の技術向上に関するボリビア側への提言 上述の業務内容は2005年7月時点において想定されるものであり、派遣時点では若干の状況変化もあり得る。このため、ボランティア精神を発揮して、同分野のあらゆる課題について状況に応じた活動が求められる。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コンピューター、机、インターネット、FAX、電話		
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル オルロ県基礎サービス課職員は26名。指導対象者には、地元の小規模農家や市の担当者も含まれる。		
	6) 業務で使用する言語 ● 西 語 (レベル: B) ○ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
現地状況	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 実務経験 理由: 現場での指導が求められるため ・ 工業高校(陶芸)卒 理由: 専門的な知識を必要とするため		
	気候(高山) 気温(-5~20 ℃位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日青)
 短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

事務局記入欄 現職教員特別参加制度: X

記入日: 平成15年11月20日

調査者名: 豊岡しのぶ

要請番号 (JL 334 - 05 - 0 - 07)		○ JV⇔SV振替可		調査者名: 豊岡しのぶ	
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
エルサルバドル	職種 陶磁器 (コード 201)	○ 新規 ● 交替 2代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV	
	指導科目 (現地公用語 [スペイン 語])			1 18年度2次隊	SV/短期等
大分類:	分野:	プログラム名:			
中・小分類:	課題:				
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 文化芸術審議会 (現地公用語) CONSEJO NACIONAL PARA LA CULTURA Y EL ARTE (CONCULTURA)				
	2) 配属先名 (日本語) 障害者自立生産共同組合 (現地公用語) ASOCIACION COOPERATIVA DEL GURPO INDEPENDIENTE PRO REHABILITACION				
	3) 配属先所在地 首都 () から 方向 Km サンサルバドル市 主要都市 (首都) までの交通手段及び所要時間 (で約 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況 (含むJICA専門家、ボランティア) 当国有数の陶磁器生産工房を所有する当協会は、1981年3月に設立された。工房では高品質の手作り陶器が生産され、国内のレストランへの販売を初め国外にも輸出され、身体障害を持つ人々の自立および能力向上の場となっている。年間売上高は約35000ドル。				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況 (プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 工房では協力隊員を始め、各国の援助により生産施設も拡充し、人員の育成に伴い生産量が向上しつつある。しかし受注量に対応できる生産システムが完成されておらず、結果的に生産効率や売上げ増につながっていない。隊員は生産工程の円滑化と改善を行い、工房運営の質向上に協力する。				
	2) 期待される具体的業務内容 生産 (100個単位での轆轤、絵付け等) の補助を行うかわら、生産工程の改善と効率化を目指して以下の業務を行う。1) 各受注に対する生産プログラムの作成と管理、2) 各生産工程の簡略化と改善指導、3) 焼成結果の評価と問題点の改善、4) 現在使用している地域以外の原土の調査と導入、5) ホウ酸フリットを使った中温域の釉薬と杯土の開発。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 プロパンガス窯、(1立方メートル、0.25立方メートル)、土練機 (シンボNRA-07) 電動轆轤 (4台) 粉碎機				
	4) 配属先スタッフ・同僚 (男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル 男性、工房責任者、40歳代			6) 業務で使用する言語 ● スペイン 語 (レベル:) ○ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力	
資格条件	条件 (資格、免許、性別) 及びその理由 ・ 工房実務経験 3年 理由: 生産工程への助言、協力が業務の主体のため				
概況	気候 (サバナ) 気温 (10-30 °C位) 電気 (☑ 安定 □ 不安定 □ なし) 電話 (☑ インターネット可 □ 通話可 □ 不良 □ なし) 水道 (☑ 安定 □ 不安定 □ なし)				



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日 S ...)
 短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B ...)

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: <input checked="" type="radio"/>
--------	--

記入日: 平成17年7月6日

調査者名: 若林勇飛

要請番号(JL 046 - 05- 1- 02)		○ JV⇄SV振替可		調査者名: 若林勇飛	
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
フィリピン	職種 竹工芸 (コード 210)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV	
	指導科目			1 18年度2次隊	年 月 から
	(現地公用語[英 語])			2 18年度3次隊	
bamboo craft	3 19年度1次隊				
大分類: 鉱工業	分野:	プログラム名:			
中・小分類: パルプ・木材製品	課題:				
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 貿易産業省 (現地公用語) Department of Trade and Industry				
	2) 配属先名 (日本語) 貿易産業省ボホール州事務所 (現地公用語) Department of Trade and Industry - Bohol Provincial Office				
	3) 配属先所在地 首都(マニラ)から 南東 方向 500 Km ボホール州 主要都市(タグビラン)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 貿易産業省ボホール事務所は、地域産業の振興に力を入れており、現在染色の隊員(16年2次隊)も同事務所に配属している。本要請は、竹家具を製作している10家族程度のグループを対象とした貿易産業省ボホール集事務所が定めた Bamboocraft Development Program (2005年12月～2007年12月)の枠組みの一部である。プログラムのための年間予算は約100万円(50万ペソ)。				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 現時点で幾つかの集落が竹家具の製作、販売により生計をたてているが、製品の流通は州内に限られている。地域には竹林が豊富にあるため、品質とデザインの向上を図ることにより首都圏、海外への販路を拡大し地場産業の向上が期待されている。				
	2) 期待される具体的業務内容 ・竹家具、および竹工芸品の防腐防虫仕上の技術向上 ・外国人から見て魅力あるデザインの導入 ・製品の耐久性向上 以上3つの目標に州事務所の技術指導員として竹家具工場の経営者や労働者とともに取り組む。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 竹家具工場にある設備全般。機械はほとんど無く、ほぼ全て手作業のための工具のみである。				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 職場は10件程度ある家族経営による竹家具工場からなる集落であるが、主な活動拠点として指定されているのが、50歳程度の職人が経営する竹家具工場である。職人は随時5人程度(20歳代中心)。集落においてJOCV受入責任者は、ギンドゥルマン村役場の土地改良課職員		6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル: B) ○ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 指導経験 理由: 活動上指導経験は必須 ・ 小型自動二輪以上 理由:				
概地域	気候(熱帯性気候) 気温(26-34 ℃位)	電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV BS)
 短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: <input checked="" type="radio"/>
--------	--

記入日: 平成16年1月12日

調査者名: 太刀川良一

要請番号 (JL 221 - 05 - 0 - 20)		<input checked="" type="radio"/> JV⇄SV振替可		調査者名: 太刀川良一		
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
エチオピア	職種 木工 (コード 211)	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 1 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV		
	指導科目			1	18年度2次隊	年 月 日から
	(現地公用語 [英 語])			2	18年度3次隊	
	3	19年度1次隊				
大分類:	分野:	プログラム名:				
中・小分類:	課題:					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 首相府 (現地公用語) Prime Minister's Office					
	2) 配属先名 (日本語) 観光通商公社 (現地公用語) Ethiopian Tourist Trading Enterprise					
	3) 配属先所在地 首都 () から 方向 Km アジスアベバ 主要都市 () までの交通手段及び所要時間 () で約 時間					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 国内の資源及び文化等を調査し、当国に適した観光土産物の製作及び販売を主とした事業を行っている公社。製作商品は、木工、竹細工、アクセサリー、陶器、人形、織物、刺繍、絵画、シルクスクリーンなど多岐にわたっている。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同公社は、市場の需要を考慮した製品の開発意欲に乏しく、予定調和的に過去の製品をそのまま無批判に市場に流しているといった問題が見られる。製作する製品と、市場が求める製品の違いを把握し、質の高い製品を製作するための指導のできる隊員が求められている。					
	2) 期待される具体的業務内容 市場競争原理が導入される中、より質の高い木工品を製作するために、木工部全体の技術向上が求められている。現在、エチオピアの伝統的デザインを生かした、椅子、テーブル、ベッド等の製作が行われているが、細かい仕上げ技術に難がある他、新たな製品開発やデザインの改善が進まないといった問題がある。隊員は木工部全体を見渡し、特に技術的な問題に助言を与えることが期待されている。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル				6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 英 語 (レベル:) <input type="radio"/> 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力	
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 専門学校卒 理由: 専門知識及び技術が求められているため。 ・ 実務経験3年程度 理由: 実践的知識と指導が求められているため。					
概況	気候 (良好) 気温 (10~30 ℃位)	電気 (<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)				
	電話 (<input type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)	水道 (<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)				



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日ス)
短期 (○ JVA ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

事務局記入欄 現職教員特別参加制度: ◎

記入日: 平成16年6月10日

調査者名: 鎮目朋子

Application form for JICA volunteer recruitment, including fields for applicant number, name, address, and qualifications.



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV 日S)
 短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄

現職教員特別参加制度:

記入日: 平成17年12月23日

調査者名: 池内 修

要請番号(JL 223 - 06 - 0 - 05)		<input type="radio"/> JV⇔SV振替可				
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
ガボン	職種 木工 (コード 211)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV		
	指導科目 (現地公用語[仏 語])			1	19年度1次隊	年 月 から
	Education Scientifique et Mathematiques			2	18年度2次隊	
	3	18年度3次隊				
大分類: 鉱工業		分野:		プログラム名:		
中・小分類: パルプ・木材製品		課題:				
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 (現地公用語) MINISTERE DE L'EDUCATION NATIONALE					
	2) 配属先名 (日本語) オマールボンゴ技術高校 (現地公用語) LYCEE TECHNIQUE OMAR BONGO					
	3) 配属先所在地 首都(リーブルビル)から 方向 Km リーブルビル 主要都市(リーブルビル)までの交通手段及び所要時間(で約 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ガボン国内には技術系総合高校が3校(リーブルビル、ポージャンティ、ウォル・テム)あり、そのうちの1校がオマールボンゴ技術高校である。校内には、技術系のバカロレア修了過程(BAC Tech.)と、技術課程修了課程(BT)で学ぶ生徒がいる。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 工作実習棟には木工、自動車整備、金属加工、工作機械、電気、配管、塗装などの科目に分かれているが、実習に必要な機材がほとんどないところもある。 木工については、4年前にヨーロッパ連合(EU)より供与された大型機械から工具に到るまで整っている。 同機材を用いて同僚教師の実習サポートおよび直接生徒に指導することにより、将来を担う生徒への質の高い授業を提供する。					
	2) 期待される具体的業務内容 カリキュラムに従って一教師として授業を受け持ち、生徒に対してアトリエでの実習の授業を行う。また、機材管理やメンテナンスなどの助言、教材作りを同僚の教師と行う。 ■ 機器の取扱いと木工製作についての指導、助言 ・図面に沿って材料選定、加工、組み立てができるように指導する。 ・教師の実習サポートおよび教材作りを行う。 ■ 機器のメンテナンス、機材管理について協力をし、教師が継続的なメンテナンスと備品管理ができるようにする。 ・保守点検方法の指導、部品交換の時期など機材マニュアルを用いての勉強会を行う。 ・機器取扱い説明書、部品入手、備品管理などについて指導する。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 アトリエには、EUによる供与で大型機材から工具に到るまで整っている。 Topmaster: GALAX320, DT530, T921C, DT430, ORMA: BEST960, Compacte90, L93-3000, Sagittario SC700など					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 木工学科の先生(19名) 生徒(日本の高校レベル)		6) 業務で使用する言語 ● フランス 語(レベル:) ○ 語(レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力			
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 専門卒(木工関係) 理由: 教師への助言、生徒への指導をするため					
概況	気候(熱帯雨林) 気温(22-32 ℃位)		電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)					



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV BS)
 短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: <input checked="" type="radio"/>
--------	--

記入日: 平成17年7月10日

調査者名: 藍澤 ゆかり

要請番号 (JL 241 - 05 - 1 - 09)		<input type="radio"/> JV⇔SV振替可			
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
マダガスカル	職種 木工 (コード 211)	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV	
	指導科目			1 18年度2次隊	年 月 日から
	(現地公用語 [仏 語])			2 18年度3次隊	
Charpenterie	3 19年度1次隊				
大分類:	分野: 教育		プログラム名: 職業訓練		
中・小分類:	課題: ノンフォーマル教育				
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) タマタブ州 (現地公用語) Province de Tamatave				
	2) 配属先名 (日本語) タマタブ手工芸組合 (現地公用語) Chambre de Metier de Tamatave				
	3) 配属先所在地 首都(アンタナナリブ)から 東 方向 350 Km アンチナナ県タマタブ市 主要都市(アンタナナリブ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 6時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) タマタブ手工芸組合は、タマタブ地区の手工芸産業を促進・奨励するために市内勤務の職人たちによって組織運営されている。主な活動として、各種講習会実施の他、会議の運営、展示即売所の設置等をおこなっている。				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 本要請はノンフォーマル教育の職業訓練プログラムに位置づけられる。タマタブ市内には多くのアトリエが点在しているが、どのアトリエも家具製作などの基礎技術は有しているものの、特別なデザイン・テクニックはなく似通った商品を製造している。したがって、商品に多様性を持たせ木工産業を活性化させるためには、斬新なデザインや、家具に彫刻をほどこすなどの新たな工夫が求められている。前任者は、青年たちへの家具の実技指導のほか、商品の多様化のために端材を利用した雑貨や玩具の開発や指導も行っている。				
	2) 期待される具体的業務内容 1. 市内にあるアトリエ(Centre Culturel et Social: 社会文化センター)における、小物や玩具・土産品の商品開発へのアドバイス 2. 同アトリエでのたんす、棚、机などの家具類や棺桶の付加価値を持たせるためのデザインや彫刻、仕上げへのアドバイス。 3. 市内にある未就学児童に対する識字教育施設(Terre des Enfants)において、男子向けに簡単な工作、彫刻、絵画の指導。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 家具製作用の電動木工機械(かんな、丸のこ盤、旋盤、ドリル等)				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 手工芸組合会長 アトリエの木工職人(青年男性、複数)		6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> フランス 語(レベル:) <input type="radio"/> マダガスカル 語(レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 実務経験2年 理由: 販売用の家具製作技術指導に必要なため				
概地域	気候(熱帯性)	気温(20~30 ℃位)	電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input checked="" type="checkbox"/> なし)		
	電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input checked="" type="checkbox"/> なし)		水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input checked="" type="checkbox"/> なし)		



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ HS)
 短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

事務局記入欄 現職教員特別参加制度:

記入日: 平成18年1月5日

調査者名: 藍澤 ゆかり

要請番号 (JL 241 - 06 - 0 - 12)		○ JV⇔SV振替可		
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	
マダガスカル	職種 木工 (コード 211)	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	
	指導科目			派遣希望時期
	(現地公用語 [仏 語]) Charpenterie			JOCV SV/短期等
大分類: 農林水産	分野: 教育	プログラム名: 職業訓練プログラム		
中・小分類: 農業一般	課題: ノンフォーマル教育			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育科学研究所 (現地公用語) Ministere de la			
	2) 配属先名 (日本語) ムルンダバ職業訓練校 (現地公用語) Centre de Formation Professionnelle de Morondava			
	3) 配属先所在地 首都(アンタナナリブ)から 南西 方向 600 Km メナベ県ムルンダバ市 主要都市(アンチラベ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2 時間)			
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先は公立の専門学校で、中学2年を終了した生徒を対象に3年間のプログラムで木工家具及び木造の小船の製作技術を指導している。カリキュラムは一般科目として数学、体育、地理、英語、仏語、マダガスカル語のほか、専門科目としてデッサン、保守管理、テクノロジー、実習が開設されている。生徒数1年66名、2年24名、3年12名。			
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 本要請は 職業訓練プログラムに位置づけられる。ムルンダバは西海岸の地方都市でバオバブ、キツネザルの森、世界遺産のツインギーで有名な地域のため外国人観光客も多い。したがって、卒業生が将来木工の土産品も製作できるようになっていくための基本的技術を身に付けさせることが目標である。 生徒は卒業後市内の木工作业所に就職するか、職業高等学校に進学している。木工コースと造船コースに分かれているが、隊員は木工コースに配置され、他の3名の教員とともに生徒の指導にあたる。			
	2) 期待される具体的業務内容 隊員が担当する授業は、3学年を通じて週3時間のデッサンと、1年次週5時間、2・3年次週8時間の実習。 年間予算は不足しがちであり、実習で製作した家具を販売し施設運営に一部充当しているため、家具(テーブル、椅子、棚)の受注販売のための技術指導も求められる。 生徒は未経験者なので、指導するレベルは高く、隊員は専門学校等の授業できちりとした基礎知識を身に付けていれば必ずしも実務経験を必要としない。			
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ドイツ製電動機械(昇降盤、かんな盤、バンドソー)、実習室2部屋、PCルーム			
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 校長 教員9名(そのうち木工担当3名) 生徒:未経験者		6) 業務で使用する言語 ● フランス 語 (レベル:) ○ マダガスカル 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力	
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 木工の基本知識 理由:			
概況	気候(熱帯性) 気温(20~30 °C位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	
	電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)			



平成18年度春募集ボランティア要望調査票
 長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ BS)
 短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

事務局記入欄 現職教員特別参加制度: ×

記入日: 平成17年7月15日

調査者名: 山本 るみ子

要請番号(JL 243 - 05 - 1 - 10)		○ JV⇔SV振替可		派遣希望時期		
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
マラウイ	職種 木工 (コード 211)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV		
	指導科目 (現地公用語[英 語]) carpentry			1	18年度2次隊	年 月 から
				2	18年度3次隊	
	3	19年度1次隊				
大分類: 鋳工業		分野:		プログラム名:		
中・小分類: パルプ・木材製品		課題:				
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 労働・職業訓練省 (現地公用語) Ministry of Labor and Vocational Training					
	2) 配属先名 (日本語) ミテング技術学校 (現地公用語) Mitengo Technical school					
	3) 配属先所在地 首都(リロングウェ)から 南東 方向 400 Km チョコ 主要都市(ブランタイヤ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 1.9時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) イタリア系教会組織によって運営されている私立の職業訓練校。生徒数75名、講師数5名。木工科、ブロックワーク科の各コースがあり、年間予算は約590万円である。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) もともと木工専門学校であったため機材は揃っているものの、プロダクションユニット(製品製造販売部門)で製作される製品の品質は良いとは言えない。また、製品品目やデザインについて他社製品との差違がなく、新デザインやニーズに合った新製品の紹介が強く望まれている。同校としては、プロダクションユニットで培った技術を職業訓練にフィードバックするとともに、製品販売で得た収益を訓練校の運営費に充てていく意向で、プロダクションユニットと職業訓練校の双方に対して品質向上・新製品紹介の技術指導を行うことのできる人材が求められている。					
	2) 期待される具体的業務内容 ・生徒を対象とした座学では、木工数学、製図指導などを行う。 ・生徒・講師を対象とした実習では、手工具・木工機械を使用した製品作りの実習指導を行う。 ・プロダクションユニットでは、職員を対象に新製品・デザインの紹介と品質向上(特に仕上げ工程)の技術指導を行う。また、販売促進活動の計画・実施について助言が求められている。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 作業台21台、留め金具、ハンドドリル、金槌、縦引き鋸、のみ、角定規、ほぞ引き鋸、木槌、締め金具、ペンチ、丸鋸盤、サーフェースプレーナー(表面削り機)、チックネスプレーナー(荒削り機)、ほぞ穴機、旋盤、ポータブル丸鋸盤。					
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚: 5名、20~30歳代、経験5~17年 対象者は同僚講師および18~25歳前後の木工科学生				6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル:) ○ チェワ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力	
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 実務経験3年 理由: 経験に基づいた対応が必要					
概 地 況 概	気候(サバンナ) 気温(10~30 ℃位)		電気(□安定 ☒不安定 □なし)		水道(□安定 ☒不安定 □なし)	
	電話(□インターネット可 ☒通話可 ☒不良 □なし)					



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV 日S)
 短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄 現職教員特別参加制度:

記入日: 平成16年12月1日

調査者名: 山本るみ子

要請番号(JL 243 - 05- 1 - 25)		<input type="radio"/> JV⇔SV振替可			
国名	職種/指導科目 職種 木工 (コード 211) 指導科目 (現地公用語[英 語])	区分 (長期のみ) <input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 1 代目	派遣希望期間 <input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	派遣希望時期	
				JOCV	SV/短期等
大分類:		分野: 中小・零細企業育成		プログラム名: (企業家育成・職業訓練)	
中・小分類:		課題: 企業家育成・職業訓練			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 労働職業訓練省 (現地公用語) Ministry of Labour & Vocational Training				
	2) 配属先名 (日本語) サリマ職業訓練校 (現地公用語) Salima Technical College				
	3) 配属先所在地 首都()から 方向 Km サリマ 主要都市(リロングウェ)までの交通手段及び所要時間(ミニバスで約 3 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 労働職業訓練省が所管する全国に7校ある職業訓練校のひとつ。技術科、建築科、商業科があり、各科にはさらにいくつかのコースがある。2年と4年の就学制度があり、卒業時に試験を受けて能力別の資格が授与される。 16/3コンピュータ技術が2005年4月に配属されることが決定している。				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 労働職業訓練省は、実践力を身につけた人材を育成するべく技術訓練校の質の向上を目指している。サリマ技術訓練校における木工科は、初心者が基礎技術を身につけ、訓練を重ねることによって卒業時には、実社会の現場において充分に役立つだけの実践力を身につけることを目指している。				
	2) 期待される具体的な業務内容 のこぎりやかなづちなど木工に必要な基礎的な道具の活用方法を熟知していることが求められる。採寸方法や適切な道具の選択と使用方法を根気良く指導することが望まれる。釘を使わない木と木の接合、引き戸の作り方など正確さを求められる技術面での指導が必要とされている。生徒数全員が同時に使えるだけの大工道具の数が少ないので実技訓練中に道具がない生徒も興味もてるような工夫を凝らした授業内容とすることが望まれる。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等のこぎり、かなづち、かんな、旋盤、丸のこ盤、グラインダー				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 木工科講師 2名 実務経験は5年以上、講師経験は約6ヶ月 16~20歳の生徒				
資格条件	6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 英 語 (レベル:) <input type="radio"/> チェワ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力				
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 実務経験 理由: 様々な状況に臨機応変に対応するための経験が必要。				
概況	気候(サバンナ)	気温(10~30 ℃位)	電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		
	電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S)
 短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: X
--------	---------------

記入日: 平成17年10月21日

調査者名: 古川寛

要請番号 (JL 277 - 05 - 1 - 28)		○ JV⇔SV振替可	
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間
ウガンダ	職種 木工 (コード 211) 指導科目 (現地公用語[英 語]) carpentry	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月
	派遣希望時期		
大分類: 鋸工業		分野: 人間開発	
中・小分類: パルプ・木材製品		課題: 教育の質の向上	
プログラム名: 職業訓練教育強化			
配属概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 (現地公用語) Ministry of Education and Sports		
	2) 配属先名 (日本語) チャンボゴ大学工学部 (現地公用語) Kyanbogo University, Faculty of Engineering		
	3) 配属先所在地 首都()から 方向 Km カンバラ 主要都市()までの交通手段及び所要時間()で約 時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ウガンダに4校ある国立大学のひとつ。工学部、特殊教育学部、職業学部、人文社会学部、理学部、教育学部の6学部を擁している。大学全体の2003年度の予算は約6億円。		
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 対ウガンダ国JICA国別事業実施計画案において、協力プログラムのひとつとして「職業訓練教育強化」が設定されている。この協力プログラムは、同国の工業、産業等の活性化のための技術者及び指導者の育成等への貢献を目的としており、本件JOCVの派遣も同プログラムの投入の一つとして位置付けられる。 チャンボゴ大学工学部には木工コースが設置されているが、新しい技術が導入されておらず、授業内容のアップデートがなされていない。最新の木工技術をとりたいという理由から隊員の要請があった。		
	2) 期待される具体的業務内容 木工コースの講師・技師に新しい木工の技術を教えること。また、実技助手として、木工コース学生および大学院生の木工実技の指導・指導補助を担当することが求められている。また、工学部は運営資金を作るため、木工コースにて家具などを作成販売したい計画があり、この計画推進への協力も求められている。 住居は同僚教師との同居となる場合がある。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 Planing Machine(Metalclad), Thicknesser(Dankaert), Bandsaw, Turning Lathe(Sheppach), Ripping and Cross Cutting Machine, Router Machine, Combined Machine, Radial Armsaw(Perugia Ellera), Emeco Bandsaw(Emeco Swing)		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ワークショップマネージャー 30-40歳、 技師:数名 木工コース修了者		6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル:) ○ ガンダ 語 (レベル:) * JVは派遣前訓練指定言語をチェック * SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 理由: 大学生への授業を担当するため ・ 実務経験3年 理由: 大学生への授業を担当するため		
概況	気候(亜熱帯) 気温(10-30 °C位) 電気(□安定 ☒不安定 □なし) 電話(□インターネット可 ☒通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☒不安定 □なし)		



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ BS)
 短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

事務局記入欄 現職教員特別参加制度: X

記入日: 平成17年12月12日

調査者名: 川本 晃子

要請番号(JL 277 - 06 - 0 - 05)		○ JV⇔SV振替可	
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間
ウガンダ	職種 木工 (コード 211) 指導科目 (現地公用語[英 語]) carpentry	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月
	派遣希望時期		
大分類: 鋳工業		分野: 人間開発	
中・小分類: パルプ・木材製品		課題: コミュニティ活性化	
プログラム名: 社会的弱者支援			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 (現地公用語) Ministry of Education and Sports		
	2) 配属先名 (日本語) ブタンバラ聾啞学校 (現地公用語) Butambala School for the Deaf		
	3) 配属先所在地 首都(カンパラ)から南西方向 46 Km ムピジ県カバサンダ 主要都市(ムピジ)までの交通手段及び所要時間(車で約 0.5時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1993年に設立された聴覚障害児専用の私立小学校。生徒数60名、教師4名、アシスタント4名。過去にVSOボランティアの受け入れ経験があり、またスイスの団体から若干の資金援助がある。		
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 対ウガンダ国JICA国別事業実施計画案においては、協カプログラムの一つとして「社会的弱者支援プログラム」が設定されている。この協カプログラムは、社会的弱者への生活向上、社会の中での理解を深めることへの貢献を目的としている。同校は2002年ごろまでVSOボランティアが入り授業として机や椅子の製作を指導した経緯があるが、現在は人材不足でアシスタントが時々製作を行っている程度であり、隊員により授業として復活させるため要請となった。		
	2) 期待される具体的業務内容 ・机、いす等を中心に木工を生徒に直接指導する。新しいデザイン、製品製作紹介も期待されている。 ・現在は授業として開催されていないためカリキュラムを作成し授業として生徒に教える。 ・販売できる作品をつくるのが最終目標である。 ・隊員は派遣されてから配属先で手話を習得する。(手話を習得するまで同僚教師がサポートする)		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等のこぎり、かんな、かなづち		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 校長代理1名、50歳代 教師4名、アシスタント4名、木工アシスタント1名 生徒(10歳~15歳)		6) 業務で使用する言語 ● 英語 (レベル:) ○ ガンダ語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 木工指導経験2年程度 理由: 自立した活動が求められるため		
概地況城	気候(亜熱帯) 気温(10-30℃位)	電気(□安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 □なし)	水道(□安定 □不安定 <input checked="" type="checkbox"/> なし)
	電話(□インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 □不良 □なし)		



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV 日S)

短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: <input checked="" type="radio"/>
--------	--

記入日: 平成17年12月16日

調査者名: 川本 晃子

要請番号 (JL 277 - 06 - 0 - 22)		<input type="radio"/> JV⇔SV振替可				
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
ウガンダ	職種 木工 (コード 211)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV		SV/短期等
	指導科目 (現地公用語[英 語] carpentry)			1 18年度2次隊	2 19年度1次隊	年 月 から
大分類: 鉱工業		分野: 人間開発		プログラム名: 社会的弱者支援		
中・小分類: パルプ・木材製品		課題: コミュニティ活性化				
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 (現地公用語) Ministry of Education and Sports					
	2) 配属先名 (日本語) バックレー小学校 (現地公用語) Buckley High School					
	3) 配属先所在地 首都(カンバラ)から西方向 122 Km イガンガ県キグル 主要都市(イガンガ)までの交通手段及び所要時間(車で約 0.2時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1993年より聴覚障害児を受け入れている公立小学校(学校名は高校だが小学校)で生徒総数700名(内聴覚障害児78名、聴覚視覚障害複合5名)、教師33名。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 対ウガンダ国JICA国別事業実施計画案においては、協力プログラムの一つとして「社会的弱者支援プログラム」が設定されている。この協力プログラムは、社会的弱者への生活向上、社会の中での理解を深めることへの貢献を目的としている。同校は聴覚障害児に対する教育を熱心に行っている学校で技術クラスの質の向上のため隊員要請となった。					
	2) 期待される具体的業務内容 ・技術のクラス(20名、13歳~15歳)で机、椅子等の基本的な木工及び簡単なおもちゃを同僚インストラクターとともに指導する ・クラス生徒は聴覚障害児で年齢差もあるため個々の進度が異なる ・隊員は配属先にて手話を習得し、生徒とは手話でコミュニケーションをとることになる ・現在はインストラクターが持ってくる道具を使って授業を行っている					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 隊員の申請により購入予定					
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 校長、 教師33名				6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル:) ○ ルニヤンコレ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力	
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 木工指導経験2年程度 理由: 自立した活動が求められているため					
概 地 況 概	気候(亜熱帯) 気温(10-30℃位)		電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			
	電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input checked="" type="checkbox"/> なし)			



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ HS)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

事務局記入欄

現職教員特別参加制度:

記入日: 平成17年12月13日

調査者名: カロス・オモヤ 山本

要請番号 (JL 310 - 06 - 0 - 01)		○ JV⇔SV振替可	
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望時期
ボリビア	職種 木工 (コード 211)	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2年 ○ 1年 ○ 2ヶ月
	指導科目 (現地公用語 [西 語]) Carpinteria		
		派遣希望時期	
		JOCV	
		SV/短期等	
		1	18年度2次隊
		2	18年度3次隊
		3	19年度1次隊
年 月 から			
大分類: 鉱工業	分野: 社会開発	プログラム名: 先住民貧困層の生計維持	
中・小分類: パルプ・木材製品	課題: 生計維持		
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) コンセプション市役所 (現地公用語) Municipio de Concepcion		
	2) 配属先名 (日本語) チキタノ森林保護基金 (現地公用語) Fundacion para Conservacion del Bosque Chiquitano (FCBC)		
	3) 配属先所在地 首都 (ラパス) から 東 方向 800 Km サンタクルス市内 主要都市 () までの交通手段及び所要時間 () で約 時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況 (含むJICA専門家、ボランティア) サンタクルス県チキタニア地方の環境保全をテーマに、2000年より地域住民の生活向上、地域社会の生産性向上等に焦点を当て活動を行っている非営利団体。Fundacion Amigos de la Naturaleza, Fundacion Amigos de Museo de Historia Natural Noel Kempff Mercado, Wildlife Conservation Society, Missouri Botanical Garden等の他の環境団体と、Shell, Enronの石油会社より支援を受けている。年間予算は2004年で1,159,714ドル、2005年で987,412ドル。		
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況 (プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 地域住民が第一次生産品として森林資源を乱伐し安価で販売することにより、チキタニアの原生林は深刻な問題を抱えている。よって環境保護の視点より、伐採可能な木材を選定し、木工製品を作製することで商品に付加価値を付け伐採量を減らすプロジェクトが計画された。同プロジェクトは職業訓練を通じた地域若年層への自己雇用促進、地域社会の生産性向上も目的としている。ボランティアの活動場所はサンタクルス県コンセプション村となる。JICAはボランティア派遣を、FCBCはプロジェクト基礎調査、管理、評価、また、訓練修了者へのマイクロクレジット提供を、INFOCAL(職業訓練校)は訓練場所と訓練コースの運営を、それぞれ提供することになっている。野菜、農畜産物加工、養殖が同時派遣の予定。		
	2) 期待される具体的業務内容 FCBC、INFOCALコンセプション(職業訓練校)と協力し以下の活動を行う。 ・FCBCが基礎調査を通じ選定した木材を利用し、主にチキタニア地方の若年層を対象にした木材加工の理論と実践の訓練コースを計画・実施する。 ・上記活動に続き、販売可能なレベルの木材製品(家具、手彫りの民芸品等)の作製指導コースを計画・実施する。 ・上記訓練修了者で起業する者に対し、商品の品質管理等のアドバイスをを行う。また、上記コースの評価。 ・その他、関連業務に関してボランティア精神を発揮し積極的に関与することが望ましい。また、状況変化等について柔軟に対応する必要がある。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 家具製作可能なレベルの機材 (現在導入中)		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル FCBC プロジェクト責任者 男性 50代 FCBC プロジェクトコーディネーター 男性 40代 INFOCALコンセプション 責任者 男性 20代後半		
6) 業務で使用する言語 ● スペイン 語 (レベル:) ○ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力			
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 家具製作経験 理由: 指導者となり得る経験が必要 ・ 手彫り木工製作経験 理由: 指導者となり得る経験が必要		
概況	気候 (亜熱帯) 気温 (15~35 ℃位) 電気 (<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道 (<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	
	電話 (<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		



平成 18 年度 春 募集 ボランティア 要望 調査 票
 長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ HS)
 短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: ×
--------	---------------

記入日: 平成 17 年 12 月 14 日

調査者名: 飯田 典子

要請番号 (JL 352 - 06 - 0 - 03)		○ JV⇔SV振替可				
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
ジャマイカ	職種 木工 (コード 211)	○ 新規 ● 交替 3 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV		SV/短期等
	指導科目 (現地公用語 [英 語] carpentry)			1 18 年度 2 次隊	2 18 年度 3 次隊	
大分類: 社会福祉		分野: 地域保健の向上		プログラム名: 特殊教育(養護)の向上プログラム		
中・小分類: 社会福祉		課題: 弱者に対する特殊教育支援				
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育文化 労働社会省 (現地公用語) Ministry of Education Youth and Culture/Ministry of Labor Social Security and Sports					
	2) 配属先名 (日本語) ウッドローン養護学校 (現地公用語) Woodlawn School of Special Education					
	3) 配属先所在地 首都 (キングストン) から 北西 方向 98 Km マンデビル 主要都市 (マンデビル中心地) までの交通手段及び所要時間 (徒歩 で約 0.5時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況 (含む JICA 専門家、ボランティア) 配属先の上部組織 JAMR Jamaica Association on Mental Retardation / ジャマイカ知的障害協会は知的障害児に対する教育支援活動を行っている。同協会立の全国 27 校の養護学校は 5 つの各 Unit の中心校に配置された校長に統括指導されている。同協会には現在 (養護 3 名、木工 1 名) 複数の隊員が派遣されており教師対象の研究授業やワークショップ開催といった活動も協力して行っている。配属先はマンチェスター地方の Unit の中心校で、同校の校長は同校の他近隣の 1 校を統括。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況 (プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) JAMR 所属の養護学校の生徒は中軽度知的障害児である。同配属先には現在 1 名の木工の隊員が派遣されており、同隊員は生徒に対し木工の指導を行っている。同校並びに JAMR では生徒が卒業後に就労出来るよう職業教育にも力を入れるようになってきており同隊員の活動に期待し理解を示しているが、木工の技術/知識や指導経験のある教師が存在せず同隊員の力量に依存している部分が多い。JAMR 全体でも木工担当の教師の確保は難しい状況ではあるが、同隊員は他の隊員と協力し教師向けに木工のワークショップを開催するなど木工を教えらるる教師増に尽力しており、この成果を得るためには今後も知的障害児を対象とした木工指導の出来る人材の継続派遣が必要であり本要請となった。					
	2) 期待される具体的業務内容 ・ 配属先校での木工の生徒への指導。(生徒のレベルは職業訓練レベルの者から作業学習レベルの者と広範囲であるため生徒各人にあった作業目標の設定が必要である。) ・ 木工の授業のあり方について配属先校での教師への指導支援活動。 ・ ワークショップや研究授業を通しての JAMR 所属教師への木工指導支援活動。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 直定規 (インチ) × 1 直角定規 × 1 鋸 × 5 ノミ × 3 鉋 × 2 卓上鋸 × 1 ベンチ × 1 プライヤー × 2 金槌 × 4 クランプ × 2 メジャー × 1 砥石キングの 1000 番 × 2 と 6000 番 × 1 トリマー × 1 電動工具一式 JAMR としては同校に将来的には木工専用の工房を建設予定であるが、現状では教室不足で食堂を木工専用の工房として授業は行われている。					
4) 配属先スタッフ・同僚 (男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル 校長 (女 1/40 歳代) 教頭 (男 1/30 歳代) 教員 (女 3/40 歳代) 補助教員 (女 2/20 歳代と 30 歳代) 事務 (女 1/20 歳代/秘書) 用務員 (男 1/40 歳代) 調理員 (女 1/40 歳代)				6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル:) ○ 語 (レベル:) * JV は派遣前訓練指定言語をチェック * SV は選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
資格条件	条件 (資格、免許、性別) 及びその理由					
概地況	気候 (高地熱帯性気候) 気温 (°C 位)		電気 (□ 安定 ☒ 不安定 □ なし)		水道 (□ 安定 ☒ 不安定 □ なし)	
	電話 (☒ インターネット可 ☒ 通話可 ☒ 不良 □ なし)					



平成18年度春募集ボランティア要望調査票
 長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ BS)
 短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

事務局記入欄 現職教員特別参加制度: X

記入日: 平成17年4月7日

調査者名: 鈴木和廣

要請番号 (JL 355 - 05 - 0 - 04)		○ JV⇔SV振替可		
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	
メキシコ	職種 木工 (コード 211)	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	
	指導科目			派遣希望時期
	(現地公用語[西 語]) Carpinteria			JOCV SV/短期等
大分類:	分野: 環境対策と自然環境保全	プログラム名: 環境管理能力強化支援		
中・小分類:	課題: 自然環境保全(生物多様性保全を含)			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 外務省 (現地公用語) Secretaria de Relaciones Exteriores			
	2) 配属先名 (日本語) シエラゴルダ環境保護NGO (現地公用語) Grupo Ecologico Sierra Gorda			
	3) 配属先所在地 首都(メキシコ市)から 北西 方向 約400Km ケレタロ州ハルパン市 主要都市(メキシコ市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 7 時間)			
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同NGOは、ケレタロ州シエラゴルダ生物環境保護圏において、総合的な環境保全のため、森林保護・地域住民の生活改善及び地場産業育成・小中学校における環境教育等の事業を展開している。事業予算は、年間約6400万円。			
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同NGOが展開している事業のうち、地域住民の地場産業育成プログラムでは、天然資源保護を考慮しつつ木材加工や陶磁器作成等の地域住民の職能訓練を実施している。このうち木材加工工房を持つサンファン・デ・ロストゥラン村では、現在工房メンバーがロッジ建設を手がけているが、今後はより完成度の高い家具を製作・販売したい意向である。限られた木材でより付加価値の高い質のよい製品開発・生産のため、隊員の協力が求められている。			
	2) 期待される具体的業務内容 木材加工を手がけているサンファン・デ・ロストゥラン村において主に以下の活動に携わる。 一木材加工グループ(男性)への加工技術向上支援 一より付加価値の高い家具等の製品の開発・生産支援 木材は質の悪い松材がほとんど。これまで手がけた製品としては、ベッド、窓枠、テーブル、イス等。メキシコ人設計士の指導により、現在観光用ロッジの建設を手がけているが、造りは簡素である。			
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 木工工房、木工工作台、電動かんな、荒削りかんな、電動旋盤、電動丸鋸、糸鋸(大)、電動鋸、グラインダー、リユーター、コンプレッサー、のみ、かんな、かなづち			
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同NGO地場産業育成プログラム長 男性 村の木材加工グループ(男性)6名程:家具製作、ロッジ建築の基礎的な技術は有する		6) 業務で使用する言語 ● スペイン 語(レベル:) ○ 語(レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力	
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由			
概況	気候(山間部気候) 気温(平均18℃位)	電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input checked="" type="checkbox"/> なし)	
	電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input checked="" type="checkbox"/> なし)			



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S)
 短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: X
--------	---------------

記入日: 平成17年6月24日

調査者名: 一柳直仁

要請番号 (JL 379 - 05 - 1 - 06)		○ JV⇔SV振替可			
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
ベネズエラ	職種 木工 (コード 211)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV	
	指導科目			1 18年度3次隊	年 月 から
	(現地公用語[西 語])			2 19年度1次隊	
Artesania	3 年度 次隊				
大分類: 人的資源		分野: 社会セクター		プログラム名: 人間開発支援	
中・小分類: 文化		課題: BHNの充足			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 企画・開発省 (現地公用語) Ministerio de Planificacion y Desarrollo				
	2) 配属先名 (日本語) NGOウナ・マノ・アミーガ (現地公用語) NGO Una Mano Amiga (UMA)				
	3) 配属先所在地 首都(カラカス)から 南西 方向 350 Km エル・チョロ村 主要都市(アカリグア)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 家庭を持たない或いは家庭を追われた子や18歳までの青年(総て男子)たちを保護し、施設内で住まいや食事を提供し、更に社会で自立できるよう通常の学校教育(一般の学校への通学)に加え農業を中心とした各種の技術、技能を得るための職業訓練を行っているNGO団体。将来的には家庭のない老人たちも保護する計画がある。職業訓練施設の年間の事業予算は約 \$52,000。地元ボランティアの協力はあ。イタリアからの資金援助を受けたことはある。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) これまでの首都近くの施設内で住まいや食事の提供、通常の学校教育を行っているが、現在地方の農園に総合施設の建設が進んでいる。これはセカンダリーの生徒を対象に、これまでの施設の機能に加え、住環境の質の向上と共に、経済的に自立するための職業訓練が行える施設の内容となっており、27ヘクタールの広さの土地で養殖、乳製品・農作物生産、ヤギ・ウサギ・にわとり・ミズ飼育等が行える。また、ここでは農業関連の職業訓練ばかりでなく、スポーツや音楽を楽しむ、手工芸の技能も学べるように計画されている。この新たに始まる施設の指導要員として日本のボランティアの活躍を期待している。対象は総て男子で、手工芸は木を使ったおもちゃ等の製作を考えている。				
	2) 期待される具体的業務内容 手工芸にかかる具体的業務内容 1 生徒(施設の青年)への技術指導 2 施設の収入源となるためのシステムの構築 3 生徒指導要員の育成 4 必要に応じて地域生産者への指導				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 教室、実習室、木工にかかる必要機材、或いは必要に応じて他の機材				
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル カラカス事務所: 代表者、男性、40歳 現地施設: 生産部長、男性、45歳 現地施設: 教育部長、男性、45歳 現地施設: ボランティアネットワーク担当、女性、28歳				
	6) 業務で使用する言語 ● スペイン語 語(レベル:) ○ 語(レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力				
概 地 域	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 実務経験2年以上 理由: 即戦力を期待 ・ 木工専門技術者 理由: 当該分野を指導する上で必要				
	気候(熱帯) 気温(28 ℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)				



平成18年度春募集ボランティア要望調査票
 長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日青)
 短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

事務局記入欄 現職教員特別参加制度:

記入日: 平成16年12月1日

調査者名: 浅井 浩史

要請番号 (JL 404 - 05 - 0 - 03)		○ JV⇔SV振替可		調査者名: 浅井 浩史	
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
フィジー	職種 木工 (コード 211) 指導科目 (現地公用語[英 語]) Carpentry	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	18年度2次隊
				2	18年度3次隊
				3	19年度1次隊
大分類:		分野: 産業振興		プログラム名: 職業訓練組織プログラム	
中・小分類:		課題: 職業訓練の拡充			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 (現地公用語) Ministry of Education				
	2) 配属先名 (日本語) ナンバラセカンダリースクール (現地公用語) Nabala Junior Secondary School				
	3) 配属先所在地 首都(スヴァ)から 北東 方向 220 Km ナンバラ、ランバサ 主要都市(ランバサ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1972年設立のカトリック系セカンダリースクール。普通科Form1から4(日本の中学生)及び職業訓練コースとして木工科、調理科、農業科生徒を受け入れている。全校生徒185人、教員数14人。職業訓練コースは2年コースであり、定員は各学年10名。ボランティア受入れの実績はないが、現在校舎の増築を、日本大使館草の根無償資金協力を申請中。また、木工科は、2004年にAusAID(豪州援助機関)より約150万円の援助を受け機材を購入。				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同校における木工科は2002年から開始され2005年で4年目を迎える。現在、FIT(フィジー技術学院)及びTPAF(フィジー訓練生産性協会)の認定コースを開講している。2004年に同コースは教育省からパイロットコースとしての認定を受け、AusAIDの援助を用いて多くの機材を購入し施設の充実を図った。それに伴い、職業訓練コース生徒への授業のみならず、近隣からの注文にあわせて木工製品の製造を開始しているが、現在の教員のみでは手が回らずにすべての注文に対応し切れていない状況である。機材を有効に用いての生徒への指導、外部からの注文への迅速な対応とアドバイス及び新しいアイデアの確立といった面から、協力隊員の要請にいたった。				
	2) 期待される具体的業務内容 ・職業訓練コース木工科生徒への木工実習担当(現在は、机・椅子・ボード・トレイ・ベッド等を作成) ・職業訓練コース木工科生徒への木工理論担当 ・外部からの木工製品注文への対応(卒業生を中心に行う予定) ・外部からの木工製品注文システム確立のための助言や新規アイデアの確立 ・職業訓練コース木工科担当教員への技術指導 ・職業訓練コースカリキュラム及び教材作成				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 電気のかごり(2)、ベンチドリルプレス(2)、パイス、グラインダー、卓上電気のかごり、自動カンナ機、旋盤、卓上ジグソウ作業場掃除機、基本工具(全生徒分)				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 校長(男性)以下、教員数14名 木工科担当教師:20歳代男性(経験8年)、FIT(専門学校)卒 職業訓練コース生徒:初心者		6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル:) ○ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 専門学校卒 理由: カウンターパートと同程度の専門知識が必要 ・ 実務経験 理由: 設備も充実しある程度の指導力が要求される				
概況	気候(熱帯海洋性) 気温(20-32 ℃位)		電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		
	電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV 日S)

短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: <input checked="" type="radio"/>
--------	--

記入日: 平成17年8月29日

調査者名: 山科恵美

要請番号 (JL 419 - 05 - 1 - 11)		<input type="radio"/> JV⇔SV振替可			
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
サモア	職種 木工 (コード 211)	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV	
	指導科目 (現地公用語[英語]) Carpentry			1 18年度2次隊	年 月 から
				2 18年度3次隊	
				3 19年度1次隊	
大分類:	分野: 教育		プログラム名: 中等技術教育改善		
中・小分類:	課題: 職業教育・訓練の質的改善				
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 (現地公用語) Ministry of Education, Sports & Culture				
	2) 配属先名 (日本語) アモア中高等学校 (現地公用語) Amoa College				
	3) 配属先所在地 首都 (Apia) から 北西 方向 60 Km サバイ島サイピピ 主要都市 (サレロロガ) までの交通手段及び所要時間 (バス で約 0.5時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 政府系の中・高等学校で学生数310名(14~18歳)。教員数14名。サモア語、英語、数学、科学、社会、経理、地理、技術科、家政、体育などを教えている。教員は政府より派遣されているが、学校施設等は地域の自主運営及び授業料から成り立っている。				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 2000年から、教育省指導の教育課程に選択科目として技術科が組み込まれ、全国統一試験の対象となったが、教師数や施設の関係から技術科の普及率は低い。同校では技術科教師が1名おり、Year9と10を担当している。教師数と教師の技術不足を補うため要請が上げられた。また、ADBの支援により2004年に新校舎が完成し、技術科教室、用具、機材も整えられている。				
	2) 期待される具体的業務内容 実際にYear9~11の授業を受け持ち、学生に木工・製図を中心とする技術科の理論及び実習(工具の説明、使い方、作品製図など)を行う。カリキュラムに沿った指導計画を立案し、副教材などを製作する。また、同僚の育成のため助言協力する。教育省支給の教科書を使いながら、限られた教材を使い実践を中心にわかりやすく指導することが求められる。授業は英語で行われるが、英語を理解しない学生も多いため、ある程度のサモア語の習得が必要となる(赴任後訓練あり)。また、同校は都市から離れており、物資もそれほど豊富でないため、村の生活に適應できる人材が望ましい。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 教室、黒板、作業場、鋸、金槌、電気ドリル、グラインダー、ペンチ、ねじ回し、仕事台、カンナ、曲尺、サンダー、南京鉋、鑿、やっこ				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 技術科教師(男性 30歳代)		6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 英 語 (レベル:) <input type="radio"/> サモア 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 製図の知識と技術 理由: 技術科授業を行うため ・ 実務経験2年程度 理由: 同僚教師への指導のため				
概況	気候(熱帯海洋性) 気温(25~35 ℃位)		電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV BS)
 短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄

現職教員特別参加制度:

記入日: 平成17年8月30日

要請番号 (JL 419 - 05 - 1 - 12)		<input type="radio"/> JV⇄SV振替可		調査者名:		
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
サモア	職種 木工 (コード 211)	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV		
	指導科目			1	18年度2次隊	年 月 から
	(現地公用語[英 語])			2	18年度3次隊	
Carpentry	3	19年度1次隊				
大分類:	分野: 教育	プログラム名: 中等技術教育改善				
中・小分類:	課題: 職業教育・訓練の質的改善					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 (現地公用語) Ministry of Education, Sports & Culture					
	2) 配属先名 (日本語) パラウリシシフォ中高等学校 (現地公用語) Palauli Sisifo Secondary School					
	3) 配属先所在地 首都(Apia)から 北西 方向 100 Km サバイ島サライルア 主要都市(サレロロガ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 政府系の中・高等学校で学生数約230名(14-19歳)、教員数8名。サモア語、英語、数学、科学、社会、農業、技術科、家政などを教えている。教員は政府より派遣されているが、学校施設等は地域の自主運営及び授業料から成り立っている。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 2000年から、教育省指導の教育課程に選択科目として技術科が組み込まれ、全国統一試験の対象となったが、教師数や施設の関係から技術科の普及率は低い。同校では技術科教師が1名おり、数学との兼任である。教師数と教師の技術不足を補うため要請が上げられた。また、ADBの支援により2004年に新校舎が完成し、技術科教室、用具、機材も整えられている。					
	2) 期待される具体的業務内容 実際に授業を受け持ち、学生に木工・製図を中心とする技術科の理論及び実習(工具の説明、使い方、作品製図など)を行う。カリキュラムに沿った指導計画を立案し、副教材などを製作する。また、同僚の育成のため助言協力する。教育省支給の教科書を使いながら、限られた教材を使い実践を中心にわかりやすく指導することが求められる。授業は英語で行われるが、英語を理解しない学生も多いため、ある程度のサモア語の習得が必要となる(赴任後訓練あり)。また、同校は都市から離れており、物資もそれほど豊富でないため、村の生活に適應できる人材が望ましい。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 教室、黒板、作業場、鋸、金槌、電気ドリル、荒カンナ、曲尺、鑿、巻尺					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 技術科教師(男性 30歳代)		6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 英語 語(レベル:) <input type="radio"/> サモア 語(レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力			
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・製図の知識と技術 理由: 技術科授業を行うため ・実務経験2年 理由: 同僚教師への指導のため					
概況	気候(熱帯海洋性) 気温(25-35 °C位)		電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV 日S)
 短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: <input checked="" type="checkbox"/>
--------	---

記入日: 平成16年1月5日

調査者名: 今井 隆幸

要請番号(JL 218-05-0-02)		○ JV⇔SV振替可				
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
ジブチ	職種 板金 (コード 220)	○ 新規 ○ 交替 2 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV		SV/短期等
	指導科目			1	18年度3次隊	年 月 から
	(現地公用語[フランス 語])			2	年度 次隊	
	3	年度 次隊				
大分類: 鉱工業	分野: 貧困削減と基礎的社会サービスの改善		プログラム名: 職業技術訓練支援			
中・小分類: 機械工業	課題: 職業教育の充実					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 (現地公用語) Ministere de l'education					
	2) 配属先名 (日本語) 工業・商業高等学校 (現地公用語) Lycee Industriel et Commercial(L.I.C.)					
	3) 配属先所在地 首都()から 方向 Km ジブチ 主要都市(ジブチ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.3時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1993年に世銀の融資により建設された。教師数は104名、生徒数は800名前後で商業部門と工業部門に分かれている。工業部門は12の工房があり、土木、機械、電気、板金等の講義と実習が行われている。その他、夜間の社会人学級も実施している。工業部門にフランス人専門家が派遣されているほか、フランス語圏アフリカ諸国からの講師が派遣されることもある。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 教育は当国の重点分野のひとつであり、技術の習得とそれによる産業界の発展はジブチにおいて重要な課題である。板金部門で学生の技術指導を協力隊員に担当する。同校で協力隊員が活動することにより、技術分野のおもしろさや大切さを学生に理解させることが期待されている。					
	2) 期待される具体的業務内容 通常の授業は講義と実習からなり、複数の講師と組んで実施される。その中で隊員は主に実習を担当し、同僚講師と協力して授業を進める。特に、隊員には実習における指導及び成果品の品質向上などへの技術支援が求められている。予算不足のため、実習教材が揃わないことも多く、展示即売会開催により対外的にその技術力をアピールし、外部からの注文を受けることが必要である。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 溶接機(アーク、アルゴン、半自動)、ブレーキプレス、シャーリング、ボール盤、高速度砕石カッター、グラインダー、ロールプレス、電動ノコ盤					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 2名(卒業生25歳、経験2年、40歳経験15年) 指導対象は17~22歳の学生(初級レベル)				6) 業務で使用する言語 ● フランス 語(レベル:) ○ 語(レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力	
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 男性 理由: イスラム教徒の男子生徒が多いため ・ 実務経験 理由: 実習指導により実践的な技術を指導するため ・ 専門学校卒 理由: 他の教師も専門学校卒であるため					
概況	気候(乾燥地気候) 気温(20~50 ℃位) 電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)					



平成18年度春募集ボランティア要望調査票
 長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S)
 短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

事務局記入欄
 現職教員特別参加制度:

記入日: 平成17年12月19日

要請番号 (JL 331 - 06 - 0 - 14)		○ JV⇔SV振替可		調査者名: 仲間 和男	
国名	職種/指導科目 (コード 240)	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
				JOCV	SV/短期等
エクアドル	職種 溶接 指導科目 (現地公用語[西 語]) Soldadura	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	18年度2次隊
	2			18年度3次隊	
	3			19年度1次隊	
大分類: 鉱工業		分野: 貧困対策		プログラム名: 産業開発・雇用創出プログラム	
中・小分類: 機械工業		課題: 産業開発・雇用創出			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 職業・労働省 (現地公用語) Ministerio de Trabajo y Empleo				
	2) 配属先名 (日本語) 職業訓練センターテナ校 (現地公用語) Servicio Ecuatoriano de Capacitacion Profesional (SECAP-Tena)				
	3) 配属先所在地 首都(キト市)から 東 方向 170 Km ナボ県テナ市 主要都市(キト市)までの交通手段及び所要時間(飛行機で約 0.5時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同職業訓練センターは全国各地で技術者の即戦力を育成する目的で、定期的な職業訓練を行なっている。テナ校には溶接科以外に工作機械科、縫製科等各種訓練科目がある。 2006年の年間予算は6,537,156米ドル。				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ナボ県は原油の産地で、原油プラント建設及び原油パイプの施工等が至るところで実施されている。原油に関わる仕事は多いが、原油パイプ切断やパイプ接合できる溶接技術者が少なく、同地域の失業に深刻な影響を与えている。同地域の職業訓練資質向上及び失業軽減のため、隊員要請に至った。隊員には溶接における安全面、基礎教育(理論と実習)全般及び応用を予定している。同職業訓練を受講した後、受講者は現場で即戦力として働けるよう溶接の技術全般を身に付けることが重要となる。				
	2) 期待される具体的業務内容 ①溶接に関する基礎教育(理論、実習、応用)の強化 ②原油パイプ等の切断及び接合におけるガス溶接、アーク溶接の技術指導、安全管理全般。 ③ガス溶接における切断、アーク溶接における接合をH鋼等に適用し、橋梁・集合住宅等の施工を想定し、溶接技術の適応範囲を幅広く応用できる訓練を実施する。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 訓練センター内の全ての溶接機材。事務業務を行なうための同センター備品。				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル カウンターパート: 機械工作担当、男性、実務経験10年 同僚: 2名の機械工作担当			6) 業務で使用する言語 ● スペイン語 語(レベル:) ○ 語(レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力	
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 実務経験5年 理由: 生徒及び同僚教師への指導及び助言が必要 ・ アーク溶接教育終了証 理由: 技術指導及び安全管理指導が必要 ・ ガス溶接講習終了証 理由: 技術指導及び安全管理指導が必要				
概地域	気候(熱帯湿潤気候) 気温(18-35 °C位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)				



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV 日S)

短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄

現職教員特別参加制度:

記入日: 平成18年1月2日

調査者名: 山科 恵美

要請番号 (JL 419 - 06 - 0 - 03)		○ JV⇔SV振替可			
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
サモア	職種 溶接 (コード 240) 指導科目 (現地公用語[英 語]) welding	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV	
					SV/短期等
				1	18年度2次隊
				2	18年度3次隊
				3	19年度1次隊
大分類: 鉱工業		分野: 教育			
中・小分類: 機械工業		課題: 職業技術教育訓練強化		プログラム名: 職業技術教育訓練強化	
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 財務省 (現地公用語) Ministry of Finance				
	2) 配属先名 (日本語) プナオア職業訓練校 (現地公用語) Laumua Punaoa Technical Community Training Centre				
	3) 配属先所在地 首都 (アピア) から 方向 18 Km ウボル島ファレウラ地区 主要都市 (アピア) までの交通手段及び所要時間 (バス で約 0.9時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) キリスト教メソジスト派教育委員会が運営する2年制技術訓練センターで、英語、サモア語、数学、宗教などの教養科目と木工、配管、溶接、自動車整備、電気、洋裁の技術科目を選考する。同委員会の年間予算は約18.3百万円(他の2校の中高等学校などを含む)。コンピュータ指導のアメリカ人ボランティア。				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 学生のほとんどが、卒業後ノンフォーマルセクターでの就労または未就労とみられる任国で、職業訓練の向上は大きな課題であるが、それを指導していく適した人材の確保は難しい状況であるため今回の要請に至った。				
	2) 期待される具体的業務内容 ・同僚教師とともに、授業(理論・実習)を通して、溶接の基礎を訓練生に教える。 ・同僚教師への助言や協力。 ・溶接に関する知識のない生徒に、基礎をわかりやすく説明する。 (テキストの工夫や実技面でのデモンストレーションの工夫等)				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 アーク溶接機、ガス溶接機各1、手袋、溶接用マスクなど基本的なもの一式				
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 男性、40代、職業訓練コース修了レベル、技術の応用、実習の際の作品のデザイン等に課題がある			6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 英 語 (レベル: B) <input type="radio"/> 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力	
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 専門学校卒 (溶接) 理由: 授業を行うため				
概地域	気候 (熱帯海洋性) 気温 (25-32 ℃位) 電気 (<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話 (<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道 (<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)				



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S)
 短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: <input checked="" type="checkbox"/>
--------	---

記入日: 平成18年1月5日

調査者名: 山本 昭夫

要請番号 (JL 010 - 06 - 0 - 18)		○ JV⇔SV振替可				
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
カンボジア	職種 繊維 (コード 260)	○ 新規 ● 交替 2 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV		SV/短期等 年 月 から
	指導科目 織物・染色			1	18年度2次隊	
	(現地公用語 [英 語]) Textiles			2	18年度3次隊	
大分類: 人的資源		分野: 経済・産業振興		プログラム名: 民間セクター振興支援		
中・小分類: 文化		課題: 民間セクター開発				
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 労働職業訓練省 (現地公用語) Ministry of Labor and Vocational Training					
	2) 配属先名 (日本語) カンポット州訓練センター (現地公用語) Provincial Training Center Kampot					
	3) 配属先所在地 首都 (プノンペン) から 南 方向 148 Km カンポット 主要都市 (カンポット) までの交通手段及び所要時間 (バス で約 3 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況 (含むJICA専門家、ボランティア) 1993年にILOの支援で設立された職業訓練センター。これまでADB, GTZの支援を受け、現在は労働職業訓練省カンポット州局の下で、婦人子供服、コンピュータ、自動車整備、織物コースを運営している。2005年には、カンボジアで2箇所の職能認定試験センターの建物が完成し、今後試験センターとしての機能も兼ね備える。自動車の修理代、製品の販売等の収益を運営費に活用して、業務を拡大してきている。ADB, WFPが支援している。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況 (プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 初代隊員は、綿布織のための染色、天然染料の導入などで成果を上げ、センターで織った綿布を使用したクロマー、ハンカチ、テーブルクロスなどを製作している。また、同じ配属先にいる婦人子供服の隊員が織った布を使用して帽子や小間物入れ等の製品作成・販売ルートの開拓を行い、軌道に乗せようと努力している。今後は、販売ルートの拡充とともに、新しい織物 (綿織物の新柄、絹織物) 製作を目指し、配属先は後任隊員を要請してきている。					
	2) 期待される具体的業務内容 カウンターパート、訓練生と協力しながらより良い織物を生産するための技術指導が求められている。 1) 綿織物の新柄 (紺) 開発 2) 藍、マックルアー等の天然染料の利用開発 3) 繭を使用した糸紡ぎ、撚り、精練 (灰汁)、染色、織り技術の開発、絹織り物の市場開拓、繭の増産、養蚕の普及など 4) 完成品の在庫管理、流通システム、販売ルートの拡充へのアドバイス					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 織り機 (10)、糸紡ぎ機、染色用器具、					
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚 (男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル j女性 (2)、織物教師、30代、実務経験あり					
	6) 業務で使用する言語 ● クメール 語 (レベル:) ○ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力					
概況	条件 (資格、免許、性別) 及びその理由 ・ 織物製作経験2年 理由: カウンターパート、訓練生への指導					
	気候 (熱帯モンスーン) 気温 (25-40 °C位) 電気 (<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話 (<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道 (<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)					



平成18年度春募集ボランティア要望調査票
 長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S)
 短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: ×
--------	---------------

記入日: 平成17年4月15日

調査者名: 一柳直仁

要請番号 (JL 379 - 05 - 1 - 25)		○ JV⇄SV振替可				
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
ベネズエラ	職種 造船 (コード 290)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV		SV/短期等
	指導科目 (現地公用語[西 語]) small boat building			1 19年度1次隊	年 月 から	
大分類: 鉱工業		分野: 社会セクター		プログラム名: 人間開発支援		
中・小分類: 機械工業		課題: BHNの充足				
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 企画・開発省 (現地公用語) Ministerio de Planificacion y Desarrollo					
	2) 配属先名 (日本語) サジェ財団 (現地公用語) Fundacion Salle					
	3) 配属先所在地 首都(カラカス)から北東方向 400 Km プンタ・デ・ピエドラ 主要都市(アスンシオン)までの交通手段及び所要時間(バスで約1時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ベネズエラ全土をカバーする大きなNGO組織。中等、高等教育機関を全国に7箇所所有し、実業教育と各種の調査・研究を行い、成果を地域住民のために役立っている。今回要請のあったマルガリータセンターでは主に漁業を中心の中・高等教育(生徒数は2100人)に加え、住民に調査研究結果の提供や新たな漁業への取り組みを提案している。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) マルガリータ島の主な産業はは漁業であり、住民の多くがこれに従事している。しかしながら、現在でも昔ながらの漁を続けており、効率が悪く安全面においても問題が多い。近年、漁業に関する法の改正があり、大型船舶での漁が禁止された。これを機に貧しい漁師に現状に合った新たな船舶を提案し、漁師自身が政府の融資を受けながら造船に取り組み、効率的で安全な漁業を目指したい。時間が許せば授業の講師もお願いしたい。					
	2) 期待される具体的業務内容 具体的業務 1 現地の漁業実態の理解 2 小型船舶のデザイン提案、造船指導 技術の範囲 1 グラスファイバー製で長さ12メートル程度、屋根つきの小型船舶のデザイン、造船指導 2 同船舶を使った漁業の提案・指導					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 学校、研究施設が一体となった複合施設で、製作機材、研究施設は整っている。 事務室、パソコン、2隻の30メートル程度及び2隻の12メートル程度の実習用船舶、気象観測施設、港					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 所長: ホワン・ホセ・カルデナス 生物学士 45歳 課長: ミゲル・マリン 技術士 40歳 カウンターパート: アリ・レオン 船長 45歳 カウンターパート: ヘスス・ノリエガ 漁業技能士				6) 業務で使用する言語 ● ス페인 語 (レベル:) ○ ' 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力	
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 短大卒 理由: 同僚は高学歴 ・ 実務経験1年 理由: 即戦力を期待					
概地域	気候(熱帯) 気温(29 ℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)					

